



東洋大学

2024
TOYO UNIVERSITY

国際教育センター年報



東洋大学国際教育センター

『2024 年度国際教育センター年報』の発刊にあたって

国際教育センター長

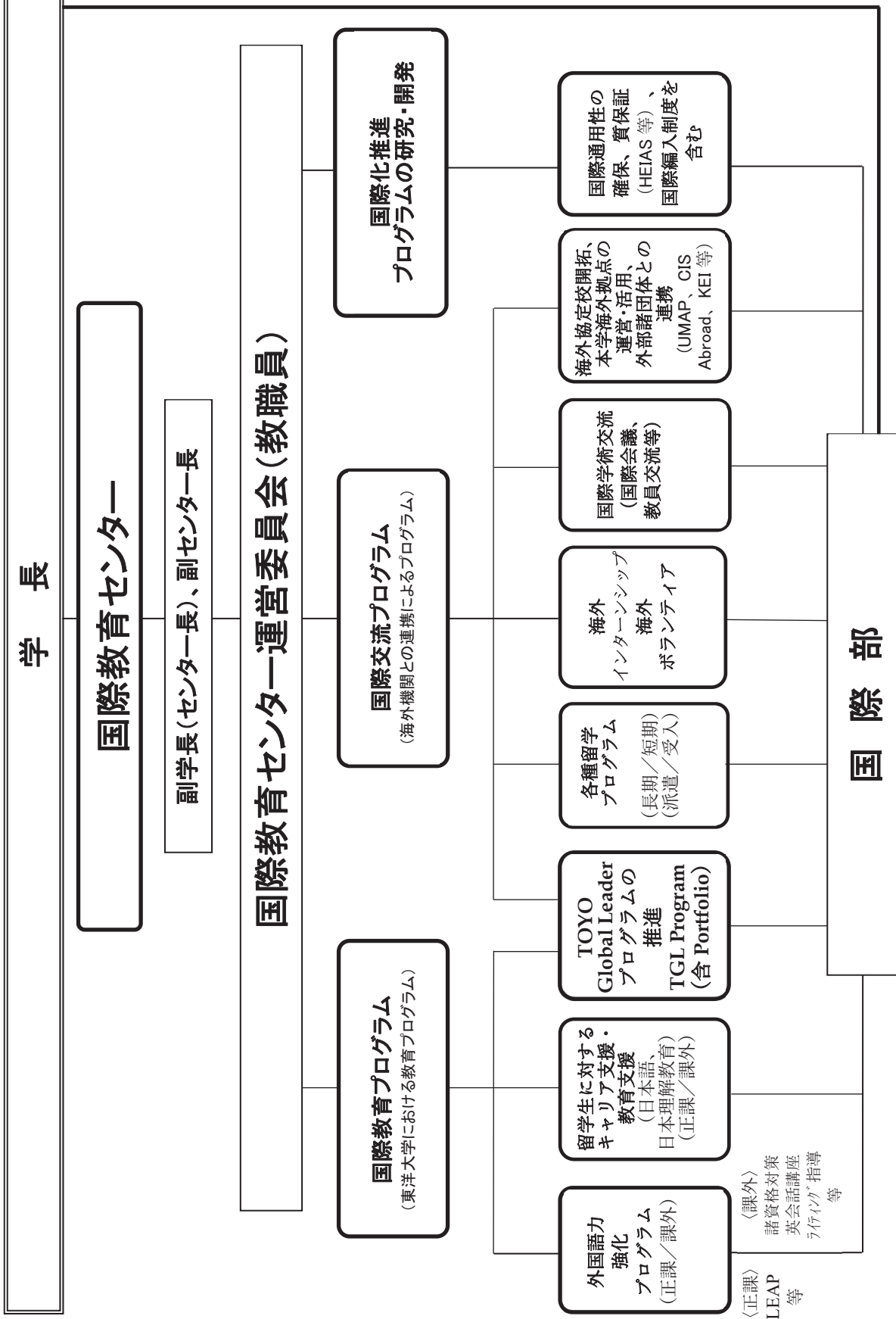
荒巻 俊也（国際担当副学長・国際学部教授）

TGD（Toyo Global Diamonds）構想を掲げた「スーパーグローバル大学創成支援事業（SGU 事業）」は 2023 年度に終了し、2024 年度は Next SGU 元年となる年でした。SGU 事業を実施した 10 年間、大学全体の国際化の取り組みを進め、学生モビリティの向上、グローバル教育の基盤の拡充、学生の英語力の伸長など、さまざまな成果を挙げてまいりました。また数量的なものだけでなく、本学が国際化を進めている総合大学として、国内ばかりか海外においてもひろく認知いただけるようになったことも重要な成果です。SGU 事業の事後評価においても、A 評価（十分な取組状況で事業目的が達成され、今後も持続的な発展が期待できる。）を頂くことができました。

一方で、さらなる学生モビリティや学生の語学力・コミュニケーション力の強化など、多くの課題が残されているのも事実です。本学では今年度から始まった新たな教学中長期計画において、TGD 構想を引き継ぐ形で「SGU×SDGs による国際教育の推進」を基本方針の一つといたしました。部局ごとにこの方針のもとで中長期計画を立案し、学部学科等の特徴をふまえた国際化・グローバル教育の展開を開始しております。これは、各部局のさまざまな取り組みの中に「グローバル」を取り込む、つまり「グローバルの主流化（mainstreaming）」を意味します。本学は「グローバル化対応を進める大学」から「グローバルを取り込んだ大学」として、さまざまな取り組みを展開していこうとしております。

国際教育センターは、全学レベルでの国際教育および国際交流プログラムの構築と充実を目指した活動を展開してきましたが、各部局における国際化の支援という任も負っております。この年報は、本センターが Next SGU 元年にどのような取り組みを進めてきたのかをまとめたものとなりますが、この年報を通して学内外のさまざまな方々に本センターの活動について共有させていただき、今後の Next SGU の展開にむけた本センターの今後の取り組みに、是非フィードバックを頂けることを期待しております。

〔国際教育センター組織図〕



目次

●『2024 年度国際教育センター年報』の発刊にあたって

トピックス

- 1 世界展開力強化事業プログラム（IUEP）の進展 4
- 2 留学生就職促進プログラム 7
- 3 SGU 採択事業の「事後評価」結果について 9

国際教育プログラム

- 1-1 LEAP プログラム 10
- 1-2 外国語力強化プログラム：課外語学講座・語学試験 11
- 2 英語スピーチ・プレゼンテーションコンテスト／日本語プレゼンテーションコンテスト 14

国際交流プログラム

- 1 海外協定校ネットワークの拡大・海外拠点の運営と活用 15
- 2 各種受入プログラムの実施状況 17
- 3 各種留学・派遣プログラムの実施状況 19
- 4-1 研究員の派遣・受入 21
- 4-2 海外からの研究員の受入 24
- 5 Toyo Global Leader（TGL）プログラム 26
- 6 留学生の就職支援への取り組みについて 27
- 7 オンライン国際交流の試み 29
- 8 キャンパス内の国際交流 30

グローバル化推進プログラムの研究・開発

- 1 柔軟な国際編転入制度の取組状況
Toyo SDGs Ambassador Program for International Students の展開 31
- 2 国際教育センターの FD/SD 活動 32

資料編

- 1 学術交流協定校協定締結一覧 34
- 2 学部・研究所等協定締結一覧 40
- 3 学生受入 45
- 4 NEST 履修者数／BJT 団体受験結果／国際交流宿舍利用者数 60
- 5 ECZ 利用者数 61
- 6 学生派遣 62
- 7 オンライン国際交流の実施状況 70
- 8 TGL プログラム達成状況／留学フェア参加者数／国際教育センターメールマガジン登録者数 73
- 9 課外英語講座開講実績 74
- 10 各種海外留学奨学金 78
- 11 外国人留学生オンライン利用入試 志願者数等 82
- 12 海外留学フェアおよびリクルーティング実績 85
- 13 国際教育センター運営委員会（審議事項） 86
- 14 国際教育センターに係る現行規程一覧 89
- 15 国際教育センター構成員 90
- 16 各種刊行物の発行 91

トピックス①

世界展開力強化事業プログラム（IUEP）の進展

■プログラム連携校の増加

「大学の世界展開力強化事業」プログラムにおける派遣および受入の対象校は、2022 年度開始当初は 12 校だったが、その後順調に増加し、2024 年度には世界 12 の国と地域合わせて 23 校となった。詳細は右図の通り。（2025 年 3 月時点）

■派遣プログラム

本事業の派遣留学プログラムでは、長期留学および協定校語学留学を対象としている。留学先での修学に加え、留学先大学で日本の社会や文化について、英語または現地語で紹介し、日本語を学ぶ学生へのサポート活動に取り組んだ学生に対して奨学金及び一部渡航費の支援を行っている。2024 年度は 13 名（長期留学）を支援した。対象学生は、渡航前に PBL を計画し、実施内容について留学中も担当教員の指導を受け、活動した。

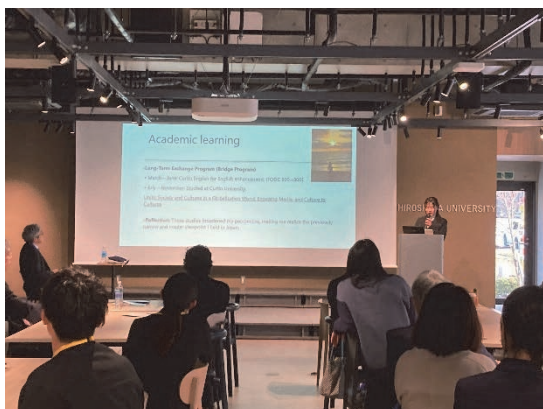
2025 年 2 月 10 日、広島大学にて開催された「第 3 回採択校連絡会」に、2024 年 3 月から 11 月までオーストラリア・カーティン大学に留学した学生が参加した。本連絡会は、令和 4 年度採択校 14 大学の教職員および学生（日本人学生・留学生）約 50 名が一堂に会し、各大学の事業成果の共有を目的として実施されたものである。本学学生は、カーティン大学での学術的な学びに加え

て、自ら企画・運営した国際学生ミーティングについて英語で報告を行った。この国際学生ミーティングは、学生が主体となって日程調整やプログラム設計を行い、オンライン上で両大学から計 17 名の参加を得て実施されたものである。こうした取り組みは、学生の主体性と国際的なコミュニケーション能力の向上を示す好例として注目を集めた。報告会につづき、採択校の学生同士による交流会が開かれ、大学の枠を超えた意見交換やネットワーク形成の貴重な機会となった。

2025 年度も長期留学、短期留学を中心に支援を行い、日本文化や日本社会をテーマとした交流機会を設け、事業を推進していく。

国/地域名	協定校
イギリス	①カーディフ大学
	②ヨークセントジョン大学
	③リージェンツ大学ロンドン
	④セントラル・ランカシャー大学
オーストラリア	⑤カーティン大学
米国	⑥カレッジオブニュージャージー
インドネシア	⑦ダルマプルサダ大学
ウズベキスタン	⑧ウズベキスタン国立世界言語大学
韓国	⑨仁荷大学
	⑩大邱大学
	⑪釜山外国語大学
タイ	⑫シーナカリンウィロート大学
	⑬チェンマイ大学
	⑭チュラロンコン大学
	⑮ブラパー大学
	⑯泰日工業大学
イタリア	⑰ボローニャ大学
	⑱フィレンツェ大学
	⑲トリノ大学
オランダ	⑳アムステルダム応用科学大学
カナダ	㉑ダグラスカレッジ
ジョージア	㉒トビリシ自由大学
台湾	㉓文藻外語大学

※網掛け部分は 24 年度新規連携校



写真：連絡会での本学学生の発表の様子
ライフデザイン学部健康スポーツ学科福田一花

■受入プログラム

本事業の受入プログラムでは、ビジネス日本語学習を通して、高度日本語人材及び多文化共生グローバル人材の養成に取り組んだ。インバウンド留学生が語学学修だけでなく、高度な日本語運用能力を身に付け、日本理解を深め、日本と当該国との架け橋人材になることを目指している。

本学では、交換留学のスキームで協定校の学生を原則 1 年間(2 セメスター)受け入れる。日本語能力試験(JLPT)の N2 レベル以上または当該大学の日本語専攻の長が推薦する学生で、将来、BJT ビジネス日本語能力テストで J1 レベル以上を目指す学生を対象とする。2024 年度の受入実績は下表の通りである。

期	受入期間	国	所属大学	人数	受入数 (期合計)
IUEP3 期	2024 年 4 月～ 2025 年 3 月	イタリア	トリノ大学	2 名	5 名
		インドネシア	ダルマプルサダ大学	1 名	
		タイ	チェンマイ大学	1 名	
			ブラパー大学	1 名	
IUEP4 期	2024 年 9 月～ 2026 年 3 月	イギリス	カーディフ大学	2 名	18 名
			ヨークセントジョン大学	5 名	
		イタリア	ボローニャ大学	1 名	
		インドネシア	ダルマプルサダ大学	1 名	
		ウズベキスタン	ウズベキスタン世界言語大学	3 名	
		韓国	釜山外国語大学	2 名	
		タイ	チュラロンコン大学	1 名	
			シーナカリンウィロート大学	2 名	
			チェンマイ大学	1 名	

本プログラムに参加する学生については、所属大学からのノミネーションの後、個別にオンラインで面談し、両国の架け橋にふさわしい人物であるか、日本語力が十分であるかの評価を行った。

来日前に、本学での 1 年間の履修モデルを送付し、来日前に履修計画を立てられるように支援した。また、日本就職を目指す韓国の学生(3+1 プログラム)に対しては、渡日前からオンラインで自己分析や就職活動に向けた指導を行った。来日後、IUEP 学生は自己目標シートを作成し、1 年間のプログラムを通じて達成すべき個々の目標を明確にするとともに、BEVI(Beliefs, Events, and Values Inventory)及びBJT(Business Japanese Proficiency Test)を受検した。これらの測定はプログラム終了時にも再度実施することとなっており、異文化コンピテンシーの変化及びビジネス日本語能力の向上を数値化し、可視化することを目的としている。

本学での留学期間中には、週 1 回のホームルームを実施し、プログラムに関する情報提供や個別フォローアップを行うとともに、参加型の形式で学生同士が学習状況や気づきを発表し合う場を設けた。

また、IUEP 受入学生は長期休暇期間中にインターンシップに参加することとなっており、大学で修得したビジネス日本語、ビジネスマナー及び関連知識を実践する機会を提供している。2024 年度においては、学生はホテル、富山県上市町役場、群馬県館林市役所、奈良県天川村、岩手県遠野市など、全国各地の様々な地域においてインターンシップに従事した。

インターンシップ先の多くは地方に位置しており、学生は東京を離れて地域に滞在し、生活及び就業体験を通じて、日本の地方文化や地域産業への理解を深める貴重な機会を得た。



(写真左)
遠野市でのインターンシップ



(写真右)
天川村でのインターンシップ

留学終了時には成果報告会を開催し、IUEP 受入学生が1年間の留学を通じて達成した自己目標、ビジネス日本語の上達、インターンシップの経験などについて発表を行った。本報告会は、学生の所属大学関係者やインターンシップ受入企業の方々にもご参加いただけるよう、オンライン配信及びオンデマンド配信の形式で実施し、IUEP 受入プログラムの成果を広く関係者に共有する機会とした。



■受入プログラムと国内留学プログラムが融合した Toyo Bologna Winter Program

世界展開力強化事業の一環として、2025年2月22日から3月2日にかけて、受入プログラムと国内留学プログラムを有機的に融合させた「Toyo Bologna Winter Program」を実施した。本プログラムでは、IUEP 連携校ボローニャ大学の学生9名及び引率教職員4名を受け入れた。また、本学学生14名は、ボローニャ大学の一行が滞在する国際交流宿舎(AI-House)に宿泊し、キャンパスだけでなく生活の場でも活発な国際交流を行うことができる体制とした。

プログラムのテーマは“Politics, Society, and the Environment in the Classroom”とし、本学教員及びボローニャ大学教員による専門的な講義を通じて、教室内での学び合いと相互交流を促進した。加えて、イタリア人学生向けの日本語授業を実施し、本学学生は会話パートナーとして参加することで、言語を介した協働学習を実現した。

さらに、AI-House における日本料理体験、浅草へのフィールドトリップ、伝統的な紙漉き体験などの文化活動を両大学の学生が共同で行い、日本文化への理解を深める貴重な機会となった。



(写真左)
授業の様子



(写真右)
授業をするボローニャ
大学教員

※IUEP は Inter-University Exchange Project を指す。

トピックス②

留学生就職促進プログラム

■採択の経緯と概要

本学は文部科学省の 2023 年度「留学生就職促進プログラム」に選定された。委託期間は、最大3年間(2023～2025 年度)となっている。本事業への選定は 2 度目となり、前回は 2017～2021 年度の 5 年間「留学生 I ターン就職促進プログラム」に取り組んだ。今回の応募に当たっては、前回の取組から充実を図ることが条件となっており、2025 年度までに日本国内就職者率 50%を目指すことになっている。

2024 年度は、引き続き、留学生に対する「ビジネス日本語教育」、「キャリア教育」、「インターンシップ機会の提供」を 3 本柱として、それぞれに着実な成果を上げた。

なお、「ビジネス日本語教育」については、BJT ビジネス日本語能力テストの団体受験料補助を除いて、学外にも開放した。

■ビジネス日本語教育〔※詳細は pp 71-72 参照〕

1. ビジネス日本語ポイント講座

JLPT N2 以上の日本語力をもつ者を対象に、学内の専任教員に加え各界の専門家からビジネスで使える日本語やスキルを学ぶことができ、今後のキャリア構築に役立てる目的で開講した。ビジネス日本語だけでなくビジネス文化、マナーについても幅広く、高度な内容を理論的かつ実践的に学ぶ機会を提供した。夏季は 2024 年 8 月 20 日から 8 月 26 日まで 14 講座(各講座 90 分)をオンラインで開講し、世界 35 か国・地域から延べ 4,615 人(国内 36 校、海外 47 校)の申込があった。春季は、2025 年 2 月 18 日から 2 月 23 日まで 14 講座(各講座 90 分)をオンラインで開講し、世界 38 か国・地域から延べ 8,177 人(国内 29 校、海外 39 校)の申込があった。

2. ビジネス日本語アドバンス講座

JLPT N1 または BJT J2 以上の日本語力を持つ者を対象に、より高度なビジネス日本語力の獲得を目指して、実際のビジネス場面で求められる言語知識・文化知識に特化した講座である。夏季は、2024 年 8 月 29 日から 31 日まで 3 日間全 6 講座(各 90 分)をオンラインで開講し、10 カ国・地域から、107 人(国内 1 校、海外 3 校)の申込があった。春季は、2025 年 2 月 27 日から 3 月 1 日まで 3 日間全 6 講座(各 90 分)をオンラインで開講し、11 カ国・地域から 121 人(国内 3 校、海外 1 校)の申込があった。

3. BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座及び団体受験補助

2025 年 3 月 20 日から 3 月 22 日にかけて春季 BJT 対策講座を実施した。本講座は、BJTJ2 レベルに合格することを目標に、日本語能力試験 N2 レベル以上の者を対象として、6 講座(いずれも 90 分×6 コマ)をオンラインで開講し、世界 17 カ国・地域から 210 人(国内 3 校、海外 2 校)の申込があった。

BJT 受験については、2017 年度より 6 月、9 月、12 月、3 月の年 4 回の団体受験料補助を実施しており、2024 年度は 137 人(延べ人数)が受験した。このうち 5 人の留学生が最上級の J1+レベルに達し、17 人が J1 に達した。

4. 東洋大学オリジナル BJT 模擬問題の活用

留学生への BJT 対策及びビジネス日本語能力向上のために、2023 年度に本学教員 3 名を含む 6 名が協働し、オリジナルの BJT 模擬問題を 320 問(4セット分)作成した。これにより、初級・中級・上級レベルを網羅した総合的なオリジナル問題群、「テストバンク」(1,022 問)の構築ができた。本学における日本語正課授業内のほか、夏季・春季の各種ビジネス日本語講座にて活用することが可能となり、2024 年度においては、世界中の日本語学習者を対象にビジネス日本語教育に役立てることができた。

■キャリア教育

「国際キャリア概論／異文化理解概論」開講

本科目は基盤教育科目(半期 15 コマ、2 単位)として、日本での就職を目指す留学生のために開講している。留学生の視点から、日本の就職活動、企業文化を学び、自分のキャリア形成に活かすことが目的である。白山キャンパスと川越キャンパスで開講し、模擬面接やグループディスカッション対策を行った。両キャンパスではキャリアパスが異なることから、様々な業界の企業関係者や卒業生から、学部系統毎のキャリアパスについての講話や、社会人として必要なこと、大学での過ごし方など貴重なアドバイスを受け、キャリア探索に役立てた。これらに加え、インターンシップ・プログラムやビジネス日本語科目との連動を図ることによって、総合的な就職力向上に取り組んだ。インターンシップについては、キャリア探索の一環としてプログラムの目的や参加者の経験談、受入れ先の地域研究や企業研究を本科目の授業に取り入れることで、長期休暇中に実施されるインターンシップ・プログラムへの参加意欲の促進につながった。

■インターンシップ機会の提供

留学生の就職の選択肢を拡大させるため、1週間から2週間にわたって地方都市に滞在する特色あるプログラムを提供した。参画機関と連携し、独自のプログラムを作成した。各プログラムは夏季(8月～9月)、春季(2月～3月)の長期休暇中に実施し、47の企業・団体に84人(いずれも延べ数)の留学生がインターンシップに参加した。また、英語トラックで入学した学生及び交換留学生も参加可能な課題解決型インターンシップを実施し、参加者の窓口を広げた。

なお、インターンシップ参加前に2回の研修(各回90分程度)の受講を義務付け、日本の企業文化、ビジネスマナー、訪問地域の文化、経済、産業を学習している。事後研修ではインターンシップで得た知見の定着、発展を促すように報告書を作成させ、関係者にフィードバックしている。

インターンシップの成果として、2024年度は富山県上市町に外国人観光客の誘致等を担う「地域おこし協力隊」としてIターン就職者1名が雇用された。

インターンシップ実施企業・団体

団体名()内は参加者数				
三谷産業東京本社(2)	森八(2)	関彰商事(1)	京三電機(2)	岩手県遠野市インターンシップ(6)
Ken 合同株式会社(4)	山陽ロード工業(2)	館林市役所(1)	ジャングルデリバリー(3)	北区役所子どもわくわく課(3)
北区役所職員課(1)	中西興産旅行事業部(2)	上市町役場(4)	中越自動車学校(1)	ANA クラウンプラザホテル(4)
南三陸ホテル観洋(3)	山里舎(4)	こしじの里(2)	イトーキマルイ工業(1)	一般社団法人とわ(12)
城北信用金庫(4)	太陽メディケアサービス(1)	ラフォーレリゾート修善寺(1)	株式会社小林(2)	ホテルニューオータニ長岡(2)
長岡グランドホテル(1)	株式会社エヌ・テー・シー(4)	城北信用金庫メディアラボ(3)	社会福祉法人新田保育園(1)	森興産株式会社大阪本社(2)
東洋大学国際課(3)				

■優秀賞/奨励賞表彰

留学生就職促進プログラム内で下記の条件を満たした留学生を優秀留学生として表彰した。2024年度は優秀賞1名、奨励賞2名が表彰された。

種別	ビジネス日本語能力テスト	GPA	インターンシップ・プログラム
優秀賞	J1+	3.6 以上	60 時間以上(原則として 10 日以上)
奨励賞	J1	3.2 以上	30 時間以上(原則として 5 日以上)

SGU 採択事業の「事後評価」結果について

国際部次長 玉田 誠

文部科学省による支援(2014 年度～2023 年度)のもと取り組んだ SGU 採択事業について、2024 年度「事後評価」を受け、5 段階評価(S～D)のうち「**A 評価**」(十分な取組状況で事業目的が達成され、今後も持続的な発展が期待できる)を得た(2025 年 3 月 21 日付け通知)。

評価コメントには、「エリートから中核人材に至るまで幅広く育成をすることで、全学のグローバル化構造をピラミッド型からダイヤモンド型へと変革を行ったことは、大規模総合私立大学としての強みを最大限に活かしており、高く評価できる。国際関係の新学科設置や学部改組、大学独自の「Toyo Global Leader(TGL)プログラム」の展開を含む教育体制や学習環境の整備が着実に進められ、学生の国際的な資質を高める具体的な施策により、派遣や受入れ、海外協定件数や語学力向上などに一定の成果が表れている。」などが付された。

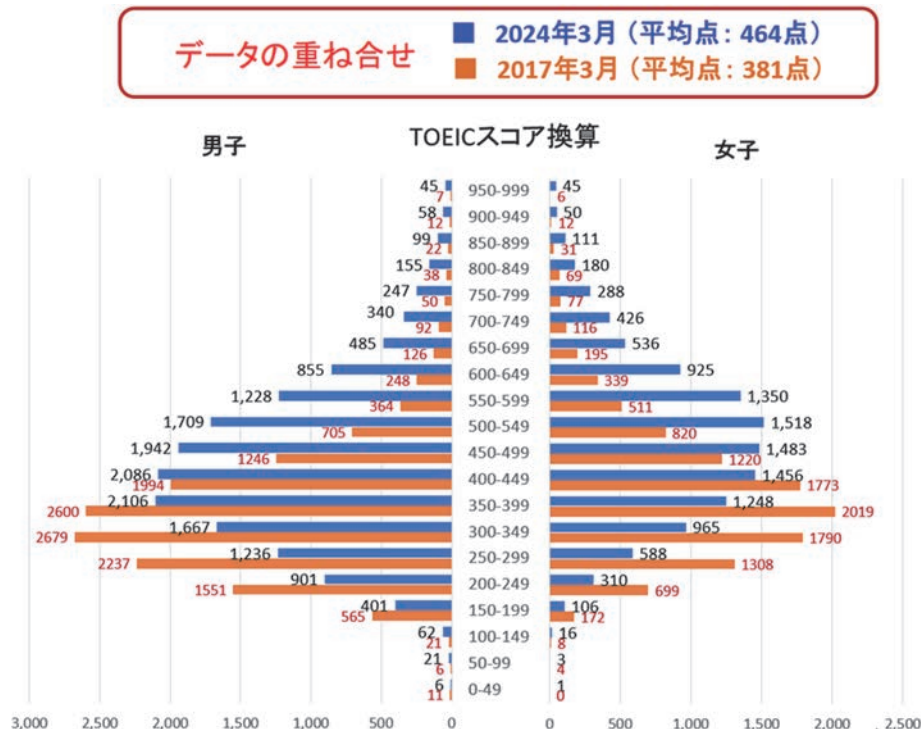
なお、非公表の留意事項として、次の 2 点の指摘を受けた。

①「**TGL プログラムの認定者数**」が未達であったこと

②「**日本人学生の英語力のボトムアップ**」が不十分であったこと

2014 年から 10 年にわたり、TGD 構想を掲げて大学全体の国際化の取り組みを進め、学生モビリティの向上、グローバル教育の基盤拡充、学生の英語力伸長(下表参照)など、様々な成果をあげてきた。また、このような数量的な成果だけでなく、本学が国際化を進めている総合大学として、国内ばかりか海外においても認知度が向上したことも重要な成果である。これらの成果は、本学教職員の努力、学外関係機関の様々な形でのご協力やご支援、そして、何よりも学生たちの奮闘によるものである。

一方、留意事項において、「TGL プログラムの認定者数」「日本人学生の英語能力のボトムアップ」について、一層の改善が求められる旨のコメントを受けたことから、引き続き、本学の国際教育の発展に繋がるよう取り組んでいく。



LEAP プログラム

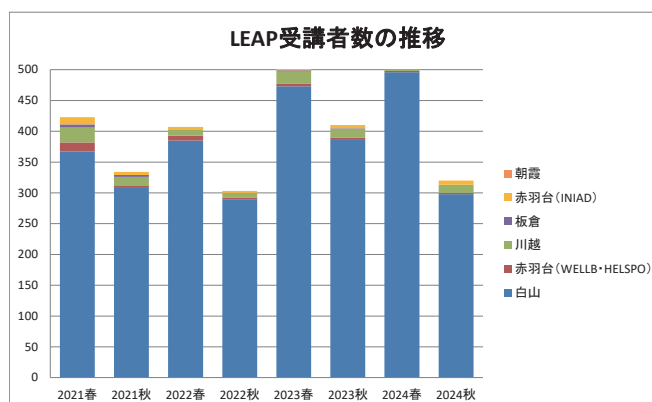
LEAP(Learning English for Academic Purposes)プログラムは、主に留学を目指す学生を対象に、学術英語運用能力や IELTS 受検に向けた学習スキルを養成する全学的な取組として開講している。

留学を希望する学生において急増する IELTS™のニーズに対応するために、2021 年度より TOEFL ITP®対策から IELTS™対策を主軸とするプログラムに改変された。新 LEAP プログラムでは、Listening/Speaking(週 2 コマ)と Reading/Writing(週 2 コマ)で構成される IELTS I および IELTS II と、IELTS™スコア 5.0 相当以上を保持する学生を対象とした Pre-Study Abroad 科目の 3 レベル編成となっており、白山キャンパスでは語学スコアと履修歴を基にレベル分けを実施している。また、各レベルで目標とする IELTS™スコアを設定し、学期末の実力試験 (IELTS™) で目標スコアを達成した場合は成績評価に加算する仕組みを導入した(※【目標スコア】IELTS I: 4.5、IELTS II: 5.0、PSA: 学期初めに取得している IELTS スコア + 0.5)。

一クラスの受講者数を 30 名程度とし、ペアあるいはグループワークを多く採り入れた授業構成とすることで、学術英語力のみならず、コミュニケーション力や授業での学習スキルなど、留学において必要となる能力全般の養成を目指している。

■LEAP 履修者数

2024 年度履修者数は、延べ数で 845 名(前年度比 92.7%)となった。2023 年度と比較すると履修者数は若干減少したものの、全体的な流れとしては順調に履修者が増加しており、留学を目指す学生や英語力を伸ばしたい学生にとって有意義な授業を提供できていることを示している。



■LEAP を履修した学生の IELTS™スコア

2021 年度から学期末に IELTS を受検するよう指導している。2024 年度の春学期の平均 (IELTS Overall Band Score) は 5.41、秋学期の平均は 5.50 であった。受検者のうち、春学期は 93.2%、秋学期は 93.9%が目標スコアを達成した。

■English Camp ならびに IELTS™対策講座受講者数

LEAP プログラムでは課外活動として、夏季休暇中 (9 月上旬) に IELTS™対策講座、春季休暇中 (3 月上旬) に English Camp を実施している。IELTS™対策講座は 2023 年度に引き続きオンラインで実施した。English Camp はコロナ明け初の宿泊型 (3 泊 4 日) を富士見高原で実施し、73 名が参加した。

(人)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
English Camp	55	中止	118	85	83	85	73
IELTS講座 (TOEFL ITP® 講座: ～2019)	50	31	62	60	65	96	58

外国語力強化プログラム：課外語学講座・語学試験

＜課外語学講座＞

■英語講座〔※詳細は pp 74-77 参照〕

全学的な英語力の向上を目的に、学内プログラムの拡充を図った。

アカデミックライティングを個別指導するランゲージセンター（白山キャンパス 8 号館 1 階）の運営については、2024 年度より東洋大学グローバルサービス株式会社へ業務委託し、他の課外語学講座との連携を図った。同講座は、1 日 4 名の講師と 1 名のコーディネーターの配置により、全キャンパスの学生への指導を実施した。

英語でレポートや論文を書くための基礎知識とスキルを指導する“GW”（General Writing）、Resume 作成など個々のニーズに合わせて学ぶことができる“PW”（Personalized Writing）、TOEFL iBT®や IELTS™ 試験のライティングパートの演習に特化した“PWT”（Preparation for Writing Tests）の 3 プログラムを開講し、合計 378 名が受講した。修了後のアンケートでは、受講者全員が講座に対して大変満足もしくはある程度満足と回答しており、多くの学生がライティング力の伸びを感じていることが分かる。

学生が単発でライティング添削指導を受けられる Writing Plus+（旧ライティング相談）も年間を通して活用され、延べ 141 名の利用があった。また、長期留学出願のための準備講座をワークショップ形式に変更し、より実践的な内容にすることで受講者数も増え、延べ 185 名の学生が参加した。

外国語資格試験対策講座は、IELTS™、TOEIC®、実用英語技能検定（英検）準1級、1級対策講座に加え、中国語の HSK、韓国語の TOPIK 対策講座を募集した。その結果、IELTS 対策講座 3 クラス、TOEIC 対策講座 10 クラス、TOPIK 対策講座 1 クラスの合計 14 クラスを開講し、201 名が受講した。昨年度に引き続き 2 段階の要件（出席率 9 割以上と対象テストの受験、目標スコアの達成）による褒賞制度を設け、学生の学習意欲向上を促した。残念ながら実用英語技能検定（英検）準1級、1級対策講座、HSK 対策講座は最少催行人数に満たなかったため不開講となったが、2025 年度は中国語および韓国語対策講座の開講レベルを初級の会話クラスに変更し、TOEIC 対策講座に E-Learning を取り入れるなど、学生の多様なニーズに合わせた企画を検討しており、受講者の拡大を図りたい。

【Toyo Achieve English】英語講座は、2024 年度より「すべての東洋大学生に英語力を磨く機会を。」をキャッチフレーズに受講料を無償化し、フィリピン人講師、英語圏出身講師の他、新たに日本人講師も加え、幅広い英語力の学生が学べる体制を整えた。その結果、本講座（無料）には 1,140 名（前年比 216%）、特別講座（有料）には 246 名（前年比 390%）、合計 1,386 名（前年比 114%）と大幅に受講者が増加した。2025 年度も引き続き本学学生には受講料無料で提供するため、更なる受講者数の増加を期待すると共に、学生の語学力の向上に寄与するプログラムとして実施する。

学生が単発でスピーキング指導を受けられる Speaking Plus+は、年間で延べ 133 名の利用があった。また、協定校語学留学や語学セミナーなど短期留学予定者向けに Survival English 講座や初学者向けに英語学習に関するカウンセリング講座を企画し、延べ 104 名の学生が参加した。

【Toyo Achieve English】英語講座では 2024 年度も学外向け講座を開講し、年間 464 名が参加した。春夏秋冬の 3 ヶ月区切りで開講している通年講座では、2024 年度から白山キャンパス、赤羽台キャンパスに加えて朝霞キャンパスでも受講者の受入れを開始したことにより、受講者数が 234 名（前年比 111%）となった。

附属高等学校生対象の英語教育支援も拡充した。牛久高校グローバルコースに入学した新1年生を対象とした宿泊研修に英語講師を派遣し、英語プログラムを提供した。また、高大連携アチーブイングリッシュは例年通り本学への入学決定者を対象に京北高校 3 年生 78 名と牛久高校生延べ 278 名に TOEIC 講座と英会話講座を、京北高校と牛久高校生を対象とした英検二次試験対策講座を提供し、83 名が参加した。また、東洋大学入学予定者向けの大学入学準備講座も開講し、附属高校と併せて入学予定者に対する語学支援を充実させた。

講師派遣型講座では、年間で 224 名が受講した。文京区との連携講座を安定的に維持し、60 歳以上の文京区民を対象とした文京福祉センター江戸川橋での英会話講座や幅広い年代の区民を対象とした文京アカデミア講座での初級・中級者向けの英会話講座を年間通して開講した。また、夏休みには小学校低学年対象の子どもアカデミア講座を開講した。その他、東洋大学の各部局から独自に依頼を受けた講座として、大学院教務課より後期博士課程に在籍する院生を対象とした博士論文のライティング、プレゼン講座と、赤羽台事務課より学部セブ島研修の事前英会話講座を昨年度に引き続き開講した。次年度も多様なニーズに即した講座の開講と、英語教育支援を展開していく。

【2024 年度 外国語課外講座受講者数（年間）】 (人)

主催	プログラム名		受講者数			
			学生	教職員	附属校生	学外
国際教育センター	ランゲージセンタープログラム		704	—	—	—
	外国語資格試験対策講座	IELTS™ 対策講座	38	—	—	—
		TOEIC® 対策講座	157	—	—	—
		英検対策講座	開講なし	—	—	—
		HSK対策	開講なし	—	—	—
		TOPIK対策講座	6	—	—	—
	【Toyo Achieve English】英語講座		1,623	23	478	688
合計			2,528	23	478	688

■日本語講座

外国人留学生向けの日本語課外講座について、日本語力が高い学生向けの BJT(ビジネス日本語能力テスト)対策講座に加えて、初級～上級を対象とした少人数の技能別(会話・文法・読解等)グループレッスンによる STEP UP 講座、および、講師とのマンツーマンレッスンによる日本語ライティング指導プログラムを年間を通じて開講した。各講座の教育効果を踏まえ、対面・非対面の切り替えを行いながら実施することで、講座終了後のアンケートでは、高い満足度を得られている。少人数制クラスやマンツーマンレッスンで日本語の発話機会を十分に持てたことも、留学生の学習モチベーションに繋がっている。

【2024 年度日本語課外講座 学内受講者数（年間）】 (人)

プログラム名	受講者数				
	春学期	夏季	秋学期	春季	合計
BJT対策講座	32	—	35	—	67
STEP UP講座	189	45	146	11	391
日本語ライティング指導(プログラム型)	21	開講なし	15	開講なし	36
日本語ライティング指導(スポット型)	46		50		96

※延べ人数

＜語学試験＞

2024 年度も各種英語資格試験の団体受験制度を活用し、受験料の補助を行うことで学生の受験機会を増やした。全学対象英語資格試験は、TOEIC® L&R IP を 5 回、TOEFL® ITP を 4 回、IELTS™ を 3 回、ペーパー版(対面)で受験できる機会を設けた。各学部・研究科主催英語資格試験は、それぞれのニーズに合わせてペーパー版(対面)及びオンライン版を併用して実施した。

外国語資格試験受験料補助においては、日本語を含む様々な言語の資格試験に対して補助を行い、学生の多様なニーズに即した支援を行った。

【受験料補助の対象となる語学試験および級】

- － 実用英語技能検定(1 級・準 1 級)
- － TOEFL® iBT
- － TOEIC® S&W
- － IELTS™
- － ドイツ語技能検定試験(5 級以上)
- － ゲーテ・ドイツ語検定試験(A1 以上)
- － 実用フランス語技能検定試験(5 級以上)
- － DELF/DALF(DELF A1 以上)
- － TCF(フランス語能力テスト)
- － BJT ビジネス日本語能力テスト
- － 日本語能力試験(JLPT)
- － 中国語検定試験(4 級以上)
- － HSK(漢語水平考試)(筆記 1 級、口試初級以上)
- － ハングル能力検定試験(5 級以上)
- － TOPIK(韓国語能力試験)(TOPIK I 以上)
- － DELE スペイン語検定(A1 以上)
- － スペイン語技能検定(5 級以上)
- － 実用イタリア語検定(5 級以上)
- － イタリア語 CILS(A1 以上)
- － イタリア語 PLIDA(A2 以上)

【外国語資格試験 受験料補助申請件数】

(件)

試験名	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
実用英語技能検定	37	39	32	15
TOEFL® iBT	35	38	25	20
TOEIC® S&W	5	6	3	1
IELTS™	186	252	246	306
HSK(漢語水平考試)	55	30	34	50
中国語検定試験	16	26	31	20
TOPIK(韓国語能力試験)	21	21	16	36
ハングル能力検定試験	14	4	9	20
DELF/DALF	2	1		
実用フランス語技能検定試験	25	32	39	23
TCF(フランス語能力テスト)		1	1	
ゲーテ・ドイツ語検定試験	1		1	
ドイツ語技能検定試験	17	13	13	24
DELE スペイン語検定			2	
スペイン語技能検定	1	1	1	
実用イタリア語検定				
イタリア語 CILS				
イタリア語 PLIDA				
小計(外国語試験)	415	464	453	515
BJT ビジネス日本語能力テスト	143	99	131	137
日本語能力試験(JLPT)	125	46	65	54
小計(日本語試験)	268	145	196	191
合計	683	609	649	706

英語スピーチ・プレゼンテーションコンテスト／ 日本語プレゼンテーションコンテスト

■英語スピーチ・プレゼンテーションコンテスト

2024 年 11 月 23 日(土)に、全学を対象とした英語スピーチ・プレゼンテーションコンテストを開催した。2024 年度は 3 回目となる高大連携イベントの一環として、附属高校の生徒を対象とした「高校生の部」を同時開催し、京北高校から 1 名、牛久高校、姫路高校から 2 名ずつの計 5 名の出場があった。「高校生の部」はスピーチコンテストを、「大学生の部」はプレゼンテーションコンテストを実施した。「大学生の部」では、発表資料があることで、スピーチの内容がより分かりやすく聴衆に伝わり、出場学生もスムーズなプレゼンテーションを行うことができた。

「高校生の部」では、「現代の日本に直面する課題は何ですか？その問題を説明し、日本の歴史から着想を得た解決策を提案してください」というテーマを設定し、5 名の生徒たちが熱弁を奮った。

「大学生の部」では、59 名の出場希望者からエントリーがあり、予選を勝ち抜いた 9 名の学生が本選出場となった。2024 年度のテーマは「持続可能な開発目標 (SDGs) のうち、社会が達成する可能性が高いと思うものはどれか」「AI が私達の仕事や学びに与える影響」「理想的な職場環境とワークライフバランスについて」「東洋大学での学びを地域社会にどのように貢献することができるか」「学習意欲を一生維持するための習慣や心構え」を設定し、その中から学生がテーマを選択し、各自 5 分の制限時間で発表を行った。高校生の部と大学生の部の間には、本学に留学している学生が中心となったイベントを実施し、出場者と観覧者の交流の機会も設けた。

コンテスト当日の会場での観覧者は約 30 名、オンラインでの視聴者は約 20 名であった。また、今年度も多数の企業・団体から協賛を受けた。2025 年度も引き続き高大連携イベントとして実施すると共に、さらにコンテストを進化させていきたい。

■第 7 回 日本語プレゼンテーションコンテスト

2024 年 12 月 21 日(土)に、第 7 回日本語プレゼンテーションコンテストを開催した。本コンテストは、本学に修学する外国人留学生に対して、日頃の学習成果を発表する機会を提供する目的で 2018 年度から全学イベントとして開催されている。

今回は「留学生から見た日本社会の強みと課題：大学における学びからの提言」をテーマとして、15 名の応募者の中から 8 名が決勝に出場した。出場者は、留学生独自の視点から課題を提示し、流暢かつ高度な日本語を使いながら、それぞれの専門性を活かした発表を行った。

会場には、審査員に加え、多くの教職員や学生が観覧し、熱気あふれるコンテストとなった。多くの企業・団体より協賛を受け、さらに、特別審査員として(財)日本漢字能力検定協会、森興産(株)より表彰及び講評を得るなど、留学生の励みとなるイベントとなった。今後も、留学生の日本語学習を促進するために、本イベントを継続していきたい。

<各コンテストの様子>



英語プレゼンテーションコンテスト
大学生の部 1 位～3 位受賞者



英語スピーチコンテスト
高校生の部 1 位～2 位受賞者



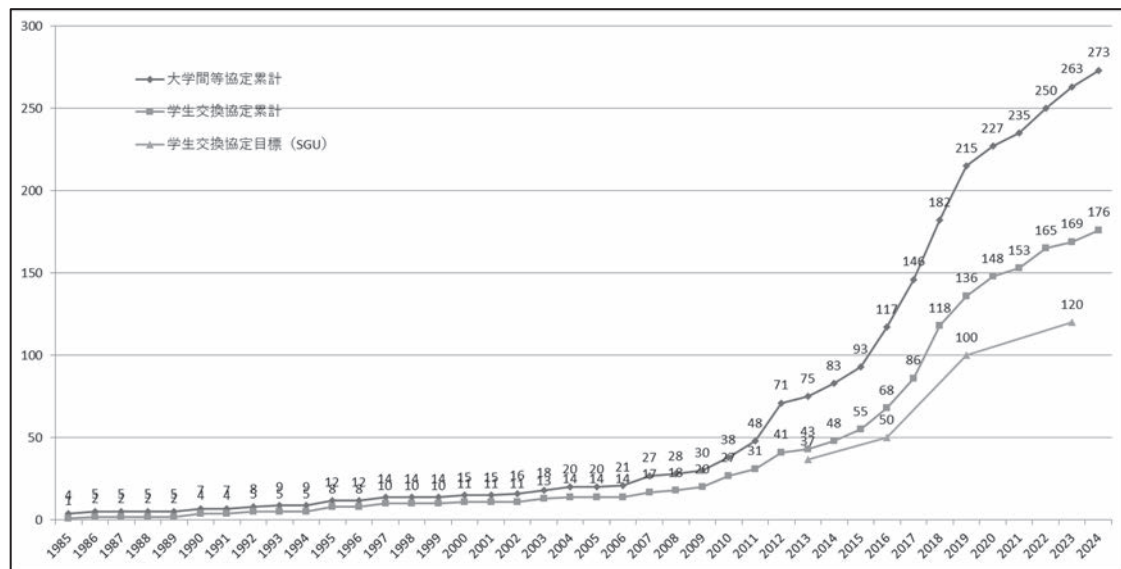
日本語プレゼンテーションコンテスト
1 位 スン ケンさん
所属:社会学部国際社会学科4年

海外協定校ネットワークの拡大・海外拠点の運営と活用

海外に留学して異文化の中で世界各国の学生と切磋琢磨することは、学生がグローバルに活躍できる人材に成長するための重要な要素の一つと位置づけられる。多くの学生がそのような経験をするためには、海外の信頼できる高等教育機関と協定を結び、安心して留学できる環境を整えておかなければならない。学業、語学力がトップレベルの学生のみならず、より広い層の学生にも留学の機会を提供する必要がある。国際教育センターでは、2014年度のSGU採択以降、毎年開催される国際教育分野の大会への参加や海外大学への訪問などを通じて、協定校(特に学生交換協定)の開拓・拡大を続けてきた。

2024年度は、NAFSA(アメリカ・5月開催)、EAIE(フランス・9月開催)にブース出展した。今後も、多様な留学先を確保できるよう、引き続き新規協定校の開拓及び既存協定校との関係強化を図っていく。

【海外大学等との協定件数推移】



■海外ネットワーク[※詳細は pp.34-43 参照]

(2025年3月31日現在)

大学間協定	件数 (国・地域数)
学術交流協定(包括協定)	248(42)
学生交換協定	176(31)
全協定数合計	273(43)

- ・学術交流協定(包括協定)、学生交換協定を個別にカウント
- ・協定機関には大学・機関・コンソーシアム・都市(自治体)を含む
- ・日本の協定機関は上表に含まない

部局間協定	件数 (国・地域数)
包括協定	76(30)
学生交換協定	55(22)
全協定数合計*	103(33)

*包括協定、学生交換協定を兼ねるもの26件を含む

■海外拠点

＜タイ拠点(バンコク)＞

◆設置年 2014 年 1 月 ◆場 所 チュラロンコン大学

現地スタッフ 3 名の内 2 名が常駐し、以下の役割を担う。

- (1) 短期海外研修と SFS(Short-term Field Study、国際学部、大学院が実施する短期研修)の受入支援および危機管理。
- (2) タイの協定校開拓・連携:タイに事務所などを設置する他大学とのネットワーク構築。
- (3) 本学卒業生のためのネットワーク作り、留学生のリクルーティング等、本学のプロモーション活動。

＜アメリカ拠点(ロサンゼルス)＞

◆設置年 2016 年 7 月 ◆場 所 カリフォルニア州

Affinity Associates と連携し、連絡拠点(リエゾンオフィス)を開設。本学の広報活動を展開するとともに、本学の学生を教員が引率しオフィスを訪問するなどの活動も行われている。

＜中国拠点(北京／上海)＞

◆設置年 2021 年 2 月 ◆場 所 株式会社 GES(日中文化交流センター)の北京・上海各事務所
株式会社 GES(日中文化交流センター)にリエゾンオフィス運営業務を委託。事務連絡業務やオンライン利用入学試験、北京外国語大学との国際転入プログラムの運営及び国際転入提携校開拓等における支援業務を行っている。

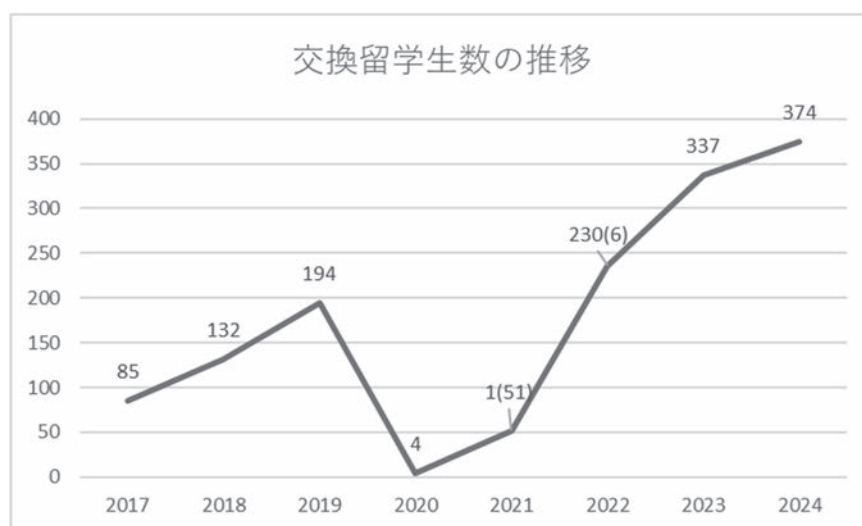
各種受入プログラムの実施状況

■交換留学生受入数・所属大学・国と地域について〔※詳細は pp.45-59 参照〕

2024年度の交換留学生の受入数は、前年度より約11%増加した。春学期は協定校、ISEP、UMAP、CIS Abroad、KEI より174名、秋学期は協定校、ISEP、CIS Abroad、KEI より200名、計374名を受け入れた。

交換留学生の所属大学所在地は、合わせて30カ国・地域からとなった。アメリカが75名と最も多く、続いて中国42名、韓国37名、フランス28名、イタリア26名、オランダ23名であった。アルゼンチン、アラブ首長国連邦、プエルトリコからは初の受入れとなり、いずれもISEPを通じての受入れである。

受入数が増える中、交換留学生向けのサポートも活発に行われた。今年度も留学生向けイベント(次項目参照)が数多く実施され、国際教育センターでは初の試みとしてミッドタームオリエンテーションを実施した。これまで学期始めと学期末にはオリエンテーションを行っていたが、学期中頃に行うことで各学生自身が留学中の目標を再確認し、そのために残りの時間をどのように過ごすか考える時間を設けた。また、カルチャーショックやカウンセリングオフィスにも触れ、メンタルサポートにも繋がるよう実施した。留学生就職支援室による英語での留学生向けの就活イベントには、将来的に日本での就職を検討している交換留学生が複数名参加した。



(部局間協定含む)

※ () 内の数字は、オンライン履修をしたため実渡航を伴わない学生数

■外国人留学生対象イベントの実施

2024年度は、本学の学生団体 Toyo Gem Stone (TGS) の企画・運営による、本学ラグビー部試合観戦(2回)、隅田川花火鑑賞・日本文化イベント、Winter Illumination 点灯式イベント、End Semester Party が開催された。クリスマス为主题にした Winter Illumination では、ホットチョコレートが無料で振るまわれ、多くの留学生が点灯式に参加した。

留学生で構成された学生団体 Toyo International Student Association (TIA) は、留学生のために様々な対面イベントを企画・実施した。新入生歓迎会、七夕イベント、クリスマスイベント、TIA の韓国部会による Korean Community Zone (KCZ) を主催した。また、国際教育センター運動会を TGS と TIA の共同企画として実施し、学生・教職員 115 名が参加し、日本人学生と留学生による、言葉の壁を超えたスポーツ

を通じての国際交流が実現した。

また、国際教育センター主催のホームステイプログラムを6月と11月に実施した。11月は相撲スペシャル月間として、両国国技館で実施された「第102回全国学生相撲選手権大会」の応援イベントと、本学相撲部の協力による相撲稽古場での相撲体験イベントを実施した。



■COIL 型国際協働フィールドワークの実施

2024年8月26日から28日にかけて、世界遺産としての富士山やSDGsに関する理解を深め、高度なディスカッションに対応できる能力の向上を目的とした富士山フィールドワークを実施した。本プログラムには本学の日本人学生および留学生、さらに Toyo Summer Program (TSP) に参加する協定校の学生、合計24名が参加し、オンラインによる事前調査と実地研修を組み合わせた国際共同学習が実現した。

■ショートプログラムの実施〔※詳細は p.58 参照〕

国際教育センターでは、2024年度に協定校を対象としたカスタマイズ型ショートプログラムを6件、オープン型のオンラインショートプログラムを2件、合計8件のプログラムを実施した。

カスタマイズ型プログラムでは、6月に香港都会大学(香港)、6月および翌年1月に仁荷大学(韓国)、8月にサンウェイ大学(マレーシア)、10月にタマサート大学(タイ)、2月にボローニャ大学(イタリア)を受け入れた。とりわけ、10月に実施したタマサート大学のプログラムは、国際観光学部との共同受入により、同学部の教員および学生が全面的に支援を行い、学部の特長分野に即した学生間の交流が実現した。

各プログラムにおいては、TGSメンバーがフィールドトリップに同行し、日本語ボランティアの学生が日本語クラスにおける会話練習を支援したほか、書道研究会や阿波踊り愛好会が文化体験プログラムの企画・実施を担うなど、多様な場面で本学学生が主体的に関与した。今後も、ショートプログラムが本学学生にとって海外学生との交流を深める機会となるよう、引き続き積極的に推進していく。

また、日本語教育コンテンツを充実させたオープン型ショートプログラムを、夏季および冬季に開催した。特に夏季プログラムにおいては、前述のとおり、富士山フィールドワークをプログラムに組み入れたことで、本学学生と海外の参加者との密度の高い協働学習と国際交流が実現した。



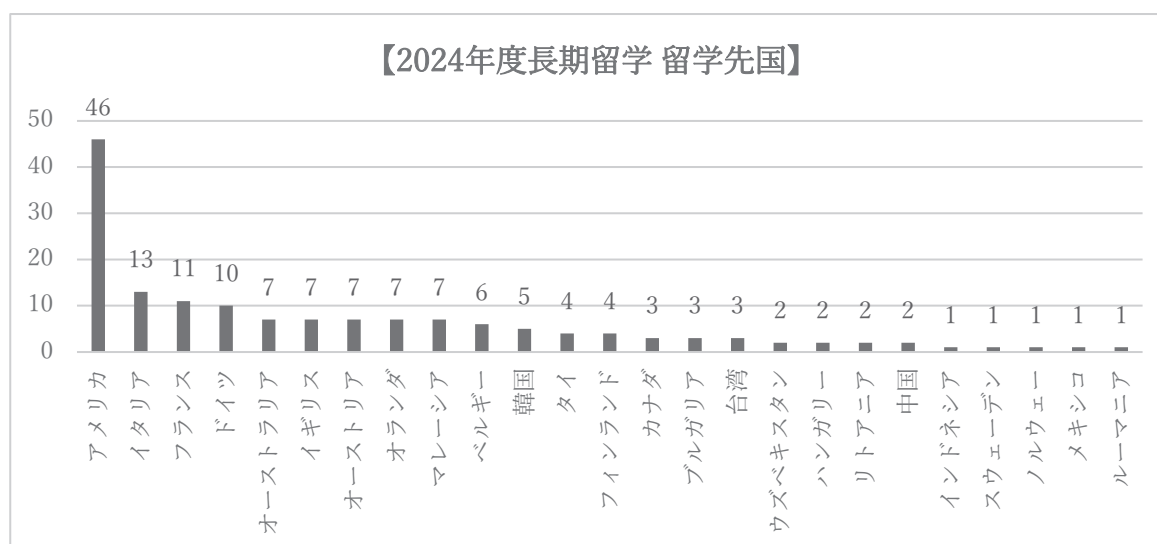
各種留学・派遣プログラムの実施状況

2024 年度においては海外渡航を伴う留学・研修プログラムが引き続き活発に実施された。依然として物価高、円安や渡航費・燃油サーチャージの高騰等により、経済的負担が大きくなっている。そのため、費用面を理由に参加を断念したり、留学期間を短縮したりする学生も一定数見られた。経済的支援を求める学生が増加しており、奨学金への関心・利用ニーズが高まっている。一方で、留学が考えていたものと違って、精神的な不安等から、留学期間を短縮する学生も増えており、事前の情報共有や事前研修が重要であるとする。また、コロナ禍からの大学生生活の正常化により海外派遣初参加となる学生が増えていることから、国際教育センターでは募集説明会や出発前オリエンテーション等のサポート体制のさらなる充実・強化を図った。昨今の社会状況と学生の様々な要望に対応するため、国際教育センターでは主に以下の海外留学・研修プログラムを展開している。

〔※詳細は pp.62-69 ページ参照〕

■長期留学

2024 年度は例年どおり 3 回の募集を行い、2024 年度春出発は 18 名、秋出発は 138 名の学生を長期留学で派遣した。この派遣者数は過去最多である。また、2025 年度派遣の募集も 3 回実施し、2025 年度春出発は 8 名、秋出発は 133 名の学生が長期留学生として選抜された。特に、欧米圏の協定校派遣がメインとなる第Ⅱ期募集では 156 名の出願があり、学生の欧米圏留学への関心が裏付けされる結果となっている。2026 年度派遣についても 3 回募集を行う予定で計画を進めている。



■協定校語学留学

2024 年度春学期の協定校語学留学では、カナダ、アイルランド、オーストラリア、フランスに 28 名を派遣した。2024 年度秋学期も同様の国に 29 名を派遣した。

2025 年度春学期は、2025 年 2 月から 5 月にかけて、カナダ、アイルランド、オーストラリアに合計 39 名が留学を開始し、秋学期には韓国語コースを新設し 40 名を派遣する予定である。なお、円安や物価高の影響もあり、プログラム費用が比較的高い協定校語学留学への参加希望者は減少傾向にあったが、2025 年度より増加に転じている。

■語学セミナー

2024 年度は延べ 13 コース(カレッジオブザデザート／アメリカ、トンプソンリバーズ大学／カナダ、ダブリンシティ大学・リムリック大学／アイルランド、サザンクロス大学／オーストラリア、FPT 大学／ベトナム、大邱大学・釜山外国語大学／韓国、天主教輔仁大学／台湾)を実施した。参加者数は計 196 名(夏季 100 名、春季 96 名)であった。研修コースの設定にあたっては、学生の関心により地域を選択できるよう、北米・欧州・豪州・アジアから選定し、各地域の文化や特色が反映されるようなプログラムとした。

また、多くのコースをオープンクラスで実施することにより、各学生のレベルに合った外国語学習機会の提供、また、他国からの留学生と一緒に学習・活動できる機会を提供した。加えて、文化交流イベントやホームステイなども盛り込み、異文化体験もできるようにプログラムを充実させた。今後、新規コースの開発にあたっては、引き続き危機管理および学習成果の観点から派遣先を選定し、学生の多様なニーズに応えられるように企画・運営を行っていく。なお、「チャレンジ型」奨学金に参加学生の約 6 割が申請し、7～30 万円の奨学金を受給した。

■共創体験型プログラム(Diversity Voyage、海外スタディツアー)

現地学生と共にフィールドリサーチを行い、課題解決を目指す共創体験型プログラムについて、2024 年度は Diversity Voyage に 3 コース(ラオス×1、インドネシア×2)、46 名(夏季 31 名、春季 15 名)の学生が参加した。これまでに実施した第 22 期までの参加者の合計が、現地参加者も含めると 2,610 名となった。海外スタディツアーは夏春各 1 コース(フィリピン)を実施し、35 名(夏季 20 名、春季 15 名)の学生が参加した。現地での研修成果を活かし帰国後も本研修の根本的なテーマである SDGs(持続可能な開発目標)に沿った課題解決に取り組む学生が多い。グローバル人材育成の導入的プログラムとして今後も継続していく。

■長期海外インターンシップ・プログラム

The Washington Center(TWC)は米国ワシントン DC に本拠を持ち、大学生向けのインターンシップを運営する専門機関である。研修参加費が円安の影響で高騰していることや出願条件やプログラムの難易度が高いことから、2024 年度は参加希望がなかったが、2025 年度の長期インターンシップ派遣に向けて、プログラムの魅力を更に発信していく予定である。

長期海外インターンシップ・プログラムとして、外部留学支援団体が実施しているプログラムを選抜し、海外留学促進奨学金「アクティブ型」対象プログラムとして紹介した。説明会等を実施し、情報提供を行ったが、参加希望者がいなかった。今後更に学生の選択肢を増やし、様々な就業体験ができる留学プログラムを提供できるよう準備を進めている。

■協定校等主催短期プログラム

本学の海外協定校等が主催する短期プログラムへ学生を派遣しており、2024 年度は、合計 16 名の学生が参加した。キャンパスフランス(フランス)へ 3 名、モンゴル日本センター(モンゴル)へ 8 名、ITS スラバヤ工科大学(インドネシア・UMAP・オンライン)へ 2 名、釜山外国語大学(韓国)へ 2 名、建国大学(韓国)へ 1 名を派遣した。今後も各協定校等のプログラムについて、積極的な参加を呼び掛ける。

研究員の派遣・受入

■交換研究員の派遣・受入

交換研究員の派遣は、大学間の学術協定に基づき、海外の協定校において研究に従事することを目的としている。交換研究員は、派遣先協定校の要請に基づき、講義等の教育活動に参加する場合がある。派遣期間は原則として3ヶ月以上1年以内である。応募資格は、原則として本学の専任教員として3年以上勤務した者となっており、帰国後は派遣期間の2倍に相当する期間を本学の専任教員として勤務する義務がある。2024年度は、3名の教員を派遣した。

なお、2025年6月1日に「東洋大学協定校交換研究員派遣規程」が制定され、現行の「協定校交換研究員派遣要領(1999年4月1日制定)」は廃止される。一方、交換研究員制度による受入の実績は2011年度以降ない。

■交換研究員の派遣

年度	氏名	所属	派遣国	協定校名	研究テーマ	研究協力者	派遣期間
2019	山口 裕之	経営学部 経営学科	イギリス	カーディフ大学	社内起業家の育成と確保：企業内イノベーションのプロセス分析	Rick Delbridge Jonathan Morris	2019年4月1日 ～2020年3月26日
	喜岡 恵子	総合情報学部 総合情報学科	イギリス	コベントリー大学	鉄道運転士の事故防止支援のための心理アセスメントシステムに関する日英比較研究	Andrew Parkes	2019年8月5日 ～2020年8月6日
	吉江 由美子	食環境科学部 食環境科学科	フランス	ストラスブール大学	食品中の有用成分とその機能一括分析ならびにその効率的な前処理方法の開発	Eric Marchioni	2019年7月1日 ～2020年3月24日
2020 ※	平島 みさ	社会学部 社会文化システム学科	イギリス	カーディフ大学	英語化の進行による英語圏文化のグローバリゼーションが伝統文化継承に及ぼす影響	Bella Dicks	2020年4月1日 ～2021年4月1日
	吉野 隆	理工学部 機械工学科	スロベニア	リュブリャナ大学	形の科学に関する諸研究	なし	2020年4月1日 ～2021年3月31日
	多田 光利	総合情報学部 総合情報学科	インドネシア	マラナタ基督教大学	サイバー教育「1つの教室」	Hapnes Toba	2020年10月24日 ～2021年3月9日
2021	派遣予定者の辞退により、派遣者はなし						
2022	藤尾 美佐	経営学部 会計ファイナンス学科	イタリア	ベネツィア(カ・フォスカリ)大学	日本人話者の英語コミュニケーションにおける課題と可能性ー留学からキャリアまで	Bonaventura Ruperti	2022年4月1日 ～2023年4月2日
	湯舟 英一	総合情報学部 総合情報学科	イギリス	コベントリー大学	英語音声教授法開発と情報技術の利活用	V. Michael Cribb	2022年9月28日 ～2023年9月29日
2023	塩谷 隆二	総合情報学部 総合情報学科	イギリス	カーディフ大学	大規模AIシミュレーションシステム開発	Kensuke Yokoi	2023年9月1日 ～2024年9月2日
2024	久世 恭子	経営学部 経営学科	イギリス	リバプール大学	言語教育における文学的教材利用の新アプローチ	Christian Jones	2024年3月30日 ～2025年3月31日
	佐野 浩祥	国際観光学部 国際観光学科	イタリア	カメリーノ大学	都市農村交流に関する日伊比較研究	Lucia Ruggeri Massimo Sargolini	2024年7月4日 ～2025年3月22日 (一時帰国18日間除く)
	武市 三智子	総合情報学部 総合情報学科	オーストリア	ザルツブルク大学	環境マーケティング	Christine Vallaster	2024年8月31日 ～2025年9月1日(予定)

※2020年度はコロナ禍のため海外への渡航ができず、国内での研究となった。

■ストラスブール大学との教員の短期派遣・受入

1985年から学術交流協定を締結しているフランスのストラスブール大学からの招聘に基づき、短期訪問教員の派遣を実施している。本学からストラスブール大学へ派遣される教員は、先方での受入分野における専門家向けの講義および一般向けの講義を各1回以上実施することが義務付けられている。派遣期間は2～3週間であり、渡航費・滞在費等はストラスブール大学から支給される。また、以前からストラスブール大学からの研究員の受入は行っていたが、2020年に「東洋大学におけるストラスブール大学招聘教員受入要領」が制定されたことに基づき、2022年度より毎年1名の短期招聘教員の受入を開始した。受入教員へは本学より渡航費・滞在費等を支給する。これら相互の短期派遣・受入制度により両校の研究・教育交流は、一層深まっており、2025年度には協定締結40周年記念シンポジウムをフランスと日本の両方で開催する予定である。

【派遣】

年度	氏名	所属	受入部局	研究協力者	研究テーマ	派遣期間
2021 -2022	加藤 隆之	法学部 企業法学科	Faculty of Law	Peggy Ducoulombier	AI(Artificial Intelligence)と法について	2022年1月16日 ～2022年2月6日
2022 -2023	奥村 哲史	経営学部 経営学科	Faculty of Economics and Management	Thierry Burger・ Helmchen	・経営組織のミクロ理論と実践について(ストラスブール大学における、リーダーシップや交渉力の育成、組織変革、欧州の多様性マネジメントに関する文化的課題についての研究と教育体制) ・エコール・ド・ナンシーにかかる起業家精神と経営史	2023年4月23日 ～2023年5月10日
2023 -2024	カブシク アント ニア	文学部国際文化 コミュニケーション 学科	Faculty of Foreign Languages and Cultures	Sandra Schaal	アニメ聖地としてコルマル市の可能性の検討	2024年2月29日 ～2024年3月18日

【受入】

年度	氏名	所属	受入部局	研究協力者	研究テーマ	受入期間
2022	Sandra Schaal	Faculty of Foreign Languages, Department of Japanese Studies	国際学部	今村 肇	Inequality issues and gendered discourses and representations in modern and contemporary Japan	2023年1月6日 ～2023年1月24日
2023	Marion Neukam	Faculty of Economics and Management	国際学部	カラズ ルネ	Towards a Sustainable Innovation Strategy: Understand Interactions Between Managers and Employees in Firms Around The Globe	2024年1月21日 ～2024年2月8日
2024	Herrade Igersheim	Research CNRS Professor, BETA and University of Strasbourg	国際学部	今村 肇	History of economic thought: Rawls and the economists	2024年10月7日 ～2024年10月26日

■ウクライナからの研究員の受入

2022 年 5 月に「東洋大学におけるウクライナからの研究員受入要領」を制定し、協定校である 3 大学及び駐日ウクライナ大使館の推薦を受けた研究員の受入を開始した。2024 年度には州立キーウ航空大学より 4 名の研究員が来日し、白山キャンパスのみならず赤羽台キャンパスでも研究交流を行った。

年度	種別	協定校名	氏名	研究テーマ	受入期間
2022	大使館推薦	キーウ国際大学 (卒業)	Iryna Perevozniuk (イラ・ペレフォズニュク)	The ways to promote traditional culture, cuisine, and crafts to support local businesses	2022年6月5日 ～2023年3月31日
	協定校	タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学	Oksana Asadchykh (オクサーナ・アサドチフ)	リモート教育に焦点を当てた日本語教育の指導方法	2022年7月17日 ～2022年8月14日
	協定校	国立航空大学	Dariia Rzhevskia (ダーリヤ・ルジェブスカ)	Maze of characters in Haruki Murakami novels: way through the darkness before you get to the light	2022年9月18日 ～2022年11月19日
	大使館推薦	イワン・フランコ記念リヴィウ国立大学	Ulyana Vytychak (ウリャーナ・ヴィティチャック)	初級日本語学習者のコミュニケーション能力を高める教授法	2022年12月21日 ～2023年2月15日
	協定校	タラス・シェフチェンコ・キーウ国立大学	Vladyslava Konotopets (ヴラディスラーヴァ・コノトベツ)	読解を通して日本語の言語及び社会文化能力を伸ばすための教授法の提案—日本語を主専攻として学んでいる学習者を中心に	2022年12月21日 ～2023年2月1日
2023	協定校	ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学	Ivan Semenist (イワン・セメニスト)	Japan's efforts for Peace and Stability for the International Community	2023年10月26日 ～2023年11月11日
2024	協定校	州立キーウ航空大学 (旧 国立航空大学)	Yurii Voloshyn (ユリイ・ボロシン)	Modern Diplomacy. Harmonization of the World's Legal Systems.	2024年11月25日 ～2024年12月9日
	協定校	州立キーウ航空大学 (旧 国立航空大学)	Roman Maksymovych (ロマン・マクシモヴィッチ)	International Legal Standards of the Modern Welfare State	2024年11月25日 ～2024年12月9日
	協定校	州立キーウ航空大学 (旧 国立航空大学)	Andrii Fesenko (アンドリー・フェセンコ)	Research of quantum technologies, cryptography, information protection systems.	2024年11月29日 ～2024年12月9日
	協定校	州立キーウ航空大学 (旧 国立航空大学)	Viktor Pasichnyk (ヴィクトル・パシチニク)	Implementation of Artificial Intelligence Systems in Modern Journalism: International Experience.	2024年11月29日 ～2024年12月9日



【2024 年 12 月 4 日 ウクライナからの研究員による特別講演@ECZ】

海外からの研究員の受入

外国の大学その他これに準ずる教育研究機関に所属する教員又は研究者で、本学において研究を希望する者を、海外からの研究員受入制度で受け入れている。海外からの研究員は、所属機関長の推薦を得て、本学の受入担当教員を通じて申請し、学部教授会、国際教育センター運営委員会の議を経て学長の承認を得る。受入期間は1ヶ月以上1年以内となっているが、日本学術振興会及びこれに準じる公的機関からの研究員を受け入れる場合はこの限りではない。滞在や研究に関する諸経費は自己負担となるが、本学での身分が保証され、本学の施設設備を利用できる。2024年度には過去最大の9名の受入となった。

なお、「東洋大学外国人研究員受入れに関する内規(1999年4月1日)」を改正し、「東洋大学海外からの研究員受入れに関する要領(2024年11月1日改正)」となり、海外の大学等に在籍する日本国籍の研究者も受け入れることが可能となった。

■海外からの研究員受入一覧

年度	氏名	国籍	所属機関	所在国	受入学部	受入担当教員	研究テーマ	受入期間
2019	Erica Baffelli	イタリア	マンチェスター大学	イギリス	社会学部	高橋 典史	日英共同研究プロジェクト 'Religion and Minority' に関わる日本国内の宗教組織への訪問調査および関連する研究者たちとの情報交換の実施	2019年8月8日 ～8月24日・ 2019年12月23日 ～2020年1月12日
	Aura Di Febo	イタリア	マンチェスター大学	イギリス	社会学部	高橋 典史	日英共同研究プロジェクト 'Religion and Minority' に関わる日本国内の宗教組織への訪問調査および関連する研究者たちとの情報交換の実施	2019年7月21日 ～2019年9月12日
	林 興	中国	福建江夏学院	中国	経済学部	郝 仁平	一帯一路視角に基づき農村振興的の機会と挑戦に関する研究	2019年12月16日 ～2020年6月15日
2020	当初3名の受入が決定していたが、新型コロナウイルスの影響により来日不可能となり2021年度および2022年度へ延期。							
2021	Erica Baffelli	イタリア	マンチェスター大学	イギリス	社会学部	高橋 典史	現代日本における宗教とマイノリティーに関する研究	2021年10月28日 ～2021年12月27日
2022	Mikiko Terashima	カナダ	ダルハウジー大学	カナダ	ライフデザイン学研究科	菅原 麻衣子	ダイバーシティの観点からのバリアフリー環境整備手法に関する日本・カナダの比較研究	2022年6月6日 ～2022年7月17日
	Charmaine Noelle Willis	アメリカ	ニューヨーク州立大学オルバニー校	アメリカ	社会学部	ズルエタ・ジョハンナ	日本・フィリピン・韓国の反米軍動員	2022年5月1日 ～2022年6月30日
	Leung Cheuk Shing	中国(香港)	国立台湾大学社会科学学院	台湾	経済学部	隅田 和人	日本の社会保障プログラムの社会的価値の計測	2022年8月17日 ～2023年6月8日

年度	氏名	国籍	所属機関	所在国	受入学部	受入担当教員	研究テーマ	受入期間
2023	Francesco Vitucci	イタリア	ボローニャ大学	イタリア	国際教育センター	牛窪 隆太	Audiovisual transaction, interlingual substituting	2023年4月1日 ～2023年4月30日
	孔 泳泰	韓国	晋州教育大学	韓国	食環境科学部	後藤 顕一	日本と韓国の理科学習指導要領の比較と日本の飲み物及び果物に含まれている糖の濃度測定	2023年9月4日 ～2024年8月23日
	Sara Irina Fabrikant	スイス	チューリッヒ大学	スイス	情報連携学部	石川 徹	空間情報ビジュアライゼーションと地理データ解析	2023年9月2日 ～2023年11月26日
2024	Francesco Vitucci	イタリア	ボローニャ大学	イタリア	国際教育センター	牛窪 隆太	Representation of adult masculine speech in the Japanese dub of the American series: Language, ideology, and gender stereotypes	2024年4月16日 ～2024年4月30日
	劉 爽	中国	遼寧大学	中国	経済学部	郝 仁平	製品内貿易モデルにおける東アジア経済周期連動性研究	2024年5月8日 ～2025年3月31日
	Igor Sokolov	カナダ・ロシア	トロント大学	カナダ	社会学部	ゴロウィナ クセーニヤ	日本におけるロシア系IT移民の技術社会的な生活	2024年7月4日 ～2024年8月31日
	徐 輝	中国	温州大学	中国	社会学部	荒川 雪	日本における浙江戯曲伝播研究	2024年7月15日 ～2024年8月10日
	桑 新梅	中国	上海戯劇学院	中国	社会学部	荒川 雪	中日近代史教育課程の比較研究	2024年9月1日 ～2025年5月31日
	Ekaterina Trushkina	ロシア	ロシア国立人文大学	ロシア	社会学部	ゴロウィナ クセーニヤ	研究方法としての映像人類学 ーロシアと日本の知的伝統の文化比較研究ー	2024年10月1日 ～2025年1月31日
	Veronique Altglas	フランス	クイーンズ大学 ベルファスト	イギリス	社会学部	高橋 典史	日本のメシアニック・ジューダイズム関連運動についての研究および日本の研究者・研究機関との学術交流	2024年11月5日 ～2024年11月30日
	孔 泳泰	韓国	晋州教育大学	韓国	食環境科学部	後藤 顕一	日本の教科横断的教育現況調査及び小・中・高・大学用STEAMプログラムの開発	2025年3月11日 ～2026年2月28日 (予定)
	Renata Marciniak	ポーランド	ヴィック大学-カタロニア中央大学	スペイン	国際学部	花田 真吾	Analysis of the success of the Japanese higher education system compared to Poland and Spain (benchmarking)	2025年3月23日 ～2025年9月8日 (予定)

Toyo Global Leader (TGL) プログラム

TGLプログラムは、学生が国内外で活躍できるグローバル人材となるために、「異文化環境における外国語運用表現能力」、「多文化共生社会における価値創造能力」、「異文化環境における課題解決能力」の3要素を強化することを目的として創設された。本プログラムでは以下の7つの要件を設定し、各要件を満たした学生を「GOLD」「SILVER」「BRONZE」のランクごとに Toyo Global Leader として認定している。

＜認定要件＞

- ①外国語能力 ②外国語による授業科目の修得 ③外国語によるレポート・論文等執筆
④海外留学・インターンシップ ⑤海外アクティビティ
⑥東洋グローバルリーダー(TGL)キャンプ ⑦Toyo Global(TG)ポイント

■TGL キャンプの実施

2024 年度の参加人数は合計 1,963 名となった。

国際教育センター主催(全学部開放)			学部主催・共催		
開催日	テーマ	参加人数	開催日	テーマ	参加人数
4月20日	世界がもし100人の村だったら	50	4月23日 5月21日 6月11日 7月9日 7月16日 7月23日	マーケティング学科 「新入生 TGL キャンプ」	165
5月18日	異文化理解体験	59	4月27日	留学フェア(実行委員)	10
6月29日	学生が語る TGL プログラムの魅力	41	4月24日～ 6月26日	2024 年度春 Faculty of International Tourism Spring 2024	147
7月27日	バーチャル日本ツアーガイド	18	5月29日	経営学部 「ビジネスカードゲーム大会」	19
8月3日	感じて観る、地政学	11	6月15～ 3月25日	東洋朝霞共創リーダーズ	42
9月28日	多文化共生を考える	11	6月13日～ 7月18日	健康スポーツ科学科 1 年 TGL キャンプ	241
10月19日	ホワイトハンドコース	22	6月15日	渡航前オリエンテーション (異文化理解)	115
11月19日	未来のジオパークを考える	9	7月3日・10日	国際文化コミュニケーション学科討論会	84
12月14日	境界を超えるリーダーシップ	17	7月13日	海外留学危機管理研修	279
1月25日	世界の3時 ～おやつで世界を考える～	49	10月5日	留学フェア(実行委員)	13
2月15日	Discovering Yourself Through Your "Oshi"	11	10月8日～ 10月12日	CITU-TOYO Short Program 2024	1
3月7日	多文化共生を描く ―地域に広がる多言語サイン―	5	11月22日	「知りたい！イギリスの大学」	5
学部主催・共催			12月10・17日	社会福祉学科 1 年生 TGL キャンプ	169
開催日	テーマ	参加人数	12月14日	海外留学危機管理研修	173
4月2日～ 4月3日	GINOS SDGs Sustainable Futures Camp	117	1月25日	渡航前オリエンテーション(異文化理解)	34
4月13日	子ども支援学科 「新入生歓迎会 TGL キャンプ」	113	2月7日～ 2月19日	ライフデザイン学部 セブ研修 「事前事後研修」	15
4月16・20日	社会心理学科 「新入生 TGL キャンプ」	148	合計	31 回	1,963

■2024 年度 TGL プログラム認定状況〔※詳細は p.73 参照〕

2024 年度は「GOLD」認定者 102 名(460 名)、「SILVER」認定者 595 名(1,100 名)、「BRONZE」認定者 1,716 名(2,500 名)である。()内は目標値。

留学生の就職支援への取り組みについて

本学は、2017 年度から 2021 年度まで、文部科学省の「留学生就職促進プログラム」委託事業を担い、正規留学生の就職支援に取り組んできた。そして、2023 年度、同プログラムに再び選定され、「ビジネス日本語」「キャリア教育」「インターンシップ」を柱に、2025 年度までに国内就職者率 50%を目指しているが、2024 年度は 33.7%にとどまった。

また、文部科学省のオンライン国際教育プラットフォーム「Japan Virtual Campus」事業において、本学は独自に開発したビジネス日本語教材を更に拡充させ、様々なコンテンツ提供を行っている。今後は、2022 年度採択の文部科学省「大学の世界展開力強化事業」と共に、日本語・日本文化教育を通じた高度日本語人材の育成に注力していく。

<2024 年度実施内容>

【ビジネス日本語教育】

●正課「ビジネス日本語」関係科目開講

留学生向けに年間 8 コース開講した。ビジネス日本語の知識を教授するだけでなく、外部講師を招聘してビジネス日本語を実践的に学んだ。当該科目には、合計 200 名の履修があった。

●課外講座

(1) ビジネス日本語課外講座

① BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座【ライブ配信型】

概要: BJT テストのスコアアップを目指す実践講座

実施時期: 2024 年春学期、秋学期(1 回 90 分×8 回)

受講人数: 67 名(年間・東洋大学生のみ)

② ビジネス日本語ポイント講座・アドバンス講座【ライブ配信型】

概要: ポイント講座は 14 コース、アドバンス講座は 6 コースから、自由に選択することができ、講師はそれぞれのテーマ別に専門家が務める。N2 以上対象。1 講座あたり 1,000 名上限。

実施時期: 長期休暇(夏・春)に実施

受講人数: 3,685 名(年間・延べ人数・学外受講生含む)

③ BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座(J2 対策)【ライブ配信型】

概要: 独自に作成した模擬問題を使用した N2 相当以上を対象とした BJT J2 合格を目指す講座。

実施時期: 春季

受講人数: 116 名(延べ人数・学外受講生含む)

④ ビジネス日本語オンデマンド講座【オンデマンド配信型】

概要: 独自に編集制作。ビジネス日本語入門講座は 8 回、BJT 対策講座は 11 回、ビジネスティーチング入門講座は 9 回の動画で構成される。毎回クイズによる要点確認あり。最終回に修了レポートを課し、添削返信する。

実施時期: [1 期]5~8 月頃、[2 期]10~1 月頃

受講人数: 229 名(年間・学外受講生含む)

(2) 初修・アカデミック日本語課外講座

① 日本語 STEP UP 講座

概要：1コマ/週×10回、初級から上級まで対応。目的別に15～18プログラムで、10名以下の少人数クラス。

実施時期：春学期、秋学期、長期休暇(夏・春)に実施

受講人数：391名(年間・学外受講生含む)

② 日本語ライティング個別指導プログラム

＜プログラム型＞

概要：東洋大学オリジナルカリキュラムに沿って指導を受けるマンツーマンレッスンのプログラム
初級から上級まで対応

実施時期：春学期と秋学期に実施

受講人数：36名(年間)

＜スポット型＞

概要：都度予約の1回完結型レッスン

実施時期：通年

受講人数：96名(年間)

●日本語試験 団体受験・受験料補助

(1) BJT ビジネス日本語能力テスト団体受験

概要：団体受験の実施と受験料補助の支援

受験料：1,100円(学外で一般受験した場合：7,000円)

(2) JLPT 日本語能力試験 N1 受験料補助

概要：受験料の半額補助

JLPT(N1)合格者数(受験料補助申請者数)：37名

レベル	2024年度	8か年合計 (2017年～2024年度)
J1+	5	54
J1	17	163
J2	79	750
J3	33	146
J4	3	6
J5	0	1
受験者合計	137	1120

【キャリア教育】

「国際キャリア概論／異文化理解概論(留学生)」開講

留学生向けキャリア教育科目として日本の就職活動や留学生の就職状況についての理解、就職活動に必要なエントリーシートや面接のポイント理解や実践的なワークなど、個々のキャリア探索に沿った演習中心の授業を実施し、45人の留学生が履修した。2024年度は様々な形でゲストの登壇を企画し、OBによる仕事研究」として留学生の関心が高い国際協力や多文化共生事業に関わる分野で活躍する卒業生による講話を実施した。また、インターンシップの受入れ先となっている企業・団体の担当者を対面もしくはオンラインでつなぎ、外国人が地域で活躍する方法などを伺った。川越キャンパスでの授業では、グローバル人材育成センター埼玉のキャリアコンサルタントの方に理系留学生のキャリアパスの最新動向や留学生の採用意欲の高い企業について紹介していただき、いずれも将来的なキャリア探索への視野が広がったという声があった。

【インターンシップ】

留学生の就職選択肢を拡大させるため、特色ある就業機会の提供を行なった。各プログラムは、主に夏季(8月～9月)、春季(2月～3月)の長期休暇中に実施し、2024年度は47の企業・団体に84人の留学生が参加した。英語トラックの学生や交換留学生も参加可能な課題解決型インターンシップを実施し、参加窓口者の窓口を広げた。

＜インターンシップ先＞ 製造16社、宿泊10社、6行政区(3区2市1町)、介護4社、教育3社1機関、金融2社、商社2社、人材派遣1社、観光1社、運送1社

オンライン国際交流の試み

■国際学生ミーティング【※p.70 参照】

2020 年度より海外協定校の学生とオンラインで交流するプログラムとして始まった「国際学生ミーティング」は、参加学生が自国の文化や生活の中で関心のあるテーマについて発表し、その後の議論を通じて、お互いの文化について理解を深めるものである。5 年目となる 2024 年度は、計 6 回開催され、参加学生数は計 165 名となった。

年々学生が主体となるミーティングが増えており、議論されるテーマは大学生生活、キャリア、スポーツ、家族、結婚等、学生の関心に応じて多岐にわたる。オンラインでの交流であること、使用言語が原則日本語であること、学生にとって身近なテーマを扱うことから、間口が広がり、学生の異文化理解力の向上にも大きく寄与するイベントとして存在価値が高まっている。

また、本学の協定校ではないバベシュ・ボヨイ大学(ルーマニア)との実施もあり、協定校との関係強化に加え、新規協定開拓としての役割も本交流活動が担う。



バベシュ・ボヨイ大学(ルーマニア)とのミーティング

■ビジネス日本語ポイント講座・アドバンス講座【※pp.71-72 参照】

昨年度に引き続き、夏と春にライブ配信型による全 14 講座のビジネス日本語ポイント講座と全 6 講座のビジネス日本語アドバンス講座を実施した。ポイント講座では、日本での就職を目指す国内留学生や企業で働く日本語を母語としない受講生のために各界の専門家を招き、ビジネス日本語を総合的に学べる講座を提供した。一方でアドバンス講座はさらに高度なビジネス日本語を修得することを目的に、実際のビジネス場面で求められる言語知識・文化知識に特化した講座を提供した。また、昨期新たに作成した本学オリジナルのビジネス日本語模擬問題を使用した BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座も 6 講座開講し、BJT J2(≒N1)レベル取得を目標とした講座を提供した。

上記に加え、特に海外在住者や社会人など、リアルタイムで講座に参加できない方にも学習機会を提供するため、フルオンデマンド講座の充実を図り、「ビジネス日本語入門講座」(大学生向け)、「BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座」(ビジネスパーソン向け)、「ビジネス日本語ティーチング講座」(現職日本語教員向け)を開講した。これらの講座は JV-Campus を通じて春と秋に開講し、ライブ配信型の講座と組み合わせることで、学習者の都合に合わせて継続的に学習できる環境を整えた。

■東洋大学バーチャル模擬国連(Toyo MUN)【※p.72 参照】

2025 年 3 月 8 日(土)、9 日(日)の 2 日間にわたり、バーチャル模擬国連が開催された。学生主体で実施される本会議は今回で第 6 回を迎えた。

「Fostering Equity and Sustainability: Transforming Global Challenges into Opportunities(公平性と持続可能性の促進:グローバルな課題を機会へと変える)」というテーマのもと、世界 8 の国と地域、21 の教育機関から 58 名の学生が参加した。終始活発な議論が交わされ、学生たちは 2 日間にわたって様々な学びを得ることができた。来年度以降も学生の主体性を確保しつつ、より広範な参加者が集まるイベントとなるようサポートしていく。



東洋大学バーチャル模擬国連の様子

キャンパス内の国際交流

■English Community Zone (ECZ)〔※詳細は p.61 参照〕

ECZ は、英語コミュニケーション能力と異文化理解力の向上を目的としたスペースである。英語を身につけたい日本人学生や交換留学生らが集まり、英会話やゲームを通じて気軽に英語に触れることができるスペースとなっている。また、学生スタッフが中心となって、ハロウィーンやクリスマスなどの季節イベントや、カラオケやダンス、留学体験者によるプレゼンテーションなど、様々なイベントを実施している。加えて、2024 年度は韓国語の KCZ、フランス語の FCZ、ケニア人学生グループとの Kenyan Community Zone を通じ多言語に触れる機会や、留学生 SDGs アンバサダーによる ECZ×SDGs ワークショップを通じ SDGs について仲間と考える機会を創出した。なお、コロナ禍よりスタートした事前予約制のオンライン ECZoom を通じて、他キャンパス学生の ECZ への参加の機会を創出している。

■Language Exchange Partner (LEP)

LEP は、東洋大学生がバディとして、交換留学生の日本語の学習やキャンパスライフのサポートをする制度である。近年では交換留学生数の増加に伴い、本学学生の希望数をはるかに上回る交換留学生からのニーズがあり、本学学生の更なる参加が求められている。2024 年度は、春学期は本学学生 139 名に対し、交換留学生は 130 名（全学交換留学生及び部局間交換留学生のうち希望者）の希望があった。また、秋学期は本学学生 158 名に対し 185 名の交換留学生の希望があり、1 グループあたり 4～6 名で活動を行った。

■外国語サポーター

2024 年秋学期より、希望する教員の授業等へ留学生を言語サポーターとして派遣することにより、授業の活性化を目的とした「外国語サポーター制度」を新設した。初年度ではあるが、18 か国出身・計 54 名の正規留学生・交換留学生が、外国語サポーターとして登録した。対応言語は英語、中国語、韓国語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、ポルトガル語、ウクライナ語、ロシア語、アラビア語、ペルシャ語、マレー語、インドネシア語、ビルマ語、クメール語、アボリジニ言語まで多岐にわたった。実際に外国語サポーターの配置を希望した教員数は延べ 8 名、配置されたサポーター数は 14 名となっている。白山キャンパスのみならず、川越キャンパスでも活動を行った。主な活動内容は、授業内での外国語の会話の補助、外国語コンテストに出場する学生の支援、授業内で自国の文化／所属大学等の発表・紹介、履修学生の発表に対するフィードバックの提供、国際交流イベントへの参加等であった。

今後の課題としては、活動を希望した 54 名の外国語サポーターのうち、実際に配置ができたのは 14 名のみとなっており、活動の機会をより多く提供できるようにすることである。そのためには、外国語を担当する教員だけでなく、外国の文化／地域研究等の科目の教員に対しても本制度を周知していきたい。

■Japanese Language Lounge (JLL)

2024 年度秋学期より、白山キャンパス国際教育センター内ラウンジ(8 号館 1 階)にて日本語初修者・中級者の留学生を対象に Japanese Language Lounge(JLL)を開始した。JLL では、本学の日本人学生がスタッフとして留学生の日本語学習の支援や日本語の会話の練習等に携わる。交換留学生や正規留学生が日本語について気軽に質問をしたり、日本人学生と日本語で話したりできる場となっている。開室時間は月曜日・水曜日の 3 限・4 限で、2024 年度秋学期は延べ 97 人の留学生が利用した。

今後の課題としては、JLL の周知と新規来訪者の利用促進を行うために、定期的に NEST の授業の場での周知を日本語教員に依頼する。また、英語トラックの正規生(学部及び大学院)のニーズも見込めるため、関係部署にも情報を共有して、門戸を広げていく。

柔軟な国際編転入制度の取組状況

2020 年度入試より、香港理工大学附属短期大学(HKCC)および香港大学附属短期大学(SPACE)からの2・3 年次への指定校型の編入学試験を実施している。さらに、2021 年 8 月に中国の北京外国語大学と5 年間の覚書を締結し、北京外国語大学内に「東洋大学進学コース」を設置し、2023 年度入試より2 年次への指定校型の転入学試験を実施している。

北京外国語大学に設置された東洋大学進学コースでは、学生は最初の1 年間、日本語能力試験(JLPT) N1 の取得を目指し日本語学習に取り組む。さらに半年間、志望する学部・学科の専門科目関連の科目を中心に教育を受ける。第3 期生となる2025 年度入試では、東洋大学進学コース在籍者数55 名中12 名が本学を受験、9 名が合格し、8 名が入学した。(経済学部1 名、社会学部2 名、国際学部2 名、総合情報学部4 名。うち国際学部1 名はCOE 不交付のため入学取消。)

指定校型の海外編転入学を開始してから2025 年度で6 年となる。編転入学者の質を担保するには、前籍校での学習状況も重要だと再認識し、受験生の推薦時に前籍校と密接に連携している。また、編転入生が国や大学によるカリキュラム、教育方針等の違いを乗り越えて本学での修学に適応するためには、語学のサポートだけでなく、生活面、メンタル面など総合的なサポートが重要であるため、学部教務課と国際教育センターが連携し、編転入学生のサポートにあたっている。

■各学部の国際編転入制度への参画状況(2025 年度入試)

学部	経済			経営	法	社会			国際		国際観光	総合情報	生命科	食環境
学科	経済	総合政策	国際経済	経営/マーケティング/会計/ファイナンス	企業法	国際社会	メディアコミュニケーション	社会心理	グローバル・イノベーション	国際地域	国際観光	総合情報	生命科/応用生物科	フード/スポーツ
香港	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
北京		○	○				○			○		○		

■指定校型編転入学試験 出願者数・入学者数

種別	入試年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
香港	出願者数	1	1	3	2	1	2
	入学者数	1	1	3	2	0	2
北京	コース在籍者数				28	42	55
	出願者数				15	18	12
	入学者数				13	4	8

Toyo SDGs Ambassador Program for International Students の展開

SDGs 達成に向けてリーダーシップを発揮できる人材を育てたいという理念から、Toyo SDGs Ambassador Program for International Students という奨学金制度が2023 年度に創設された。SDGs アンバサダーは入試出願時に提出したアクションプランをベースに、学内外でのSDGs 関連の啓蒙活動やイベント等を通じ、東洋大学コミュニティのSDGs に関する意識向上と目標達成を促す役割を担う。加えて、AI-House HUB-4 に優先的に入居可能となり、学術的な助言を行う指導教員と様々な活動をする先輩学生のメンターが割り当てられる等、SDGs アンバサダーへの支援体制が整えられている。

2024 年度実績として、4 月にミャンマー・ベトナムより2 名(国際学部、文学部各1 名)、9 月にウズベキスタン・ベトナムより3 名(全員国際学部)がアンバサダーに認定され入学した。彼らは、個人で計画したSDGs アクションプランに即した活動を展開する傍ら、ECZ×SDGs のセミナーを毎月順番で主催している。今後のSDGs アンバサダーたちの活躍に期待し、国際教育センターも支援していきたい。

国際教育センターの FD/SD 活動

国際教育センターでは、シラバスの点検や授業評価アンケートの実施などの取組に加え、英語特別教育科目 (LEAP プログラム) や日本語教育プログラムなどのテーマごとに FD 研修を実施するとともに、国際課職員の業務知識および業務スキルの向上を図るための SD 研修を毎年実施している。

■日本語教育プログラム[FD]

オンラインによる FD 研修会を 2 回実施し、正課科目担当教員、課外プログラム担当教員、学内関係者に加えて、文学部日本語教員養成プログラムを履修する学生や日本語を学ぶ留学生にも開放した。

第1回	
テーマ	日本語教育講演会 (2024年8月)
講師	山中司氏 (立命館大学生命科学部生物工学科 教授)
日時・場所	2024年8月2日 (金) 13:00－14:30 開催方法:ビデオ会議システム
参加者数	18名
「AI 時代に言語を教える意義」と題し、言語や言語教育、言語哲学などの分野を専門として研究をしておられる、山中教授を招聘し、講演会を開催した。 英語教育の立場から、教育現場での生成 AI の扱いについて、実践例と課題を示していただき、日本語教育での可能性についてお話いただいた。 今後の教育現場でどのように活かすことができるのか、またこれからの時代の教育について考える講演となった。	
第2回	
テーマ	日本語教育講演会 (2025年1月)
講師	池谷航介氏 (岡山大学教育推進機構 准教授)
日時・場所	2025年1月31日 (金) 14:00－15:30 開催方法:ビデオ会議システム
参加者数	24名
「合理的配慮の提供義務と留学生教育」というテーマで、障害者支援に関する研究も行っている、池谷航介氏を招聘し、講演会を開催した。 大学における「合理的配慮」の提供が義務化され、留学生を対象とした日本語プログラムにおいても、その対応が求められるようになっている。 現場の教員には柔軟な対応が求められる一方で、判断に迷うケースも多くなっているため、留学生教育における「合理的配慮」の概要について知見をお話いただくことで、今後の指針について考えた。	

■その他[SD]

テーマ	「チャレンジワーク国際部全体ミーティング」[SD]
講師	なし
日時・場所	2024年9月12日(木) 10:00-12:00 開催方法:ビデオ会議システム
参加者数	38名(国際教育センター長、国際部長及び国際課職員)
大学の国際化にかかる国際部国際課の業務課題に基づく設定目標に対して取り組むチャレンジワークについて、課員各自が取り組んだ内容・成果・課題を報告・共有した。このことにより、業務課題に基づく目標の進捗状況や担当業務外も含む国際部としての取り組みを横断的に把握するとともに、大学の国際化に関する方針を理解し、今後の業務改善や各自の意識改革に繋げることを目的としている。 2024 年度も国際部の取組課題に基づき、国際課のチャレンジワークとして設定された目標について、目標毎に主担当が取組内容とその成果および今後の課題について報告した。	

資料編①

学術交流協定校協定締結一覧

[2025年3月31日現在][国別締結日順]

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
1	アイルランド	ダブリンシティ大学	大学間	1990年9月10日	○	○	
2		リムリック大学	大学間	2011年3月3日	○	○	
3	アメリカ	モンタナ大学	大学間	1987年3月12日	○	○	
4		オレゴン州立大学	大学間	1992年4月27日	○	○	
5		ミズーリ大学セントルイス校	大学間	1995年5月17日	○	○	
6		日本政策投資銀行	機関	2005年2月28日	○	-	
7		ISEP(アイセップ)	コンソーシアム	2005年3月8日	-	○	ISEP・Direct との合意書(2008年1月29日)、ISEP・International-to-International との合意書(2013年10月28日)あり。
8		NCPPP(米国 PPP 協会)	機関	2007年9月27日	○	-	
9		ウィノナ州立大学	大学間	2009年5月5日	○	○	
10		メリヴィル大学	大学間	2010年1月11日	○	○	
11		テネシー大学ノックスビル校	大学間	2010年11月10日	○	○	
12		リンゼイウィルソン大学	大学間	2010年11月19日	○	○	
13		カリフォルニア州立大学モントレーベイ校	大学間	2011年3月16日	○	○	
14		ポートランド州立大学	大学間	2012年11月26日	○	-	
15		ルイスクラーク州立大学	大学間	2013年6月26日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
16		パデュー大学ノースウェスト校	大学間	2015年1月23日	○	-	
17		プレスビテリアン・カレッジ	大学間	2015年4月6日	○	○	
18		チャタム大学	大学間	2017年1月1日	-	○	
19		ジョンソン・アンド・ウェールズ大学	大学間	2017年6月1日	-	○	
20		カレッジ・オブ・ザ・デザート	大学間	2017年8月7日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
21		ネブラスカ大学カーニー校	大学間	2017年9月11日	○	○	
22		ノースアラバマ大学	大学間	2017年9月22日	○	○	
23		ウェストテキサス A&M 大学	大学間	2017年11月21日	-	○	
24		カリフォルニア州立大学ベーカーズフィールド校	大学間	2017年11月29日	○	○	
25		カリフォルニア州立大学スタニスラウス校	大学間	2017年12月1日	○	○	
26		カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校	大学間	2018年1月5日	○	○	
27		フォックス・バレー・テクニカル・カレッジ	大学間	2018年3月15日	○	○	
28		ウェスタンミシガン大学	大学間	2018年3月26日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
29		オーガスタナカレッジ	大学間	2018年5月30日	○	○	
30		コロラド大学コロラドスプリングス校	大学間	2018年6月24日	○	○	
31		ハートウィックカレッジ	大学間	2018年7月23日	○	○	
32		ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	大学間	2018年7月25日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
33		ニューヨーク州立大学ブロッポート校	大学間	2018年8月24日	-	○	
34		ベース大学	大学間	2018年9月13日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
35		ワシントンセンター	機関	2018年10月15日	○	-	
36		IESアブロード	コンソーシアム	2018年11月8日	○	-	
37		ハワイパシフィック大学	大学間	2019年1月8日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
38		ボストン大学	大学間	2018年12月1日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
39		フラットヘッドバレーコミュニティカレッジ	大学間	2019年2月15日	○	○	
40		カリフォルニア大学サンタバーバラ校	大学間	2019年4月11日	○	-	
41		CISアブロード	コンソーシアム	2019年6月11日	○	-	
42		サンフランシスコ州立大学	大学間	2019年7月3日	○	-	
43		カリフォルニア大学サンディエゴ校エクステンション	大学間	2019年8月7日	○	-	
44		ノースウェストミズーリ州立大学	大学間	2020年3月2日	○	○	

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
45	アメリカ	シカゴ州立大学	大学間	2020年11月12日	○	-	
46		カリフォルニア州立大学チャンネルアイランド校	大学間	2020年12月18日	-	○	
47		カレッジオブニュージャージー	大学間	2021年2月8日	○	○	
48		ネバダ大学ラスベガス校	大学間	2021年7月24日	○	-	
49		ナレッジエクスチェンジ・インスティテュート(KEI)	コンソーシアム	2021年12月8日	○	-	
50		ウェスタン・ケンタッキー大学	大学間	2022年2月9日	○	○	
51		クイーンズ大学シャーロット校	大学間	2023年2月7日	○	○	
52		ケント州立大学	大学間	2023年3月30日	○	○	
53		サウスアラバマ大学	大学間	2023年4月17日	○	-	
54		テキサス大学ダラス校	大学間	2023年7月19日	-	○	
55		ノーステキサス大学	大学間	2024年1月30日	○	-	
56		ニューメキシコ大学	大学間	2024年2月5日	○	-	
57		カリフォルニア大学リバーサイド校エクステンション	大学間	2024年7月16日	○	-	
58		テンプル大学	大学間	2024年10月21日	○	-	※ローマキャンパス(イタリア)を含んで協定締結しているが、アメリカとしてカウントしている
59	イギリス	カーディフ大学	大学間	2010年11月1日	○	○	
60		ヨークセントジョン大学	大学間	2012年4月19日	○	○	
61		セントラル・ランカシャー大学	大学間	2013年7月16日	○	○	
62		ノーサンブリア大学	大学間	2019年4月2日	○	○	
63		リバプール大学	大学間	2019年4月11日	○	-	
64		エジンバラ大学	大学間	2020年2月14日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
65		リージェンツ大学ロンドン	大学間	2021年2月2日	○	○	
66		アルスター大学	大学間	2023年9月26日	○	-	
67	イタリア	ロムアルド・デル・ビアンコ財団	機関	2014年11月27日	○	-	
68		フィレンツェ大学	大学間	2016年5月2日	○	○	
69		トリノ大学	大学間	2016年11月30日	○	○	
70		ボローニャ大学	大学間	2018年3月12日	○	○	
71		カメリーノ大学	大学間	2018年4月24日	○	-	
72		ヴェネツィア・カフォスカリ大学	大学間	2018年6月4日	○	○	※2024年度まで本学ではベネツィア大学と呼称
73		サレント大学	大学間	2019年12月20日	○	○	
74	インド	インド工科大学マドラス校	大学間	2011年12月22日	○	-	
75		マンガラン教育協会,(マンガラン工科大学)	大学間	2012年5月21日	○	-	
76		ケララ大学	大学間	2012年6月8日	○	-	
77		インド工科大学デリー校	大学間	2012年8月31日	○	-	
78		スリー・チトラ・トリニユアル医療科学技術研究所	大学間	2015年9月14日	○	-	
79		パナーラスヒンドゥー大学	大学間	2022年10月31日	○	-	
80		SRM大学AP校	大学間	2024年6月6日	○	-	
81		チトカラ大学	大学間	2025年3月10日	○	-	
82	インドネシア	スラバヤ工科大学	大学間	1994年1月1日	○	-	
83		マラナタ基督教大学	大学間	2016年6月16日	○	-	
84		ガジャマダ大学	大学間	2016年8月24日	○	○	
85		国立デンパサール・ヒンドゥー大学	大学間	2016年11月10日	○	-	
86		ダルマプルスダ大学	大学間	2022年10月7日	○	○	
87		ハサスディン大学	大学間	2023年5月25日	○	-	
88	ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学	大学間	2022年4月12日	○	○	
89		ボリス・グリンチェンコ記念キーウ首都大学	大学間	2022年4月12日	○	○	ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学から名称変更
90		州立キーウ航空大学	大学間	2022年4月12日	○	○	旧国立航空大学
91	ウズベキスタン	タシケント国立東洋学大学	大学間	2010年11月22日	○	-	
92		ウズベキスタン国立世界言語大学	大学間	2019年11月20日	○	○	
93		シルクロード国際観光大学	大学間	2022年9月23日	○	-	
94	オーストラリア	シーキュー大学	大学間	1997年9月8日	○	○	旧セントラルクイーンズ大学

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
95		サンシャインコースト大学	大学間	2008年3月13日	○	○	
96	オーストラリア	サザンクロス大学	大学間	2016年4月1日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
97		ディーキン大学	大学間	2016年4月25日	※	-	※授業料学生負担の学生派遣
98		ニューカッスル大学	大学間	2018年1月1日	※	-	※授業料学生負担の学生派遣
99		カーティン大学	大学間	2018年8月20日	-	○	
100		ウーロンゴン大学	大学間	2022年5月13日	○	○	
101	オーストリア	アッパーオーストリア大学	大学間	2019年3月19日	○	○	
102		FHWien der WKW経営・コミュニケーション応用科学大学	大学間	2019年5月8日	-	○	
103		ザルツブルク大学	大学間	2019年8月1日	○	○	
104	オランダ	ロッテルダム応用科学大学インターナショナルビジネススクール	大学間	2012年5月14日	○	○	
105		アムステルダム応用科学大学	大学間	2014年11月22日	○	○	
106		フォンティス応用科学大学	大学間	2016年3月31日	○	○	交流対象学部追加に伴い、既存協定校であるフォンティスアカデミーからフォンティス応用科学大学へと締結主体を変更
107		ティオ応用科学大学	大学間	2017年11月27日	○	○	
108		HZ応用科学大学	大学間	2019年7月24日	○	○	
109		サクシオン応用科学大学	大学間	2020年7月22日	○	○	
110	カナダ	トンブソンリバーズ大学	大学間	2007年6月15日	-	○	
111		マニトバ大学	大学間	2011年3月31日	○	-	
112		クワントレンポリテクニク大学	大学間	2012年2月16日	○	○	
113		サスカチュワン大学	大学間	2013年2月13日	○	-	
114		UMAP(アジア太平洋大学交流機構)	コンソーシアム	2014年3月3日	-	○	国際事務局の所在国(2020～2024年)
115		エドモントン・コンコルディア大学	大学間	2015年1月23日	○	○	
116		レイクヘッド大学	大学間	2016年6月7日	○	○	
117		バンクーバーアイランド大学	大学間	2017年2月28日	○	-	
118		ウィニベグ大学	大学間	2017年6月16日	○	※	※授業料学生負担の学生派遣
119		レスブリッジ大学	大学間	2017年6月16日	○	-	
120		ブロック大学	大学間	2017年8月23日	○	○	
121		ダグラスカレッジ	大学間	2018年3月22日	○	○	
122		ジョージブラウンカレッジ	大学間	2019年3月25日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
123		セント・メアリーズ大学	大学間	2019年3月25日	-	※	※授業料学生負担の学生派遣
124		オカナガンカレッジ	大学間	2020年10月20日	○	○	
125		ヴィクトリア大学継続教育部	大学間	2023年4月28日	○	-	
126		アケイディア大学	大学間	2023年8月18日	○	-	
127	カンボジア	王立ブノンベン大学	大学間	2015年1月26日	○	-	
128	ケニア	ジョモ・ケニヤッタ農工大学	大学間	2016年11月11日	○	-	
129		マネジメントユニバーシティオブアフリカ	大学間	2025年1月23日	○	-	
130	ジョージア	トビリシ自由大学	大学間	2023年10月5日	○	○	
131	スイス	ルツェルン大学	大学間	2012年1月24日	○	○	
132		国連欧州経済委員会 PPP 推進局(UNECE PPP)	機関	2011年7月4日	○	-	
133		ハイディジアム財団	機関	2024年9月18日	○	-	
134	スウェーデン	リンネ大学	大学間	2016年9月27日	○	-	
135	スペイン	デウスト大学	大学間	2016年8月31日	-	○	
136		ヴィック大学・カタロニア中央大学	大学間	2023年9月16日	○	○	
137	スロベニア	リュブリャナ大学	大学間	2013年2月26日	○	-	
138	タイ	アジア工科大学院	大学間	2007年4月5日	○	-	
139		チェンマイ大学	大学間	2012年12月22日	○	○	
140		タマサート大学	大学間	2016年12月16日	○	○	
141		プラナコン・シー・アユタヤ・ラチャパット大学	大学間	2017年3月14日	○	-	
142		チュラロンコン大学	大学間	2018年10月30日	○	○	
143		アサンブション大学	大学間	2020年3月12日	○	-	
144		シーナカリンウィロート大学	大学間	2020年10月20日	○	○	

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
145	タイ	ブラパー大学	大学間	2023年10月19日	○	○	
146		泰日工業大学	大学間	2024年5月22日	○	○	
147	台湾	天主教輔仁大学	大学間	2000年6月20日	○	○	
148		中国文化大学	大学間	2012年2月8日	○	○	
149		龍華科技大学	大学間	2012年7月18日	○	-	
150		東海大学	大学間	2016年7月12日	○	○	
151		義守大学	大学間	2017年6月12日	○	○	
152		国立中興大学	大学間	2018年2月9日	○	○	
153		実践大学	大学間	2018年2月22日	○	○	
154		中原大学	大学間	2018年6月26日	○	○	
155		弘光科技大学	大学間	2019年2月14日	○	-	
156		静宜大学	大学間	2019年2月21日	○	○	
157		佛光大学	大学間	2019年4月3日	○	-	
158		文藻外語大学	大学間	2024年3月21日	○	○	
159		台湾朝陽科技大学	大学間	2024年5月1日	○	-	
160	韓国	韓国外国語大学	大学間	1995年8月30日	○	○	
161		東国大学	大学間	1995年8月31日	○	○	
162		大邱大学	大学間	2003年6月27日	○	○	
163		平澤市	都市	2007年8月16日	○	-	
164		建国大学	大学間	2008年11月10日	○	○	
165		金剛大学	大学間	2011年2月1日	○	○	
166		韓南大学	大学間	2012年1月11日	○	○	
167		成均館大学	大学間	2012年9月6日	○	○	
168		円光大学	大学間	2012年12月20日	○	○	
169		仁荷大学	大学間	2013年1月10日	○	○	
170		世宗大学	大学間	2018年6月27日	○	○	
171		釜山外国語大学	大学間	2018年10月31日	○	○	
172		漢陽大学	大学間	2018年11月8日	○	○	
173		国民大学	大学間	2019年11月20日	○	○	
174		誠信女子大学	大学間	2023年6月29日	○	○	
175		慶北大学	大学間	2025年3月5日	○	○	
176	中国	上海對外貿易大学	大学間	1985年10月19日	○	○	
177		中国人民大学	大学間	1997年9月29日	○	○	
178		大連外国語大学	大学間	2003年8月10日	○	○	
179		大連理工大學	大学間	2006年6月14日	○	-	
180		吉林大学	大学間	2012年3月13日	○	-	
181		中国海洋大学	大学間	2015年6月24日	○	○	
182		上海工程技術大学	大学間	2015年7月16日	○	-	
183		北京語言大学	大学間	2015年9月15日	○	○	
184		上海外国語大学	大学間	2016年5月10日	○	○	
185		北京理工大学	大学間	2016年10月27日	○	○	
186		香港中文大学深圳校	大学間	2018年4月19日	○	○	
187		暨南大学	大学間	2018年5月31日	○	○	
188		鄭州大学西亞斯國際學院	大学間	2018年6月15日	○	○	
189		温州大学	大学間	2019年3月8日	○	○	
190		ノッティンガム大学寧波校	大学間	2019年6月28日	○	○	
191		マカオ科技大学	大学間	2019年7月8日	○	○	
192		香港都会大学	大学間	2019年9月30日	○	○	香港公開大学から名称変更
193		大連海事大学	大学間	2019年11月19日	○	○	
194		西安外国語大学	大学間	2019年12月19日	○	○	
195		華北理工大学	大学間	2019年12月25日	○	○	
196		上海大学	大学間	2020年3月10日	○	○	

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
197	中国	山東大学	大学間	2020年3月23日	○	○	
198		大連東軟信息学院	大学間	2020年3月30日	○	○	
199		華東師範大学	大学間	2020年11月10日	○	○	
200		太原科技大学	大学間	2020年11月18日	○	○	
201		山西大学	大学間	2020年12月16日	○	○	
202		北京外国語大学	大学間	2021年12月8日	○	-	
203		中国留学サービスセンター(CSCSE)	機関	2021年12月27日	○	-	
204		渤海大学	大学間	2022年3月28日	○	○	
205		蘭州大学	大学間	2024年9月12日	○	-	
206		嶺南大学	大学間	2024年10月21日	○	○	
207	ドイツ	マールブルク大学	大学間	1990年4月19日	○	○	
208		バイロイト大学	大学間	2015年2月11日	○	○	
209		ミュンヘン応用科学大学	大学間	2019年2月8日	-	○	
210		ヨハネス・グーテンベルク大学マインツ	大学間	2023年3月20日	○	○	
211		アシャフェンブルク応用科学大学	大学間	2025年1月22日	○	-	
212	日本	大学コンソーシアム	コンソーシアム	2016年10月11日	○	-	ダルマプルサダ大学との協力強化のための大学コンソーシアム
213		一般財団法人国際協力推進協会	機関	2017年6月15日	○	-	
214	ニュージーランド	ユニテック工科大学	大学間	2013年1月17日	○	-	
215	ノルウェー	トロムソ大学	大学間	2017年10月10日	○	○	
216	パラグアイ	アスンシオン国立大学	大学間	2022年5月12日	○	-	
217	ハンガリー	ハンガリー科学アカデミー原子核研究所	機関	2012年5月7日	○	-	
218		ブダペストメトロポリタン大学	大学間	2019年2月4日	○	○	
219	バングラデシュ	シャージャラル科技大学	大学間	2015年5月28日	○	-	
220		ダッカ大学	大学間	2023年7月20日	○	-	
221	フィリピン	サンホセリコルトス大学	大学間	2011年11月14日	○	-	
222		フィリピン大学ディリマン校	大学間	2012年6月21日	○	-	
223		フィリピン大学セブ校	大学間	2013年11月14日	○	-	
224		デ・ラ・サール大学ダスマリニャス校	大学間	2017年11月23日	○	-	
225		マプア大学	大学間	2019年1月22日	○	-	
226		セブ技術大学	大学間	2019年11月20日	○	-	
227		フィリピン大学オープンユニバシティ	大学間	2022年10月18日	○	-	
228		アテネオ・デ・マニラ大学	大学間	2022年11月4日	○	-	
229	フィンランド	ハーガ = ヘリア応用科学大学	大学間	2016年8月15日	○	-	
230		メトロリア応用科学大学	大学間	2018年3月27日	○	-	
231		ヤムク応用科学大学	大学間	2018年10月17日	○	○	
232		トゥルク応用科学大学	大学間	2025年3月10日	○	-	
233	ブラジル	カンピーナス大学	大学間	2017年10月27日	○	○	
234		サンパウロ大学	大学間	2018年3月13日	○	○	
235	フランス	ストラスブール大学	大学間	1985年12月9日	○	○	
236		ストラスブール大学政治経済学研究所(IEP)	大学間	2012年5月24日	○	○	各協定を2016年度に一本化させていたが、実際には個別の大学であるため、2020年度より3大学に分割してカウントをしている
237		ストラスブール大学経営大学院(EMS)	大学間	2012年7月17日	○	○	
238		ナント大学	大学間	2012年12月7日	-	※	※対象は BNC と学際融合
239		ソルボンヌ大学	大学間	2013年3月19日	○	※	前パリ第6大学。パリ第6大学とパリソルボンヌ第4大学が合併し、ソルボンヌ大学と名称変更 ※対象は BNC と学際融合
240		IAU(国際大学協会)	コンソーシアム	2014年11月21日	○	-	
241		リール大学	大学間	2015年11月27日	○	○	シャルル・ド・ゴール大学(リール第3大学)から名称変更
242		パリ・シテ大学	大学間	2017年2月20日	○	○	パリ・デイドロ大学(パリ第7大学)から名称変更
243		レンヌ第一大学	大学間	2019年9月30日	○	○	
244		フランシュ・コンテ大学	大学間	2020年6月16日	○	○	

NO	国・地域	協定等相手先名	種別	協定締結日	学術交流 (包括)	学生 交流	備考
245	フランス	パリ・カトリック学院	大学間	2021年4月22日	○	○	
246		パリ第八大学	大学間	2021年12月8日	○	○	
247		GROUPE IGENSIA	大学間	2024年7月2日	○	○	GROUPE IGSから名称変更
248		EDC Paris Business School	大学間	2024年9月24日	○	○	
249	ブルガリア	聖クリメント・オフリツキ・ソフィア大学	大学間	2015年3月17日	○	○	
250		ソフィア工科大学	大学間	2019年2月1日	○	-	
251	ベトナム	ベトナム国家大学ホーチミン校	大学間	2002年4月2日	○	-	
252		FPT 大学	大学間	2016年9月12日	-	○	
253		日越大学	大学間	2018年2月16日	○	○	
254		ベトナム銀行学院	大学間	2020年12月22日	○	○	
255		フエ大学	大学間	2022年11月22日	○	-	
256		英国大学ベトナム校	大学間	2025年2月17日	○	-	
257	ベルギー	トマスモア応用科学大学	大学間	2018年12月10日	○	○	
258		VIVES応用科学大学	大学間	2019年5月5日	○	○	
259		リエージュ大学	大学間	2019年7月9日	○	○	
260	ポーランド	クラフク経済大学	大学間	2025年1月17日	○	○	
261	マレーシア	マラヤ大学	大学間	2012年4月28日	○	○	
262		テイラーズ大学	大学間	2015年11月19日	○	○	
263		マレーシア工科大学	大学間	2016年12月16日	○	-	
264		ヘルプ大学	大学間	2017年7月28日	○	-	
265		サンウェイ大学	大学間	2017年10月6日	○	-	
266		マレーシア国民大学	大学間	2019年4月15日	○	○	
267		ノッティンガム大学マレーシア校	大学間	2020年3月2日	-	○	
268	メキシコ	モンテレイ大学	大学間	2024年4月12日	○	○	
269		メキシコ国立自治大学ENESレオン校	大学間	2022年8月22日	○	-	
270	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	機関	2018年7月19日	※	-	※海外就業体験の実施に関する協定
271	モンテネグロ	ドニャゴリツァ大学	大学間	2025年1月20日	○	-	
272	リトアニア	ヴィルニウス大学	大学間	2020年2月12日	○	○	
273	ルーマニア	ティミショアラ工科大学	大学間	2012年6月22日	○	-	
274		ブカレスト経済大学	大学間	2018年4月20日	○	○	
275		ブカレスト大学	大学間	2019年4月22日	○	-	

※網掛けは 2024 年度新規協定締結校 (19)

学部・研究所等協定締結一覧

〔2025年3月31日現在〕〔学部別国別締結日順〕

NO	主体	国・地域	協定等相手先名	協定	協定の主な目的	締結日
1	文学部	アメリカ	ハワイ大学ヒロ校	訪問学生のための協定覚書 ハワイ大学Hilo校および東洋大学の利益におけるハワイ大学間の訪問学生に関する協定覚書	学生派遣	2020年4月9日
2		インドネシア	国立デンパサール・ヒンドゥー大学	国立デンパサール・ヒンドゥー大学神学部と東洋大学文学部との学術交流に関する協定	共同研究等の学術交流	2016年11月21日
3		中国	復旦大学	中国復旦大学外国語・文学部中国語・文学学科、史学科、哲学専攻と日本国東洋大学文学部との相互学生交換	学生交換等の学術交流	2016年4月28日
4	文学部・文学研究科	スイス	チューリッヒ大学	チューリッヒ大学と東洋大学との交換協定書	学生交換等の学術交流	2018年10月16日
5	経済学部	イギリス	ウォーリック大学英語教育センター	東洋大学経済学部とウォーリック大学英語教育センター間における短期プログラムに関する協定書	教育	2002年8月19日
6		中国	対外経済貿易大学国際学院	「中国研修プログラム」に関する協定書	教育(短期研修)	2012年3月19日
7			蘇州大学	東洋大学経済学部と蘇州大学海外教育学部短期研修プログラムに関する協定書	教育(短期研修)	2022年1月17日
8		ドイツ	マールブルク大学	東洋大学経済学部とマールブルク大学経営経済学部の学術交流に関する合意書	研究交流	2023年1月18日
9		フランス	ストラスブール大学	東洋大学経済学部とストラスブール大学経済経営学部・理論的应用経済学研究所の学術交流に関する合意書	研究交流	2019年12月9日
10	経営学部	イギリス	オックスフォード大学ハートフォードカレッジ校	ハートフォード・カレッジ・プログラム(英国イングランド、オックスフォード、キャット・ストリート、ハートフォードカレッジ)と東洋大学(日本)との間の海外留学プログラムに関する協定	学生交流	2023年8月28日
11	経営学部・経営学研究科	タイ	泰日工業大学	泰日工業大学経営学部と東洋大学経営学部および東洋大学大学院経営学研究科との学術協力交流に関する覚書	学術交流、学生交流	2016年10月7日
12	法学部	イギリス	ロンドン大学ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン校心理学・言語科学学部	東洋大学法学部とユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン心理言語科学部との間における東洋大学法学部短期海外留学プログラム実施に関する協定書	短期語学研修	2013年5月8日
13		中国	廈門大学法学院	中国廈門大学法学院と法学部との交流協定	学術交流活性化(中国法・日本法教育)	2008年12月13日
14			西北政法大學 経済法学院	日本国東洋大学法学部と中国西北政法大學経済法学院の教育研究交流協定	研究交流	2018年6月1日
15			遼寧大学法学院	東洋大学法学部(日本)と遼寧大学法学院(中国)の教育研究交流協定	研究交流	2018年9月7日
16		ドイツ	異文化コミュニケーション協会	東洋大学法学部短期海外留学プログラム実施のためにルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘンと異文化コミュニケーション協会が合同で開講するドイツ語セミナーに関する協定書	短期語学研修	2014年3月27日
17		ノルウェー	トロムソ大学	トロムソ大学人間社会科学学部と東洋大学法学部の学術協力に関する協定	教育・学術交流および国際協力進展(包括的学術交流)	2014年5月8日
18	国際地域学部	インドネシア	バラヤンガン・カトリック大学工学部	東洋大学国際地域学部とバラヤンガン・カトリック大学工学部間における学術交流協定書	教育・学術交流	2003年8月28日
19		韓国	慶熙大学校	日本国東洋大学国際地域学部と韓国慶熙大学校ホテル観光大学との間における交流に関する協定書	教育・学術交流	2003年3月18日
20		タイ	チュラロンコン大学	東洋大学国際地域学部とチュラロンコン大学政治学部との協定締結に関する覚書	学生交流	2016年7月1日
21		中国	南開大学国際商学院	南開大学国際商学院と東洋大学国際地域学部との交流に関する覚書	教育・学術交流	2002年10月6日
22		フィンランド	ハーガ=ヘリア応用科学大学	ハーガ=ヘリア応用科学大学と東洋大学国際地域学部の学生交換に関する協定	学生交換	2016年8月15日
23		ベトナム	ベトナム都市農村計画研究所・農村開発計画研究所	ベトナム都市農村計画研究所・農村開発計画研究所と東洋大学国際地域学部の包括的学術協定	教育・学術交流	2015年11月27日
24			国立ハノイ建設大学	東洋大学国際地域学部と国立ハノイ建設大学建築学部との協定締結に関する覚書	包括協定	2017年2月15日
25			ハノイ建築大学	東洋大学国際地域学部とハノイ建築大学との協定締結に関する覚書	包括協定・学生交流	2017年2月23日
26		リトアニア	ヴィータウタス・マグヌス大学	東洋大学とヴィータウタス・マグヌス大学との協定締結に関する覚書	包括協定	2017年3月14日
27				ヴィータウタス・マグヌス大学と東洋大学との学術および学生交換に関する協定	学生交換	
28	国際学部	アメリカ	ノースウエスト大学	ノースウエスト大学と東洋大学国際学部との学生交換協定	学生交流	2016年12月14日

NO	主体	国・地域	協定等相手先名	協定	協定の主な目的	締結日
29	国際学部	イギリス	ワシントン大学コンティナム・カレッジ	東洋大学国際学部およびワシントン大学コンティナム・カレッジ協定	包括的学術交流	2017年9月12日
30			ミネソタ州立大学マンケート校	ミネソタ州立大学と東洋大学 学生および教員交換プログラム協定	包括協定、学生交換	2018年2月19日
31		イギリス	コベントリー大学	コベントリー大学と東洋大学の間の学生交換に関する協定書	学生交換	2018年7月16日
32			ウィンチェスター大学	ウィンチェスター大学と東洋大学の留学協定書	学生交換	2018年8月20日
33		インドネシア	スブラスマレット大学	スブラスマレット大学(インドネシア)と東洋大学(日本)の間の覚書	包括協定	2018年5月25日
34				スブラスマレット大学と東洋大学国際学部における学生交換協定	学生交換	2019年1月16日
35		オーストラリア	クイーンズランド大学	Study Abroad Agreement	学生派遣	2018年4月24日
36			モナシュ大学	モナシュ大学(オーストラリア)と東洋大学国際学部の留学生受入れ協定	学生受入	2019年3月1日
37		オーストリア	ザルツブルグ応用科学大学	ザルツブルグ応用科学大学と東洋大学国際地域学部の学生交換協定	学生交換	2016年12月5日
38			オーバーエスターライヒ州(アッパー・オーストリア)応用科学大学	オーストリア・オーバーエスターライヒ州応用科学大学と東洋大学との学部間協定	学生交換	2017年4月6日
39		カナダ	ビクトリア大学	東洋大学国際学部とビクトリア大学との学生派遣に関する協定	学生派遣	2017年10月4日
40			セントローレンスカレッジ	セントローレンスカレッジおよび東洋大学国際学部の間の了解覚書	学生派遣	2018年8月14日
41			センテニアルカレッジ	東洋大学国際学部とセンテニアルカレッジとの学生交換協定	学生交換	2016年11月28日
42				センテニアルカレッジと東洋大学国際学部の学術的パートナーシップ覚書	包括協定	2016年11月28日
43		スウェーデン	リンネ大学社会科学部	東洋大学国際学部(日本)およびリンネ大学社会科学部(スウェーデン)の学術協力交流協定	包括的学術交流	2016年9月26日
44		スリランカ	スリランカ・セナワタ都市リソースセンター	スリランカ・セナワタ都市リソースセンターと東洋大学国際学部との MOU	包括協定	2017年6月2日
45		中国	西南財経大学	西南財経大学と東洋大学の間の了解覚書	包括協定	2023年7月26日
46				学生・教員交換協定	学生交換	2023年7月26日
47		ニュージーランド	オタゴ大学	オタゴ大学(ニュージーランド)と東洋大学(日本)の留学協定	学生派遣	2019年2月13日
48		フィンランド	ラハティ国民高等学校	ラハティ国民高等学校と東洋大学との包括的学術交流協定	包括協定	2017年8月18日
49			メトロポリア応用科学大学	メトロポリア応用科学大学と東洋大学との包括的学術交流協定	包括協定	2018年3月27日
50				メトロポリア応用科学大学と東洋大学との学生交換協定	学生交換	2018年4月25日
51		フランス	シアンスポ・トゥールーズ大学	シアンスポ・トゥールーズ大学と東洋大学国際学部間の学生交換に関する合意書	学生交換	2017年5月17日
52			セルジー＝ポントワーズ大学サンジェルマン・アン・レイ政治学院	セルジー＝ポントワーズ大学サンジェルマン・アン・レイ政治学院と東洋大学国際学部との協定書	包括協定・学生交換	2017年9月8日
53			リール・カトリック大学	東洋大学(日本国 東京)とリール・カトリック大学(フランス リール)の間の協定書	包括協定・学生交換	2017年9月15日
54			ストラスブール大学	グローバル・イノベーション学科の学生受入れのための追加協定	学生派遣	2018年4月23日
55		ブルガリア	プロブディフ大学	プロブディフ大学歴史哲学学部と東洋大学国際学部間の交流協定要旨	包括協定	2018年8月2日
56		ポーランド	グロツワフ経済大学	グロツワフ経済大学との交換協定	学生交換	2018年4月1日
57			クラフク経済大学	東洋大学国際学部とクラフク経済大学の枠組み協力協定書の付随文書(学生交換)	学生交換	2019年5月10日
58		マレーシア	マラ工科大学	友好・協力・相互理解の促進、学術・文化・科学思想及び人材の交流に関する覚書	研究交流	2019年11月6日
59			マレーシアサインズ大学	東洋大学国際学部とマレーシアサインズ大学との学術協力・交流に関する覚書	学生交流	2024年12月26日
60	国際学部・国際学研究科	ノルウェー	オスロ首都大学	オスロ首都大学 社会科学ビジネススクールおよび社会福祉・児童福祉・社会政策学科と東洋大学 国際学部および国際学研究科の間の覚書	包括協定	2019年1月7日
61	国際観光学部	香港	香港理工大学	香港理工大学と東洋大学の学生交換協定	学生交換	2017年12月14日
62	ライフデザイン学部	アメリカ	メリヴィル大学	東洋大学のライフデザイン学部とメリヴィル大学の人文学部と健康専門学部の間の協定	学生交換	2010年1月11日
63		インドネシア	国立デンパサール・ヒンドゥー大学	国立デンパサール・ヒンドゥー大学神学部と東洋大学ライフデザイン学部との学術交流に関する協定	学術交流	2018年12月6日
64		韓国	社団法人韓日福祉経営協議会	東洋大学ライフデザイン学部と社団法人韓日福祉経営協議会の連携に関する協定	研究交流	2006年1月24日
65			カトリック上智大学	東洋大学とカトリック上智大学との交流協定書	研究・学生交流	2020年11月6日
66		中国	北方工業大学建築芸術学院	東洋大学ライフデザイン学部と北方工業大学建築芸術学院の連携に関する協定	研究・学生交流	2013年6月6日

NO	主体	国・地域	協定等相手先名	協定	協定の主な目的	締結日
67	ライフデザイン 学部 人間環境 デザイン学科	イタリア	ローマ・ラ・サピエンツァ大学	ローマ・ラ・サピエンツァ大学と東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科との包括学術協定および学生交換に関する協定	包括・学生交換	2018年12月1日
68		オランダ	HAN応用科学大学	東洋大学とHAN応用科学大学(オランダ)建築環境学部間の覚書	包括・学生交換	2021年4月1日
69	健康スポーツ科 学部	カンボジア	国立体育・スポーツ研究所	東洋大学健康スポーツ科学部と国立体育研究所間の学術協力・交流に関する合意書	包括的学術交流	2025年2月5日
70	総合情報学部	中国	山西医科大学第1病院精神科部局	総合情報学部と山西医科大学第1病院精神科部局との包括的学術交流	包括・学生交換	2021年9月17日
71	総合情報学部/ 総合情報学研究 科	アメリカ	マハリシ国際大学	東洋大学総合情報学部、大学院総合情報学研究科とマハリシ国際大学 生理・健康／学部、大学院統合医療研究科、コンピュータサイエンス研究科 との学術協力・交流に関する合意書	研究・学生交流	2022年10月21日
72		インド	マハリシマヘシュヨギヴェーディック大学	東洋大学 総合情報学部、大学院総合情報学研究科とマハリシマヘシュヨギヴェーディック大学 コンピュータサイエンス学部、ヨガ学部、大学院ヴェーダ研究科、人間の意識とヨガ科学研究科との学術協力・交流に関する合意書	研究・学生交流	2022年9月6日
73			スワミ・ヴィヴェーク・カナンダ・ヨーガ・アササンダーナ・サムスターナ (S-VYASA) 大学	東洋大学総合情報学部および大学院総合情報学研究科とスワミ・ヴィヴェーク・カナンダ・ヨーガ・アササンダーナ・サムスターナ (S-VYASA) 大学ヨーガ&ライフサイエンス部門・ヨーガ&人文科学部門(学士課程・修士課程)との学術協力・交流に関する合意書	研究交流	2022年10月21日
74	情報連携 学部	ウズベキスタン	トリノ工科大学タシケント校	東洋大学情報連携学部および情報連携学研究科とトリノ工科大学タシケント校との間の学術協力および交流に関する協定	学術交流	2018年4月9日
75	食環境科学部	韓国	晋州教育大学校	東洋大学食環境科学部と晋州教育大学校との学術交流協定について	研究交流	2023年4月18日
76	福祉社会デザ イン学部社会 福祉学科 福祉社会開発 研究センター	大韓民国	ソングョル大学校社会福祉学科	東洋大学福祉社会デザイン学部社会福祉学科および東洋大学福祉社会開発研究センターとソングョル大学校社会福祉学科間の交流協定書	包括協定	2023年12月1日
77	文学研究科 インド哲学 仏教学専攻	韓国・中国	金剛大学校大学院社会福祉仏教学科 中国人民大学宗教学高等研究院	大学院生交流ならびに学術会議の共同開催に関する覚書	教育・学術交流	2012年6月22日
78	文学研究科 哲学専攻	オーストリア	ウィーン大学哲学・教育学部哲学科	学術協力交流協定	教育・学術交流	2015年5月21日
79	経営学 研究科	タイ	アサンプション大学 経営大学院	タイ王国アサンプション大学と東洋大学との学生交換に関する覚書	学生交換	2020年3月12日
80	社会学研究科	大韓民国	成均館大学大学院心理学研究科	東洋大学大学院社会学研究科と成均館大学大学院心理学研究科との学術協力・交流に関する合意書	研究・学生交流	2024年1月23日
81	国際地域学研 究科国際観光 学専攻・国際観 光学部	中国	暨南大学	暨南大学と東洋大学との学生交換に関する協定	学生交換	2018年2月28日
82	国際学研究科	オーストラリア	カーティン大学人文研究科ビジネス・法研究科	カーティン大学および東洋大学間の学生交流基本協定(大学間の編入学や単位認定に関する要件を定めた協定)	学生交流	2022年3月30日
83	生命科学 研究科	イタリア	ローマ・ラ・サピエンツァ大学	東洋大学およびローマ・ラ・サピエンツァ大学間の科学文化協定基本合意書	包括協定	2018年12月18日
84			ローマ・ラ・サピエンツァ大学	ローマ・ラ・サピエンツァ大学(伊)土木・産業工学部および東京・東洋大学(日)生命科学研究科間における学生交換合意書	学生交換	2018年12月19日
85		スリランカ	スリランカ国立基礎研究所	基本的合意書	学術交流	2019年4月1日
86		チリ	メリモユ生態系研究所メリ基礎研究センター	メリモユの生態環境科学調査機関と東洋大学生命科学研究科における共同協定	包括・学生交換	2017年4月1日
87	福祉社会デザ イン研究科	韓国	社団法人未来福祉文化研究会	東洋大学福祉社会デザイン研究科と社団法人未来福祉文化研究会の連携に関する協定	教育・学術交流	2008年9月29日
88	社会福祉学研 究科/福祉社会 開発研究 センター	台湾	朝陽科技大学	東洋大学と朝陽科技大学との学術協力・交流に関する合意書	研究交流	2020年3月26日
89	ライフデザイ ン学研究科	イタリア	ミラノ工科大学	ミラノ工科大学と東洋大学における学生交流に関する覚書	学生交流	2018年10月1日
90	ライフデザイ ン学研究科/ラ イフデザイン学 部	スウェーデン	スウェーデン王立工科大学	メカトロニクスおよびプロダクトデザイン共同研究・教育交流に関する覚書	研究交流	2019年3月18日
91	理工学研究科	タイ	チェンマイ大学理学部	東洋大学大学院理工学研究科とチェンマイ大学理学部との学術協力・交流に関する合意書	学術交流	2022年1月1日
92		ベトナム	外国貿易大学VJCC インスティテュート	学術交流および協力に関する協定	学術交流	2019年9月16日

NO	主体	国・地域	協定等相手先名	協定	協定の主な目的	締結日
93	アジア文化 研究所	中国	遼寧大学日本研究所	日本国東洋大学アジア文化研究所と中国遼寧大学日本研究所との研究協力に関する協定	共同研究の実施	2017年11月18日
94		トルコ	アンカラ大学アジア太平洋協働研究センター	日本国東洋大学アジア文化研究所とトルコアンカラ大学アジア太平洋協働センターとの研究協力に関する協定書	研究協力	2019年1月10日
95	PPP研究 センター	アメリカ	ジョージア工科大学 Center for Advanced Communications Policy	協定書	研究協力	2009年3月30日
96			フロリダ・アトランティック大学 Center for Urban Redevelopment and Education	協定書	研究協力	2009年3月30日
97		アメリカ スイス	国連欧州経済委員会 PPP 推進局 (UNECE PPP)	覚書	PPP 推進のための協力 体制構築および国連 PPP 推進活動として認 定	2011年7月4日
98		フィリピン	フィリピン大学フィリピン経済開発 センター (PCED)	東洋大学 PPP 研究センターとフィリピン経済 開発センターの技術提携・交流に関する協定 (AGREEMENT ON TECHNICAL OPERATION AND EXCHANGE)	研究協力	2011年11月15日
99			ブトゥアン、富山県富山市	国連CoE 地方政府PPPセンターを核とする都 市間連携推進のための基本協定	研究協力	2016年10月26日
100		日本	富山県富山市	国連CoE 地方政府PPPセンターを核とする都 市間連携推進のための基本協定	研究協力	2016年10月26日
101			群馬県板倉町	国連CoE 地方政府PPPセンターを核とする都 市間連携推進のための基本協定	研究協力	2016年10月26日
102	国際共生社会 研究センター	インドネシア	インドネシア・シア・クアラ大学津波災害 研究センター	東洋大学国際共生社会研究センターとインドネ シア・シア・クアラ大学津波災害研究センター間 における学術交流協定	研究	2013年1月1日
103		タイ	コミュニティ組織機構	東洋大学国際共生社会研究センターとコミュニ ティ組織開発機構における都市とコミュニティ開 発に関する共同研究協定	研究	2012年12月1日
104		中国	河南科技学院	東洋大学国際共生社会研究センターと河南科 技学院間における共同研究協定	研究	2014年4月1日
105			四川大学香港理工大学灾后重建与管 理学院	東洋大学国際共生社会研究センターと四川大 学香港理工大学灾后重建与管理学院間にお ける共同研究協定	研究	2014年8月1日
106		バングラデシュ	バングラデシュ工科大学土木工学部	東洋大学国際共生社会研究センターとバングラ デシュ工科大学間における学術交流協定	研究	2011年8月24日
107	バイオ・ナノエ レクトロニクス研 究センター／学 際・融合科学研 究科	ハンガリー	ブタペスト工科経済大学	バイオ・ナノイノベーションプログラム連携協定	教育研究連携	2012年7月1日

※網掛けは 2024 年度新規協定締結校(1)

学生受入

■2024 年度 受入留学生数

(人)

		正規生				交換留学生		総計
		2024 年 5 月 1 日現在		10 月採用	9 月入学	Ⅰ 期	Ⅱ 期	
		国費	私費	国費	私費			
学部	文学部	0	142	0	0	24	25	191
	経済学部	0	142	0	0	20	23	185
	経営学部	0	127	0	1	22	26	176
	法学部	0	77	0	0	22	29	128
	社会学部	0	219	0	0	20	26	265
	国際地域学部	0	1	0	0	0	0	1
	国際学部	0	149	0	5	39	46	239
	国際視光学部	0	64	0	0	24	25	113
	情報連携学部	0	8	0	0	0	0	8
	ライフデザイン学部	0	12	0	0	0	0	12
	理工学部	0	137	0	0	0	0	137
	総合情報学部	0	77	0	0	0	0	77
	生命科学部	0	60	0	0	0	0	60
	食環境科学部	0	19	0	0	0	0	19
	福祉社会デザイン学部	0	18	0	0	1	0	19
	健康スポーツ科学部	0	17	0	0	0	0	17
	学部計		0	1269	0	6	172	200
大学院	文学研究科	1	32	0	1	0	0	34
	社会学研究科	1	37	0	0	0	0	38
	法学研究科	0	8	0	0	0	0	8
	経営学研究科	0	18	0	0	0	0	18
	工学研究科	0	0	0	0	0	0	0
	理工学研究科	1	29	0	2	0	0	32
	経済学研究科	0	41	0	1	0	0	42
	国際学研究科	3	50	※1	14	0	0	67
	国際視光学研究科	2	20	0	2	0	0	24
	国際地域学研究科	0	0	0	0	0	0	0
	生命科学研究科	0	15	0	0	0	0	15
	社会福祉学研究科	0	19	0	0	0	0	19
	ライフデザイン研究科	0	6	0	0	2	0	8
	福祉社会デザイン研究科	0	1	0	0	0	0	1
	学際・融合科学研究科	0	0	0	0	0	0	0
	総合情報学研究科	1	20	0	2	0	0	23
	食環境科学研究科	0	2	0	0	0	0	2
	情報連携学研究科	0	1	0	0	0	0	1
	健康スポーツ科学研究科	0	4	0	0	0	0	4
	大学院計		9	303	0	28	2	0
総計		9	1572	0	34	174	200	1983

対象期間:2024 年 4 月～2025 年 3 月 ※在学生からの国費採用のため、総計にはカウントしない。

●交換留学生(I 期):2024 年 4 月 1 日受入 一部局間留学 25 名含む

(文学部 1 名・国際学部 18 名・国際観光学部 4 名、ライフデザイン学研究科 2 名)

●交換留学生(II 期):2024 年 10 月 1 日受入 一部局間留学 24 名含む(国際学部 22 名・国際観光学部 2 名)

■留学生数【学部】 2024年5月1日現在

(人)

学部	学年	合計	中国	台湾	韓国（・朝鮮）	ロシア	スイス	ベトナム	スリランカ	タイ	モンゴル	マレーシア	ネパール	サウジアラビア	インドネシア	ウズベキスタン	ミャンマー	フランス	シンガポール	アルゼンチン	フィリピン	アメリカ	スーダン	ブルガリア	モロッコ	南アフリカ	タンザニア	ルワンダ	モザンビーク	ボツワナ	ガンビア	バヌアツ共和国	セネガル	ソロモン	フィジー	北朝鮮	ジャマイカ	イラン			
			合計	中国	台湾	韓国（・朝鮮）	ロシア	スイス	ベトナム	スリランカ	タイ	モンゴル	マレーシア	ネパール	サウジアラビア	インドネシア	ウズベキスタン	ミャンマー	フランス	シンガポール	アルゼンチン	フィリピン	アメリカ	スーダン	ブルガリア	モロッコ	南アフリカ	タンザニア	ルワンダ	モザンビーク	ボツワナ	ガンビア	バヌアツ共和国	セネガル	ソロモン	フィジー	北朝鮮	ジャマイカ	イラン		
文	1年	34	29	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	2年	32	28	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	3年	29	28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	4年	47	40	1	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	合計	142	125	2	7	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経済	1年	42	38	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2年	25	21	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3年	35	25	1	6	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4年	40	36	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	142	120	1	13	0	0	0	5	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経営	1年	33	27	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年	30	22	1	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3年	25	23	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4年	39	34	1	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	127	106	2	11	0	0	0	3	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法	1年	28	24	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2年	16	13	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3年	10	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4年	23	21	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	77	67	2	5	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会	1年	53	49	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2年	42	34	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3年	58	49	0	6	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4年	66	56	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	219	188	3	20	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際地域	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4年	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
国際	1年	33	23	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2年	22	18	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0</								

(ω) 資料編 ③

■留学生数【大学院 前期】 2024年 5 月 1 日現在

(人)

|--|

■留学生数【大学院 前期】2024年5月1日現在

(人)

		国・地域別																																	言語別			学系別			学域別			学類別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別			学専攻別					
--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	-----	--	--	-----	--	--	-----	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	------	--	--	--	--	--

(w)

資料編
③

(人)

資料編 ③

■留学生数【全学合計】 2024 年 5 月 1 日現在

(人)

		合計	中国	台湾	韓国（・朝鮮）	トルコ	ロシア	スイス	ベトナム	スランカ	タイ	モンゴル	マレーシア	ネパール	サウジアラビア	インドネシア	ウズベキスタン	ミャンマー	フランス	アルゼンチン	シンガポール	フィリピン	フィリピン	スーダン	ブルガリア	モロッコ	ナミビア	南アフリカ	タンザニア	ルワンダ	モザンビーク	ボツワナ	ガンビア	バヌアツ共和国	セネガル	ソロモン	フィジー	北朝鮮	ジャマイカ	イラン		
合計	学年																																									
【 全学合計 】		1572	1244	16	108	1	2	0	30	2	6	11	45	0	0	1	14	5	16	4	0	0	2	3	0	1	4	0	0	3	3	3	1	0	0	1	0	0	2	0	1	0
内 訳	【学部 合計】	1年	342	290	1	17	0	0	6	0	0	1	7	0	0	0	1	2	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年	236	187	7	24	0	0	0	2	0	2	7	0	0	1	2	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3年	288	227	3	29	1	0	0	3	0	0	3	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4年	403	295	3	35	0	1	0	17	0	5	4	14	0	0	5	2	3	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	1269	999	14	105	1	1	0	28	0	5	10	44	0	0	1	8	4	15	4	0	0	1	3	0	0	4	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	【大学院 前期 合計】	1年	138	108	2	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0
	2年	128	109	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	合計	266	217	2	1	0	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0	5	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	2	3	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	
	【大学院 後期 合計】	1年	8	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2年	9	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3年	20	15	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	37	28	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【大学院 合計】	1年	146	115	2	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0
2年	137	115	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3年	20	15	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	303	245	2	3	0	1	0	2	2	1	1	1	1	0	0	6	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	3	3	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	

(人)

|--|

■交換留学生受入者数(部局間協定含む)

(人)

期別	制度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2020	2021	2022	2023	2024
I期	協定校	アメリカ	ウィノナ州立大学					1	
			カリフォルニア州立大学モントレーベイ校					1	
			カリフォルニア州立大学スタニスラウス校					2	
			カリフォルニア州立大学チャネルアイランド校						1
			カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校						1
			カレッジオブニュージャージー					1	
			ケント州立大学						2
			チャタム大学						1
			テキサス大学ダラス校						1
			ハワイバシフィック大学					1	
			プレスビテリアン・カレッジ				1		
		イギリス	カーディフ大学			2	2		1
			コベントリー大学	★			1		
			セントラルランカシャー大学				1		
			ノーザンプリア大学						1
		イタリア	リージェンツ大学ロンドン					1	
			サレント大学				1		3
			トリノ大学			2	4		2

■交換留学生受入者数(部局間協定含む)

(人)

期別	制度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2020	2021	2022	2023	2024
I 期	協 定 校	イタリア	フィレンツェ大学					2	1
			ヴェネツィア・カフオスカリ大学				2	5	3
			ボローニャ大学						2
			ミラノ工科大学	★			1	1	2
		インドネシア	ダルマプルサダ大学						1
			タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学				4		2
		ウクライナ	ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学				4		4
			州立キーウ航空大学				4		1
		オーストラリア	ウーロンゴン大学					2	
			カーティン大学					5	7
			サンシャインコースト大学					1	1
		オーストリア	FHWien der WKW 経営・コミュニケーション応用科学大学					1	1
			オーバーエスターライヒ州立応用科学大学	★				1	
			ザルツブルク応用科学大学	★					1
		オランダ	アムステルダム応用科学大学	★※			3	8	8
			サクシオン応用科学大学					1	
			ティオ応用科学大学					1	
			フォンティスアカデミー		2		1		1
		カナダ	エドモントン・コンコルディア大学					1	
			クワントレンポリテクニク大学						2
			トンブソンリバーズ大学					1	3
			ブロック大学					1	
		韓国	仁荷大学校					3	3
			円光大学校						2
			韓国外国語大学校				1	1	1
			建国大学校						2
			金剛大学校					1	
			成均館大学			1		2	2
			世宗大学					1	2
			大邱大学校				1	1	2
			東国大学校				1	1	
			東国大学校(Fee-based)						1
			釜山外国語大学					3	3
		スイス	チューリッヒ大学						1
			ルツェルン大学					1	
		スウェーデン	リンネ大学	★				3	
		タイ	チェンマイ大学						1
			チュラロンコン大学					2	1
			ブラパー大学						1
		台湾	国立中興大学						1
			実践大学			1		1	1
			静宜大学				1	2	2
			中原大学			1		1	1
			中国文化大学				2	2	
			天主教輔仁大学				1		
			文藻外語大学	★※			2	6	4
		中国	華東師範大学						1
			華北理工大学				2	3	2

■交換留学生受入者数(部局間協定含む)

(人)

期別	制度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2020	2021	2022	2023	2024
Ⅰ期	協定校	中国	山西大学						1
			上海對外貿易大学					4	3
			西南財経大学	★					2
			大連海事大学					1	
			大連外国語大学						1
			大連東軟信息学院				1	3	3
			太原科技大学						4
			中国海洋大学				1		
			鄭州大学西亞斯國際学院			2	2	2	2
			ノッティンガム大学寧波校					2	3
			北京語言大学				2	2	
		中国(香港)	香港理工大学	★				1	
		ドイツ	バイロイト大学					1	
			マールブルク大学				3		
			ミュンヘン応用科学大学					2	3
			ミュンヘン応用科学大学(Fee-based)						1
		ノルウェー	トロムソ大学					2	1
		フィンランド	ハーガ=ヘリア応用科学大学	★				2	2
			オロボリア応用科学大学	★			1	1	4
			ヤムク応用科学大学					1	
		フランス	サンジェルマン・アン・レイ	★		4	2		
			ストラスブール大学			3	1	4	
			トゥールーズ大学	★			1	3	2
			リール大学(旧シャルル・ド・ゴール大学・リール第3大学)				1		
			リール・カトリック大学	★	1		2	1	1
			レンヌ第1大学			2	1		
		ベトナム	FPT 大学			1			
			ベトナム銀行学院						3
		ベルギー	トマスモア大学					2	1
			VIVES 応用科学大学						2
			リエージュ大学			1			
		ポーランド	グロツワフ経済大学	★					1
			クラフク経済大学	★				2	1
		マレーシア	テイラーズ大学					1	1
			マレーシア国民大学					1	
		メキシコ	モンテレイ大学					1	
	ISEP	-	Exchange		1	1	0	21	9
		-	Direct		0	0	1	2	5
	UMAP	-	-		0	0	1	1	3
	CIS Abroad	-	-				1	21	22
	KEI	-	-					6	6
小 計 第Ⅰ期					4	21	61	162	174
Ⅱ期	協定校	アイルランド	ダブリンシティ大学				1	0	
			リムリック大学				2	1	
		アメリカ	カリフォルニア州立大学チャンネルアイランド校					1	
			カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校				7	1	1
			カリフォルニア州立大学ベイカーズフィールド校					1	

■交換留学生受入者数(部局間協定含む)

(人)

期別	制度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2020	2021	2022	2023	2024
Ⅱ期	協定校	アメリカ	カリフォルニア州立大学モントレーベイ校					3	1
			カレッジオブニュージャージー				1	3	
			ケント州立大学						1
			シカゴ州立大学(Fee-based)						1
			ニューヨーク州立大学ブロッポート校				2		2
			ノースウェストミズーリ州立大学					1	
			ハワイパシフィック大学				1	1	
			フラットヘッドバレーコミュニティカレッジ					1	1
			ミズーリ大学セントルイス校				2	2	1
			モンタナ大学						1
		イギリス	カーディフ大学					1	2
			ケント大学	★			1		
			コベントリー大学	★				1	1
			セントラルランカシャー大学				2	1	
			ヨークセントジョン大学				2	2	5
		イタリア	サレント大学				1		
			トリノ大学			1			
			ベネツィア大学				4	7	8
			ボローニャ大学				4	2	5
		インドネシア	ダルマプルサダ大学					1	1
		ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学					2	4
			ボリス・グリンチェンコ記念キーウ市立大学					2	4
			国立航空大学					3	4
		ウズベキスタン	ウズベキスタン世界言語大学					3	3
		オーストラリア	カーティン大学				5	1	5
			シーキュー大学				1		1
			サンシャインコースト大学					1	1
		オーストリア	ウィーン経営・コミュニケーション応用科学大学			1	2		
			オーバーエスターライヒ州立応用科学大学	★			1		
			ザルツブルク応用科学大学	★		2	1		1
		オランダ	アムステルダム応用科学大学	★※			3		4
			HZ 応用科学大学				3	2	3
			サクシオン応用科学大学					1	1
			フォンティスアカデミー				2	1	1
			ロッテルダム大学			2	3	2	4
		カナダ	クワレントポリテクニク大学						1
			ダグラスカレッジ					1	1
			トンブソンリバーズ大学				2		3
			ブロック大学				1	1	1
			レイクヘッド大学					2	
		韓国	仁荷大学				2	1	3
			建国大学			1	2		
			国民大学				2	2	2
			誠信女子大学校						4
			世宗大学				3	3	3
			成均館大学					2	4
			東国大学校				2		1
			釜山外国語大学校				8	2	2

■交換留学生受入者数(部局間協定含む)

(人)

期別	制度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2020	2021	2022	2023	2024
Ⅱ期	協定校	スイス	チューリッヒ大学	★			1		
			ルツェルン大学				1		
		スウェーデン	リンネ大学	★			2		
		スペイン	デウスト大学					1	2
			シーナカリンウィロート大学					1	3
		タイ	チェンマイ大学						1
			チュラロンコン大学					1	1
			義守大学					2	1
		台湾	国立中興大学				1		2
			実践大学			1	2		
			中原大学				3	2	2
			天主教輔仁大学				3	2	2
			天主教輔仁大学(Fee-based)					9	3
			東海大学					1	
		中国	華東師範大学				2		
			華北理工大学				3	3	3
			華北理工大学(Fee-based)						2
			暨南大学						2
			山東大学			2	3	1	2
			大連海事大学				2	3	3
			上海大学				1	3	
			上海對外貿易大学				1	3	3
			西南財経大学	★					1
			中国人民大学			1			
			北京理工大学					3	1
			中国海洋大学					1	
			鄭州大学西亞斯國際学院			1	1	2	
			ノッティンガム大学寧波校						3
		中国(香港)	香港理工大学	★					2
		ドイツ	バイロイト大学				1	1	2
			ミュンヘン応用科学大学				2	4	1
			ヨハネス・グーテンベルク大学マインツ校						1
		ノルウェー	オスロ首都大学	★			1	3	3
		ハンガリー	ブダペストメトロポリタン大学				1		
		フィンランド	ハーガ=ヘリア応用科学大学	★			2	2	2
			ヤムク応用科学大学				2	2	
		フランス	サンジェルマン・アン・レイ	★		1			5
			ストラスブール大学			4	5	6	6
			セルジー=ポントワーズ大学	★			5	5	
			トゥールーズ大学	★			1	3	4
			パリ大学(旧・パリ・デイドロ大学)			2	2		
			パリ・カトリック学院				2	2	3
			パリ・シテ大学					2	3
			リール大学(旧シャルル・ド・ゴール大学・リール第3大学)			2		2	
			リール・カトリック大学	★		2	3	4	3
			レンヌ第一大学				4	2	
		ベトナム	ベトナム銀行学院				2		4
		ベルギー	リエージュ大学			1	1	1	1
		ポーランド	クラフク経済大学	★					1

■交換留学生受入者数(部局間協定含む)

(人)

期別	制度	国	所属大学	部局間	受入年度				
					2020	2021	2022	2023	2024
Ⅱ期	協定校	マレーシア	テイラーズ大学				1	1	1
			ノッティンガム大学マレーシア校				1	1	
			マレーシア国民大学			1	1		
		メキシコ	モンテレイ大学				1		
		リトアニア	ヴィリニウス大学			1		1	
	ISEP	-	Exchange			3	16	13	8
			Direct				8	6	9
	UMAP	-	-					2	
	CIS Abroad	-	-			2	12	11	10
	KEI	-	-				3		2
小 計 第Ⅱ期					0	31	175	175	200
合 計					4	52	236	337	374

※アムステルダム応用科学大学は大学間協定と部局間協定がある。文藻外語大学は2024年度より大学間協定に変更。

2024年度Ⅰ期は大学間で4名、部局間で4名の受入。2024年度Ⅱ期は大学間で3名、部局間で1名の受入。

■所属大学の国・地域別 交換留学生受入数(部局間留学含む)

(人)

所属大学国・地域名	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
アイルランド	5	3		2			3	1	
アメリカ	19	22	29	46	1	(4)	44(2)	92	75
アラブ首長国連邦									1
アルゼンチン									1
イギリス	8	7	3	10		(3)	12	6	12
イタリア		1		11		(3)	18	18	26
インドネシア								1	2
ウクライナ							12	7	19
ウズベキスタン								3	3
オーストラリア	2	2		7			6	11	16
オーストリア		1	1	5		(2)	5	3	3
オランダ	14	12	13	13	2	(2)	14(1)	17	23
カナダ	6	1	12	5			3	7	12
韓国	11	8	18	19		(2)	22	23	37
コロンビア			1						
スイス	1		2	1			2	1	1
スウェーデン	1		2				2	4	1
スコットランド				1					
スペイン			1	3				1	2
タイ		1	1	1				4	9
チリ	1			2				1	
ドイツ	3	2	3	4		(1)	9	9	9
台湾	2	4	13	15		(2)	16	30	20
中国	8	9	9	13		(7)	19(2)	36	42
中国(香港)				2				1	2
ノルウェー			3	2			1	5	4
ハンガリー							1		
フィンランド		3	5	5			5	9	8
ブラジル		1					1		
フランス	6	7	13	16	1	(21)	29(1)	34	28
ベトナム			1	2		1	2		7
ベルギー				3		(2)	1	3	4
プエルトリコ									1
ポーランド								2	3
マレーシア				1		(1)	2	5	2
メキシコ	2	1	2	4			1	2	1
モロッコ				1					
リトアニア						(1)		1	
総計	89	85	132	194	4	1(51)	230(6)	337	374

※() 内の数字は、オンライン履修をしたため実渡航を伴わない留学生数

■国費外国人留学生数

年度	受給者数（人）			給与総額	教育費総額		合計
	学部	大学院	受託学生				
2017	0	25(13)	0	38,826,000 円	14,980,000 円	(5,660,000 円)	53,806,000 円
2018	0	22(12)	0	35,322,000 円	12,965,000 円	(6,025,000 円)	48,287,000 円
2019	0	23(13)	1	33,440,000 円	11,789,500 円	(5,620,000 円)	45,229,500 円
2020	0	15(10)	1	28,260,000 円	9,700,000 円	(6,030,000 円)	37,960,000 円
2021	0	11(11)	1	18,416,000 円	2,617,500 円	(0 円) ※	21,033,500 円
2022	0	9(6)	3	19,392,000 円	2,621,000 円	(0 円) ※	22,013,000 円
2023	0	12(7)	1	17,646,000 円	3,137,500 円	(0 円) ※	20,783,500 円
2024	0	10(4)	2	18,534,000 円	3,750,500 円	(0 円) ※	22,284,500 円

（ ）は内数で、スーパーグローバル大学創成支援事業による採用者数。

※2021 年度より文部科学省の教育費援助がなくなったため。

■ショートプログラム実績

日程	プログラム名	参加者数	国	内容
2024年6月3日・ 6月16日	Hong Kong Metropolitan University Summer Program 2024	21名	香港	初修日本語 日本文化体験 教育
2024年6月24日・ 7月6日	Inha Summer Program 2024	25名	韓国	初修日本語 日本文化体験
2024年8月19日・ 8月31日	Toyo Summer Program 2024	11名	カナダ、イタリア、マレー シア、イギリス	初修日本語 日本文化体験 富士山FW
2024年8月19日・ 8月31日	Sunway Summer Program 2024	11名	マレーシア	初修日本語 日本文化体験
2024年10月7日・ 10月13日	Thammasat Short Program 2024	15名	タイ	初修日本語 日本文化体験 国際観光
2025年1月6日・ 1月18日	Toyo Winter Program 2025	18名	アメリカ、オーストラリア、イ ンドネシア、フィンランド	初修日本語 日本文化体験
2025年1月6日・ 1月18日	Inha Winter Program 2025	10名	韓国	初修日本語 日本文化体験
2025年2月22日・ 3月2日	Toyo Bologna Winter Program 2025	9名	イタリア	特定テーマ

■ショートビジット受入実績

日付	機関名	国・地域	参加者	内容	受入学部等
2024 年 6 月 5 日	ノースカロライナ州立大学 North Carolina State University	アメリカ	18 名	大学紹介・キャンパスツアー・ 学生交流	国際教育 センター
2024 年 6 月 26 日	聖若瑟英文中學 St. Joseph's Anglo- Chinese School	香港	17 名	大学紹介・キャンパスツアー	国際教育 センター
2024 年 8 月 23 日	アムステルダム応用科学大学 Amsterdam University of Applied Sciences	オランダ	14 名	大学紹介・キャンパスツアー・ 学生交流・谷根千での FW	国際教育 センター
2024 年 9 月 5 日	泰日工業大学 Thai-Nichi Institute of Technology	タイ	14 名	大学紹介・キャンパスツアー	国際教育 センター

NEST 履修者数／BJT 団体受験結果／国際交流宿舍利用者数

■2024 年度 NEST 履修者数(延べ数)

(人)

NEST科目名	春学期	秋学期	小計	NEST科目名	春学期	秋学期	小計
Japanese for Beginners: Theory	50	57	107	Japanese Reading I	36	32	68
Japanese for Beginners: Practice	48	51	99	Japanese Reading II	31	16	47
Integrated Japanese I Theory	24	14	38	Japanese Reading III	36	41	77
Integrated Japanese I Practice	25	12	37	Japanese Writing I	46	47	93
Integrated Japanese II Theory	24	26	50	Japanese Writing II	23	15	38
Integrated Japanese II Practice	23	30	53	Japanese Writing III	35	46	81
Integrated Japanese III Theory	37	28	65	Project Work I	33	35	68
Integrated Japanese III Practice	35	27	62	Project Work II	16	11	27
Japanese Listening I	36	38	74	Project Work III	23	30	53
Japanese Listening II	31	24	55	Japanese Culture and Society A/B	36	60	96
Japanese Listening III	33	42	75	Introduction to Japanology A/B	14	19	33
春学期 合計	695						
秋学期 合計	701						

■2024 年度 BJT 団体受験結果(延べ人数)

(人)

学部／研究科	J1+	J1	J2	J3	J4	総計
文学部	1	1	9	8		19
経済学部		1	7	3		11
経営学部	1	1	14	3		19
法学部			4	1	2	7
社会学部		4	6	3		13
国際学部		1	12	2		15
国際観光学部	1	1	9	8	1	20
理工学部			2			2
総合情報学部	1	4	3			8
生命科学部			1	1		2
食環境学部			2	1		3
文学研究科		2	1			3
経済学研究科			1			1
経営学研究科			2	1		3
国際観光学研究科				2		2
社会福祉学研究科			4			4
理工学研究科	1	2				3
総合情報学研究科			1			1
生命科学研究科			1			1
総計	5	17	79	33	3	137
	4%	12%	58%	24%	2%	100%

■2024 年度国際交流宿舍利用者数

(人)

宿舍名	正規生	交換留学生	RA	研究員	ショートビジット	合計
AI・House HUB-4	64	369	28	3	76	540
国際会館	51	121	7	12	0	191
合計	115	490	35	15	76	731

ECZ 利用者数

								(人)	
キャンパス	課程名	学部／研究科名	学科／専攻名	2024 年度春学期		2024 年度秋学期		年間 総計	
				対面	オンライン	対面	オンライン		
白山	第 1 部	文学部	哲学科	3	0	12	0	15	
			日本文学文化学科	1	0	5	0	6	
			英米文学科	182	0	65	0	247	
			史学科	15	0	3	0	18	
			教育学科	41	0	23	0	64	
			東洋思想文化学科	12	0	20	0	32	
			国際文化コミュニケーション学科	178	0	102	0	280	
			小計	432	0	230	0	662	
		経済学部	経済学科	68	0	38	0	106	
			国際経済学科	71	0	38	0	109	
			総合政策学科	12	0	10	0	22	
			小計	151	0	86	0	237	
		経営学部	経営学科	34	0	14	0	48	
			マーケティング学科	7	0	6	0	13	
			会計ファイナンス学科	65	0	46	0	111	
			小計	106	0	66	0	172	
		法学部	法律学科	135	0	61	0	196	
			企業法学科	113	0	57	1	171	
			小計	248	0	118	1	367	
		社会学部	社会学科	43	0	8	0	51	
			社会福祉学科	1	0	0	0	1	
			メディアコミュニケーション学科	68	0	34	0	102	
			社会心理学科	20	0	4	1	25	
			国際社会学科	66	0	67	0	133	
			小計	198	0	113	1	312	
		国際学部	グローバル・イノベーション学科	234	0	57	0	291	
			国際地域学科	333	0	110	0	443	
			小計	567	0	167	0	734	
		国際観光学部	国際観光学科	180	0	64	0	244	
			小計	180	0	64	0	244	
			合計	1,882	0	844	2	2,728	
	第 2 部	文学部	教育学科	21	0	1	0	22	
			東洋思想文化学科	4	0	1	0	5	
			経済学部	経済学科	19	0	4	0	23
				経営学科	16	0	9	0	25
			法学部	法律学科	16	0	5	0	21
				社会学科	87	0	39	0	126
			社会学部	社会福祉学科	0	0	2	0	2
				国際地域学科	87	0	32	0	119
		合計	250	0	93	0	343		
		大学院	文学研究科	日本文学文化専攻 博士後期課程	0	0	1	0	1
			経済学研究科	経済学専攻	7	0	1	0	8
			経済学研究科	公民連携専攻	2	0	2	0	4
			社会学研究科	社会心理学専攻	1	0	10	0	11
			国際学研究科	国際地域学専攻 博士課程	0	0	3	0	3
			国際観光学研究科	国際観光学専攻	1	0	0	0	1
			合計	11	0	17	0	28	
赤羽台	第 1 部		情報連携学部	情報連携学科	1	0	1	0	2
		合計	1	0	1	0	2		
		福祉社会デザイン学部	子ども支援学科	0	0	1	0	1	
		合計	0	0	1	0	1		
川越	第 1 部	理工学部	都市環境デザイン学科	0	0	3	0	3	
		総合情報学部	総合情報学科	2	0	3	0	5	
		合計	2	0	6	0	8		
朝霞	第 1 部	生命科学部	生命科学科	3	0	6	0	9	
		食環境学部	健康栄養学科	1	0	0	0	1	
		合計	4	0	6	0	10		
交換留学生	交換留学生		248	0	217	0	465		
	合計	248	0	217	0	465			
不明	不明		3	0	10	0	13		
	合計	3	0	10	0	13			
総計				2,401	0	1,195	2	3,598	

2024 年度は、対面を中心に、事前予約制オンライン(ECZoom)とのハイブリッドで以下の通り実施した。春学期は 2,401 名(前年度同学期比 1.00 倍)、秋学期は 1,195 名(前年度同学期比 0.87 倍)、年間合計 3,598 名の学生が ECZ を活用した。春学期に比べ、秋学期の利用者数が減少する傾向にあるため、改善していく予定である。

【春学期】

実施期間：4 月 15 日～7 月 19 日 平日
開室時間：12:00～17:00
参加者数：2,401 名(延べ数)

【秋学期】

実施期間：10 月 1 日～1 月 17 日 平日
開室時間：12:00～17:00
参加者数：1,195 名(延べ数)

学生派遣

■大学全体の派遣者数

(人)

学部／研究科名		長期留学		協定校 語学留学		短期研修		インターンシップ・ ボランティア		その他		総計	
		2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024
学部	文学部第1部	9	15	14	8	107	68	20	4	11	8	161	99
	経済学部第1部	6	7	13	6	75	39	7	1	3		104	52
	経営学部第1部	5	4	9	3	36	36	6	2	3		59	43
	法学部第1部	7	1	1	1	25	35	1	2	30		64	37
	社会学部第1部	16	18	8	6	190	145	15	3	6	2	235	171
	理工学部	5	1	1	2	39	44	2	1	1		48	47
	国際学部	122	119	20	15	201	159	16	3	16	3	375	296
	国際観光学部	7	15	30	11	123	55	12	3	2	22	174	103
	生命科学部					5	5		1	1	2	6	7
	ライフデザイン学部	2	1	2	2	50	20	3		24	16	81	39
	総合情報学部		2			30	11			9		39	13
	食環境科学部	1				4	6			1		6	6
	情報連携学部			1		8	2	1	1			10	2
	福祉社会デザイン学部					10	40	1		6		17	40
	健康スポーツ科学部					4	8			17		21	8
	文学部第2部					5	2		1		1	5	3
	経済学部第2部	1		1	1	1	6					3	7
	経営学部第2部			2	1	2	3					4	4
	法学部第2部		1			4						4	1
	社会学部第2部	1	1	1	1	8	4					10	6
	国際学部イブニングコース	3	4			17	10	6	1	6		32	14
学部計		185	189	103	57	944	698	90	23	136	54	1458	998
研究科	文学研究科									1	1	1	1
	社会学研究科									3	7	3	7
	法学研究科		1			1						1	1
	経営学研究科									2		2	
	理工学研究科					4	4			21		25	4
	経済学研究科									8	1	8	1
	国際地域学研究科									1		1	
	国際学研究科	1	1							31	34	32	35
	国際観光学研究科	1								6	2	7	2
	生命科学研究科												0
	社会福祉学研究科												0
	ライフデザイン学研究科										3		3
	福祉社会デザイン研究科												0
	学際・融合科学研究科												0
	総合情報学研究科	1								22		23	
	食環境科学研究科							1			1	1	1
	情報連携学研究科						1				1		2
	健康スポーツ科学研究科												0
大学院計		3	2	0	0	5	5	1	0	95	50	104	57
総計		188	191	103	57	949	703	91	23	231	104	1562	1078

■長期留学(旧称:交換・認定留学)派遣者数

(人)

留学先区分	国・地域	留学先大学	派遣年度								
			2020 (※2)	2021 (※3)		2022 (※3)		2023 (※3)		2024 (※3)	
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
協定校	アメリカ	ウィノナ州立大学					6		1		3
	アメリカ	オーガスタナカレッジ							1		
	アメリカ	カリフォルニア州立大学スタニスラウス校			3		2		1		
	アメリカ	カリフォルニア州立大学チャンネルアイランド校			1		2				
	アメリカ	カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校			4		4		2		4
	アメリカ	カリフォルニア州立大学ベイカーズフィールド校									1

留学先区分	国・地域	留学先大学	派遣年度								
			2020 (※2)	2021 (※3)		2022 (※3)		2023 (※3)		2024 (※3)	
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
協定校	アメリカ	カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校			3		2		1		1
	アメリカ	カレッジ・オブ・ザ・デザート	3			1	8		10	2	6
	アメリカ	クイーンズ大学シャーロット校									1
	アメリカ	ジョンソン・アンド・ウェールズ大学					2		2		2
	アメリカ	チャタム大学			1						
	アメリカ	ニューヨーク州立大学ブロッポート校			1		1		2		1
	アメリカ	ネブラスカ大学カーニー校			1		1				6
	アメリカ	ノースウェスト・ミズーリ大学					3		3		2
	アメリカ	ハートウィックカレッジ					1		1		1
	アメリカ	ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ			1						
	アメリカ	ハワイパシフィック大学					2		1		
	アメリカ	フラットヘッドバレーコミュニティカレッジ			2		1		1		1
	アメリカ	プレスビテリアン・カレッジ					1		1		
	アメリカ	ボストン大学					2				
	アメリカ	ミズーリ大学セントルイス校			1		2		2		3
	アメリカ	リンゼイウィルソン大学			2		2		2		3
	アメリカ	ルイスクラーク州立大学					1		1		
	カナダ	エドモントン・コンコルディア大学					3	1	1		2
	カナダ	ダグラスカレッジ			1		2				
	カナダ	ブロック大学					1				1
	アイルランド	ダブリンシティ大学			5		3				
	イギリス	カーディフ大学					2		3		3
	イギリス	セントラル・ランカシャー大学			3		3				3
	イギリス	ノーサンブリア大学					1				
	イギリス	ヨークセントジョン大学			1	1	5		6		
	イギリス	リージェンツ大学ロンドン					1		3		1
	イタリア	サレント大学									1
	イタリア	トリノ大学			1		1		2		2
	イタリア	フィレンツェ大学									1
	イタリア	ヴェネツィア・カポスカリ大学			1						4
	イタリア	ボローニャ大学			2		5		6		5
	ウズベキスタン	ウズベキスタン世界言語大学								1	1
	オーストリア	ウィーン経営・コミュニケーション応用科学大学					1		1		2
	オーストリア	ザルツブルク大学			5		5		4		5
	オランダ	HZ応用科学大学									1
	オランダ	アムステルダム応用科学大学							2		3
	オランダ	サクシオン応用科学大学								1	
	オランダ	ティオ応用科学大学				1			1		1
	オランダ	ロッテルダム応用科学大学ビジネススクール							2		1
	カナダ	エドモントン・コンコルディア大学							1		
	カナダ	ダグラスカレッジ							2		
	カナダ	ブロック大学							1		
	カナダ	レイクヘッド大学							1		
	ドイツ	バイロイト大学					2		3		2
	ドイツ	マールブルク大学			1		4		5		5
	ドイツ	ミュンヘン応用科学大学					1				
	ドイツ	ヨハネス・グーテンベルグ大学マインツ									3
	ノルウェー	トロムソ大学							1		1
	ハンガリー	ブダペストメトロポリタン大学			1		2		2		2
	フィンランド	ヤムク応用科学大学			2		3		4		3
	フランス	ストラスブール大学			2		1				
	フランス	ストラスブール大学経営大学院（EMS）					1		1		1
	フランス	ストラスブール大学政治経済学研究所（IEP）									1
	フランス	パリ・カトリック学院					1		1		3
	フランス	パリ・シテ大学					2		1		2
	フランス	フランシュ＝コンテ大学									1
	フランス	リール大学			1		2		1		3
	ブルガリア	聖クリメント・オフリツキ・ソフィア大学			2		3		3		3
	ベルギー	ヴァイヴス応用科学大学							4		3
	ベルギー	トマスモア応用科学大学			2						
	ベルギー	リエージュ大学			3	1	3		3		3
	リトアニア	ヴィルニウス大学			2		1	1	1		2
	ルーマニア	ブカレスト経済大学									1

留学先区分	国・地域	留学先大学	派遣年度								
			2020 (※2)	2021 (※3)		2022 (※3)		2023 (※3)		2024 (※3)	
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
協定校	韓国	釜山外国語大学							2		
	韓国	仁荷大学	2		2						
	韓国	建国大学	1		1	1		1			
	韓国	大邱大学							1		
	韓国	東国大学					1		2		
	韓国	漢陽大学				2			1		
	韓国	韓国外国語大学								1	
	韓国	成均館大学	2		1			1	1	2	
	韓国	国民大学									1
	台湾	国立中興大学						1			
	台湾	靜宜大学						1			
	台湾	義守大学							1		
	台湾	中原大学							1		
	台湾	中国文化大学							2		
	台湾	实践大学					1				2
	台湾	天主教輔仁大学					1		1		
	台湾	東海大学							1		1
	中国	華東師範大学							1	2	
	中国	山東大学							1		
	中国	中国海洋大学								1	
	中国	中国人民大学								1	
	中国	鄭州大学西亞斯国際学院								1	
	中国	北京理工大学								1	1
	中国	上海外国語大学									1
	インドネシア	ガジャマダ大学					2			2	1
	タイ	シーナカリンウィロート大学								1	2
	タイ	タマサート大学					1			1	
	タイ	チェンマイ大学			2		2				2
	タイ	チュラロンコン大学								1	
	マレーシア	テイラーズ大学	1								1
	マレーシア	マレーシア国民大学				2	1	1	1		5
	オーストラリア	ウーロンゴン大学									2
	オーストラリア	カーティン大学	1						2		2
	オーストラリア	サンシャインコースト大学							2		1
	オーストラリア	シーキュー大学	2								
	オーストラリア	ディーキン大学	1			2		1			1
ISEP加盟 大学 (※1)	アメリカ	アバラチア州立大学			1				1		1
	アメリカ	アルフレッド大学					1				
	アメリカ	ウェスト大学			1						
	アメリカ	ウォレンウィルソン大学							2		
	アメリカ	ジェームズタウン大学					1				
	アメリカ	ネブラスカ・ウェスレヤン大学				1		1		1	1
	アメリカ	ノースアラバマ大学							1		1
	アメリカ	ノースイースタン州立大学			1	1	1				
	アメリカ	ノースウェスト・ミズーリ大学			1						
	アメリカ	フォート・ルイス大学			1						
	アメリカ	フロストバーク州立大学									2
	アメリカ	ミズーリ州立大学			1						
	アメリカ	メリーランド・ボルティモア大学							1		
	アメリカ	モンタナ州立大学									1
	アメリカ	レイクフォレスト大学			1						
	アメリカ	ワイオミング大学							1		
	イギリス	エセックス大学				1					
	イギリス	ブラッドフォード大学					1				
	オーストリア	グラーツ大学					1				
	スウェーデン	メーラルダーレン大学					1				
	スウェーデン	リンネ大学				1					1
	スウェーデン	ルレオ工科大学					1				
	スペイン	ナバーラ州立大学					1				
	ドイツ	トリーア大学							1		
	フィンランド	タンペレ大学							1		
	フィンランド	東フィンランド大学							1		1
ISEP加盟	メキシコ	Instituto Tecnológico y de Estudios Superiores de Occidente (ITESO)									1

留学先区分	国・地域	留学先大学	派遣年度								
			2020 (※2)	2021 (※3)		2022 (※3)		2023 (※3)		2024 (※3)	
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
大学 (※1)	韓国	漢陽大学					1				
	韓国	ソウル市立大学校 (U of SEOUL)									1
UMAP加盟 大学 (※1)	台湾	淡江大学	2								
	フィリピン	デ・ラ・サール大学	1								
留学支援団 体または個 人で出願し た大学 (認定留学)	アメリカ	アリゾナ州立大学					2				
	アメリカ	オレゴン大学			1						
	アメリカ	カリフォルニア州立大学サンマルコス校					1				
	アメリカ	カリフォルニア州立大学デビス校				1					
	アメリカ	カリフォルニア州立大学ノースリッジ校				1					
	アメリカ	サンディエゴ州立大学			1						
	アメリカ	テネシー工科大学					1				1
	アメリカ	ノースアラバマ大学				1					
	アメリカ	バレンシアカレッジ									1
	アメリカ	ミネソタ州立大学マンケート校					1				
	マレーシア	テイラーズ大学					1				
	オーストラリア	クイーンズランド工科大学						1			
オーストラリア	グリフィス大学						1				
国際教育センター主催 合計			16	0	70	21	124	17	131	18	138
				70		145		148		156	
学部等主催交換留学 合計			6	0	3	36	20	2	38	0	35
				3		56		40		35	
総合計			22	0	73	57	144	19	169	18	173
				73		201		188		191	

(※1) ISEP(International Students Exchange Programs) と UMAP(University Mobility in Asia and the Pacific) は本学が加盟する学生交換コンソーシアムを表す。

(※2) 新型コロナウイルスの影響により、2020年3月に中止勧告が出されたため途中帰国を含む

(※3) 2021年度分より、留学開始学期の区分を追加。

■協定校語学留学派遣者数

(人)

国・地域	実施大学	派遣年度									
		2020		2021		2022		2023		2024	
		春学期 (※1)	秋学期 (※2)	春学期 (※2)	秋学期 (※2)	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
カナダ	バンクーバーアイランド大学	2					2	2		1	
	ウィニペグ大学	6				18	13	10	6	3	8
	ブロック大学	6									
	ジョージブラウンカレッジ	6					18	19	8	4	2
	セントメアリーズ大学	3				8	5	3	7	1	
アイルランド	ダブリンシティ大学					12	10	8	14	3	7
イギリス	ヨークセントジョン大学						3				
オーストラリア	ディーキン大学メルボルン	7					8	8	9	10	5
	サザンクロス大学リズモア	1							1		
	サザンクロス大学ゴールドコースト	5					6	3	3	1	
	カーティン大学								1		
	ウーロンゴン大学									3	6
フランス	フランシュ＝コンテ大学					3	2	1		2	1
国際教育センター主催 協定校語学留学 合計		36	0	0	0	41	67	54	49	28	29
		36		0		108		103		57	

(※1) 新型コロナウイルスの影響により、2020年3月に中止勧告が出されたため途中帰国

(※2) 新型コロナウイルスの影響により、2020年度秋学期、2021年度春学期・秋学期実施なし

■短期研修派遣者数

(国際教育センター主催 短期語学セミナー)

(人)

国・地域	実施大学	年度									
		2020		2021		2022		2023		2024	
		夏季 (※1)	春季 (※2)	夏季 (※2)	春季 (※2)	夏季	春季	夏季	春季	夏季	春季
アメリカ	カレッジ・オブ・ザ・デザート		21	27	14	11	10	18	14	16	18
カナダ	トンブソンリバーズ大学					9(※2)	18		13	19	
	ビクトリア大学								11		
アイルランド	ダブリンシティ大学		20	27	15	27			17	14	
	リムリック大学										18
イギリス	リージェンツ大学							10			
オーストラリア	サザンクロス大学			21	10		20	19	18	20	19
	ディーキン大学		16		18	21					
マレーシア	サンウェイ大学							15			
ベトナム	FPT大学						15			10	11
韓国	釜山外国語大学					6(※2)	13	15			19
	韓国外語大学								14		
	大邱大学									11	
中国	北京語言大学			16	5		3(※2)				
台湾	天主教輔仁大学					2(※2)		9	7	10	11
国際教育センター主催 短期語学セミナー		0	57	91	62	76	79	86	94	100	96
合計			57		153		155		180		196

(※1) 新型コロナウイルスの影響により実施なし (※2) 新型コロナウイルスの影響によりオンライン実施

(国際教育センター主催 共創体験型プログラム)

(人)

プログラム		国・コース		年度																			
				2020				2021				2022				2023				2024			
				夏季(※1)		春季(※2)		夏季(※2)		春季(※2)		夏季		春季		夏季		春季		夏季		春季	
参加者				本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地	本学	現地		
Diversity Voyage	フィリピン①			20	12	14	9	18	12	18	12	12	10	17	10	20	11						
	フィリピン②					25	16	17	12														
	マレーシア			18	12	15	13	14	11	18 (※2)	12 (※2)												
	ラオス			23	12	25	15	17	11	13	11							16	10				
	インドネシア			24	15	22	15	15	10			15	10	14	10	18	12	15	10	15	10		
	カンボジア					20	12	17	11					14	11								
	ドイツ									20 (※2)	12 (※2)	24 (※2)	14 (※2)										
	エジプト													25 (※3)	17 (※3)	15 (※3)	12 (※3)						
海外スタディツアー	フィリピン										22	7	22	7			20	5	15	4			
小計						85	51	121	80	98	67	69	47	73	41	92	55	53	35	51	25	30	14
国際教育センター主催 共創体験型プログラム 合計				0		136		201		165		116		114		147		88		76		44	
						136				366				230				235				120	

(※1) 新型コロナウイルスの影響により実施なし

(※2) 新型コロナウイルスの影響によりオンライン実施

(※3) オンライン実施

■学部等主催プログラム派遣者数

※1

(人)

主催学部	国	2020年度 ※2	2021年度 ※2	2022年度	2023年度	2024年度	計
文学部	イタリア				12		12
	インド			26			26
	ウズベキスタン		80	55			135
	スイス						
	ドイツ				15		15
	台湾				18		18
	中国						
経済学部	アメリカ		23		13	6	42
	インドネシア				10		10
	ドイツ			9			9
	フランス		18	24	24	22	88
	中国		17		6		23
経営学部	イギリス				12	7	19
	タイ						
法学部	イギリス					10	10
	ドイツ			10	14	11	35
	ノルウェー						
社会学部	アメリカ			11	12	8	31
	インドネシア			16	18	9	43
	カンボジア			17	15		32
	シンガポール			15	19	21	55
	タイ			22	41	18	81
	ネパール			16	11	8	35
	バブアニューギニア				9	6	15
	フィリピン			22	22	28	72
	ラオス						
国際学部 ※国際地域学部 国際地域学科 主催含む	アメリカ		7	2			9
	イタリア			20	31	28	79
	インドネシア					18	18
	オーストラリア						
	カナダ			43		18	61
	スウェーデン						
	スペイン		3				3
	タイ	27	18	20	21	8	94
	デンマーク						
	ドイツ						
	フィリピン		59	29		19	107
	フィンランド					13	13
	ベトナム			13	19		32
	マレーシア	34	60	28	18	42	182
	ミャンマー	18					18
	韓国		11	6		16	33
	中国						
	その他※3	103			6		109

主催学部	国	2020年度 ※2	2021年度 ※2	2022年度	2023年度	2024年度	計
国際観光学部 ※国際地域学部 国際観光学科含む	アメリカ				20		20
	オーストリア				20		20
	タイ			15		15	30
	ドイツ						
	フランス				1		1
ライフデザイン学部	カナダ						
	カンボジア			6			6
	ドイツ						
	ネパール					23	23
	フィリピン		81	15		15	111
	韓国		20			13	33
理工学部	イタリア						
	タイ			20	22	20	62
総合情報学部	アメリカ			23	23	18	64
食環境科学部				8			8
国際地域学研究科	イタリア						
学際・融合科学研究科	フランス						
経済学研究科	イギリス						
国際学研究科	イタリア						
その他（※4）	アイルランド		1				1
	アメリカ				28		28
	イギリス		16		24		40
	イタリア			7			7
	インドネシア						
	オーストラリア						
	カナダ				31		31
	カンボジア						
	シンガポール						
	ドイツ		2				2
	ニュージーランド						
	フィリピン				76		76
	フィンランド				1		1
	フランス			1	12	3	16
	ベトナム						
	マルタ共和国						
	マレーシア		1		43		44
	韓国		11		12	3	26
	中国		2	1			3
	台湾		1		7		8
	南アフリカ						
	日本、韓国、ロシア						
	不明						
総計		182	431	500	686	426	2,225

※1 参加者数には、主催学部以外の学生を含む場合がある。

※2 2020年度、2021年度は新型コロナウイルスの影響でオンラインにて実施。

※3 新型コロナウイルスの影響により、日本国内の英語学習機関において実施されたオンライン研修に参加。

※4 学外提携機関・企業等主催プログラム

■インターンシップ・ボランティア派遣者数

(人)

期 間	国・地域	プログラム名	年度									
			2020(※2)		2021		2022		2023		2024(※5)	
			夏季	春季	夏季	春季	夏季	春季	夏季	春季	夏季	春季
短期	アメリカ	USA・LA “グローバルキャリア”インターンシップ ～企業ビジネス研修～					14	3	11	4		
		USA・LA“アシスタントティーチャー”ボランティア						3				
		USA・ロサンゼルス・アシスタントティーチャー							5	8		
	オーストラリア	オーストラリア・シドニー 幼児教育ボランティア					3	4		2		
		オーストラリア・グローバル・キャリアインターン研修					2	5	10	4		
	ベトナム	ベトナム“グローバルキャリア”インターンシップ ～企業ビジネス研修～					1	3	4	2		
		マレーシア“グローバルキャリア”インターンシップ ～企業ビジネス研修～								4		
	オンライン アメリカ	アメリカインターンシッププログラム			15	13	5	1				
短期 合計			0	0	15	13	25	19	30	24	0	0
			0		28		44		54		0	
長期	アメリカ	ワシントンセンター	1(※3)									
	アルバニア	国連ユースボランティア(※2)					1					
	タイ	日本語パートナーズ(※1)(※2)(※4)			1							
国際教育センター主催 インターンシップ・ボランティア 合計			1		29		45		54		0	
学部等主催 インターンシップ・ボランティア 合計					15		15		37		0	
協定校等主催 インターンシップ・ボランティア 合計											8	
学外団体主催 インターンシップ・ボランティア 合計											15	
総計			1		44		60		91		23	

(※1) 大学推薦プログラム派遣者(※2) 新型コロナウイルスの影響により実施なし(※3) 新型コロナウイルスの影響によりオンライン実施

(※4) 2022 年度から大学枠なし(※5) 2024 年度から全学での募集停止

■その他 海外派遣者数

(人)

	年度				
	2020	2021	2022	2023	2024
その他 海外派遣者数 合計	4	58	202	231	104

オンライン国際交流の実施状況

■国際学生ミーティング参加者数

(人)

日程	交流先大学	時間	参加者			総計
			東洋大学		交流先大学	
			発表者	一般参加者		
7月3日(水)	カーティン大学	18:00~19:30	1	11	6	18
8月3日(土)	チェンマイ大学	14:00~15:00	2	11	14	27
10月5日(土)	チェンマイ大学	14:00~15:30	2	20	14	36
11月21日(木)	カーディフ大学	18:15~19:30	1	18	3	22
11月22日(金)	ボローニャ大学	20:00~21:30	2	19	3	24
1月25日(土)	バベシュ・ボヨイ大学	20:00~21:00	0	23	15	38
合計	5カ国・6回実施		8	102	55	165

■実践型異文化理解プログラム Meet The World

(人)

年度	時期	交流先大学	参加者			総計
			ファシリテーター	参加者	交流先大学	
2021	春季	ディビヤプミ・マルチプル・カレッジ	-	13	3	24
		ウエスト・ビサヤ州立大学			8	
2022	夏季	ダルマプルサダ大学	2	13	19	34
2023	夏季	トビリシ自由大学	4	12	10	26
	春季	ダッカ大学	4	5	11	20
2024	春季	タシケント国立東洋学大学	4	6	2	12
	夏季	アムステルダム応用科学大学	4	5	13	22

■協創体験型プログラム Diversity Voyage オンライン

年度	時期	交流先大学	参加者		総計
			本学	現地	
2023	夏季	エジプト	25	17	42
	春期		15	12	27

■2024 年度ビジネス日本語ポイント講座(夏) 参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
8 月 20 日(火)	日本語の待遇表現ービジネス場面に注目してー	高梨 信乃 関西大学・教授	125
	類義表現を中心としたビジネス日本語実践演習	建石 始 神戸女学院大学・教授	112
8 月 21 日(水)	ビジネス日本語語彙・表現の習得と演習	田中 祐輔 筑波大学・教授	125
	ビジネス日本語と敬語表現	前田 直子 学習院大学・教授	113
8 月 22 日(木)	ビジネスで求められるコミュニケーションとBJT 日本語能力テスト	大森 一弘 公益財団法人日本漢字能力検定協会普及部	103
	コミュニケーションのための日本語学習困難点と対策	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	95
8 月 23 日(金)	日本語学習者の発音習得の困難点と対策	大久保 雅子 早稲田大学・准教授	97
	ビジネス日本語の聴解	堀井 恵子 武蔵野大学・名誉教授	97
8 月 24 日(土)	企業で働くためのビジネスマナーとコミュニケーション	長崎 清美 NPO 法人日本語教育研究所 理事・研究員	111
	ビジネス文化知識と習得のためのトレーニング	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	102
8 月 25 日(日)	ビジネス文書の基礎スキル	石黒 圭 国立国語研究所・総合研究大学院大学教授、一橋大学連携教授	112
	ビジネス日本語ライティング演習	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	87
8 月 26 日(月)	ビジネス日本語と翻訳・通訳 ー2つの言語を行き来する面白さー	石川 慎一郎 神戸大学・教授	74
	日本の翻訳・通訳の現場から	宮外 真理子 有限会社フロント・代表取締役	64
合計			1,417

■2024 年度ビジネス日本語アドバンス講座(夏)参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
8 月 29 日(木)	BJT 総合実践演習&今後の学習に役立つ資料とツール	田中 祐輔 筑波大学・教授	11
	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (聴解篇)	森 篤嗣 武庫川女子大学・教授	12
8 月 30 日(金)	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (総合聴解問題篇)	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	13
	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (聴読解篇)	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	12
8 月 31 日(土)	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (総合聴読解篇)	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	9
	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (読解篇)	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	8
合計			65

■2024 年度ビジネス日本語ポイント講座(春) 参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
2 月 18 日(火)	ビジネス日本語語彙・表現の習得と演習	田中 祐輔 筑波大学・教授	202
	コミュニケーション能力育成のための日本語文法	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	179
2 月 19 日(水)	ビジネス日本語の読解	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	159
	ビジネス文書の基礎スキル	野田 尚史 日本大学・教授	144
2 月 20 日(木)	ビジネス日本語と翻訳・通訳 ー2つの言語を行き来する面白さー	石川 慎一郎 神戸大学・教授	133
	日本の翻訳・通訳の現場から	宮外 真理子 有限会社フロント・代表取締役	119
2 月 21 日(金)	ビジネス日本語の聞き取りマスター術	堀井 恵子 武蔵野大学・名誉教授	123
	雑談力を高める感動詞の使い方:会話に色を添えるヒント	小西 円 東京学芸大学・准教授	123
2 月 22 日(土)	企業で働くためのビジネスマナーとコミュニケーション	長崎 清美 NPO 法人日本語教育研究所 理事・研究員	220
	ビジネス文化知識と習得のためのトレーニング	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	155
2 月 23 日(日)	BJT とマンガで学ぶビジネス日本語とコミュニケーションの実践	大森 一弘 公益財団法人日本漢字能力検定協会普及部	124
	ビジネス日本語と敬語表現	前田 直子 学習院大学・教授	166
	類義表現を中心としたビジネス日本語実践演習	建石 始 神戸女学院大学・教授	134
	AI 時代に日本語を学ぶ意義	李 在鎬 早稲田大学・教授	148
合計			2,129

■2024 年度ビジネス日本語アドバンス講座(春)参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
2月27日(木)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【聴解 1:場面把握問題・発言聴解問題】	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	11
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【聴解 2:総合聴解問題】	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	12
2月28日(金)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【聴読解 1:状況把握問題・資料聴読解問題】	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	13
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【聴読解 2:総合聴読解問題】	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	13
3月1日(土)	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【読解 1:語彙文法問題・表現読解問題】	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	13
	BJT ビジネス日本語能力テスト対策&演習【読解 2:総合読解問題】	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	12
合計			74

■2024 年度 BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座(春)参加者数

日程	講座名	講師・所属	参加者数
3月20日(木)	BJT 総合実践演習&今後の学習に役立つ資料とツール	田中 祐輔 筑波大学・教授	25
	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (聴解篇)	森 篤嗣 武庫川女子大学・教授	18
3月21日(金)	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習(総合聴解篇)	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	20
	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (聴読解篇)	牛窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授	15
3月22日(土)	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (総合聴読解篇)	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	18
	BJT ビジネス日本語能力試験対策&演習 (読解篇)	陳 秀苗 東洋大学国際教育センター・講師	20
合計			116

■ビジネス日本語講座(オンデマンド講座)

日程	講座名	受講者数
2024 年 5 月 15 日～8 月 31 日	ビジネス日本語入門Ⅰ	59
2024 年 10 月 9 日～2025 年 1 月 31 日	ビジネス日本語入門Ⅱ	45
2024 年 5 月 25 日～8 月 31 日	春ビジネス日本語ティーチング入門講座	27
2024 年 10 月 19 日～2025 年 1 月 31 日	秋ビジネス日本語ティーチング入門講座	14
2024 年 5 月 9 日～8 月 31 日	BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座Ⅰ	64
2024 年 10 月 3 日～2025 年 2 月 31 日	BJT ビジネス日本語能力テスト対策講座Ⅱ	20
計		229

■2024 年度東洋大学模擬国連(Toyo MUN)

所属教育機関所在国別参加者数

国名	参加者数	(人)
日本	32	
インドネシア	19	
インド	2	
中国	1	
フィリピン	1	
オーストラリア	1	
ベトナム	1	
イギリス	1	
合計	58	

TGL プログラム達成状況／留学フェア参加者数／ 国際教育センターメールマガジン登録者数

■TGL プログラム 達成状況

(人)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
TGL GOLD	26	51	120	105	72	130	102
TGL SILVER	485	797	789	586	483	601	595
TGL BRONZE	1,670	2,646	2,666	2,384	1,839	1,730	1,716

■留学フェア参加者数

(人)

年度	日時	名称	会場	参加者数(延べ人数)	合計
2017	4/18	春学期留学ガイダンス	朝霞キャンパス	10	775
	4/20		川越キャンパス	18	
	4/19		板倉キャンパス	6	
	4/29	東洋大学留学フェア in Spring	白山キャンパス	507	
	10/5	秋学期留学ガイダンス	川越キャンパス	11	
	10/6		朝霞キャンパス	5	
	10/2		板倉キャンパス	0	
	10/16	東洋大学留学フェア in Autumn	白山キャンパス	218	
2018	4/24	春学期留学ガイダンス	朝霞キャンパス	40	763
	4/27,28	東洋大学留学フェア in Spring	白山キャンパス	395	
	10/6	東洋大学留学フェア in Autumn	白山キャンパス	328	
2019	4/20,22	東洋大学留学フェア in Spring	白山キャンパス	989	1,292
	10/5	東洋大学留学フェア in Autumn	白山キャンパス	303	
2020	9/23~10/14	東洋大学留学フェア in Autumn※	全キャンパス対象	オンライン説明会 811	811
2021	4/19~4/28	東洋大学留学フェア in Spring	全キャンパス対象	オンライン説明会 669	1,399
	9/27~10/5	東洋大学留学フェア in Autumn	全キャンパス対象	オンライン説明会 730	
2022	4/18~4/28	東洋大学留学フェア in Spring	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	876
	10/4~10/8	東洋大学語学学習&留学フェア in Autumn	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	
2023	4/22~4/25	東洋大学語学学習&留学フェア in Spring	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	257
	10月14日	東洋大学留学フェア in Autumn	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	242
2024	4/22~4/27	東洋大学留学フェア in Spring	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	661
	9/26~10/5	東洋大学留学フェア in Autumn	全キャンパス対象	対面・オンラインハイブリッド	370

※新型コロナウイルスの影響により2020年度春季の留学フェアは中止とし、2020年秋季及び、2021年度はオンラインにて実施、2022年度以降はオンラインと対面のハイブリットで実施している。

■国際教育センターメールマガジン登録者数

年度	登録者数(単位:人)
2020	893
2021	979
2022	858
2023	1,032
2024	789*

*2024年度9月より、従来のメールマガジンを廃止し、「国際教育センターニュース」として大学公式アプリを活用して配信。
2024年の数値はアプリ配信者数を指す。

資料編⑨

課外英語講座開講実績

■学内向け講座

時期	プログラム	コース名	開講キャンパス				受講人数	受講人数(学部生)																	受講人数(大学院生)										その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			白山	川越	朝霞	赤羽台		文	経済	経営	法	社会	国際	国際観光	情報連携	健康スポーツ科学部	福祉社会デザイン部	理工	総合情報	生命科	食環境科	通信	文	経済	経営	法	社会	国際	国際観光	国際福祉	国際地域	国際観光	国際福祉	ライフデザイン		健康スポーツ科学部	福祉社会デザイン部	情報連携	総合情報	理工	生命科	食環境科	学際・融合科学																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
春学期	IELTS対策講座	IELTS A～Bクラス ※習熟度別	オンライン				30	3	1			3	15	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

[illegible]

■職員講座

■附属校生向け講座【Toyo Achieve English】英語講座】

時期	開講講座名		対象	授業時間	開講期間	クラス	受講人数
春	宿泊合宿(牛久)	英語学習プログラム	高校1年生	90分×2回	2024/4/22～4/23	2クラス	39
冬	高大連携アチーブ イングリッシュ	TOEIC・英会話講座	京北高校 3年生	90分×10回	2025/1/20～2/14	18クラス	78
	高大連携アチーブ イングリッシュ	TOEIC講座	牛久高校 3年生	50分×2コマ×5回	2025/1/27～1/31	13クラス	225
		英会話講座	牛久高校 3年生	40分×5回	2025/1/27～1/31	12クラス	53
夏	英検プラクティス(1)	英検準2級～ 準1級面接対策	京北・牛久 高校	25分×1回	2024/6/29～7/13	39クラス	39
秋	英検プラクティス(2)	英検準2級～ 準1級面接対策	京北・牛久 高校・東洋大生	25分×1回	2024/11/2～11/16	28クラス	28
冬	英検プラクティス(3)	英検準2級～ 準1級面接対策	京北・牛久 高校・東洋大生	25分×1回	2025/2/22～3/8	16クラス	16
						2024年度	478
						2023年度	393
						2022年度	428
						前年度比	121.6%

■学外講座【Toyo Achieve English】英語講座】

時期	開講講座名		募集対象	授業時間	受講人数				
					春	夏	秋	冬	合計
通年	ジュニア講座	マンツーマン	幼稚園児～高校生	40分×10回	9	23	23	18	73
		グループ	幼稚園児～高校生	40分×10回	6	15	18	17	56
	一般英会話	マンツーマン	一般受講者	40分×10回	14	22	24	26	86
		グループ	一般受講者	40分×10回	2	2	6	9	19
合計					31	62	71	70	234

時期	開講講座名	募集対象	授業時間	受講人数
夏季	基礎英会話	中学生～大学生	120分×5回	4
	Speaking Skill Builder	大学生	180分×5回	3
	Summer School at Toyo!!	中学生以上	180分×5回	3
	Academic Listening and Speaking	大学生以上	120分×5回	2
	Daily English Conversation (5回)	小学生以上	30分×5回	6
	Daily English Conversation (10回)	小学生以上	30分×10回	5
	Daily English Conversation (15回)	小学生以上	30分×15回	2
	Daily English Conversation (20回)	小学生以上	30分×20回	3
	ジュニア講座(小学生)	小学生	120分×5回	7
	ジュニア講座(中高生)	中学生・高校生	180分×5回	0
	Hello English at Toyo! (白山)	幼稚園児～小学生	120分×1回	8
	Hello English at Toyo! (朝霞)	幼稚園児～小学生	120分×1回	2
春季	基礎英会話	中学生～大学生	120分×5回	3
	Daily English Conversation (5回)	小学生以上	30分×5回	3
	Daily English Conversation (10回)	小学生以上	30分×10回	8
	Daily English Conversation (15回)	小学生以上	30分×15回	4
	Daily English Conversation (20回)	小学生以上	30分×20回	2
	英文法学び直し講座	中学生・高校生	120分×4回	4
	大学入学前準備講座 (東洋大学入学予定者)	2024年度東洋大学 入学予定者	90分×5回	14
	Hello English at Toyo!	未就学児	120分×1回	6
秋	一日イベント[ハロウィン]白山	幼稚園児～小学生	90分	49
	一日イベント[クリスマス]白山	幼稚園児～小学生	90分	58
	一日イベント[クリスマス]赤羽台	幼稚園児～小学生	90分	23
合計				227

時期	開講講座名		募集対象	授業時間	開講期間	クラス	受講人数	
通年	GLOBALVIEWPOINT講座～Term 1	夏	一般受講者	90分×10回	2024/5/23～7/25	上級	1	
	GLOBALVIEWPOINT講座～Term 2	秋	一般受講者	90分×10回	2024/9/12～11/21	上級	1	
	GLOBALVIEWPOINT講座～Term 3	冬	一般受講者	90分×10回	2025/1/15～3/26	上級	1	
合計							3	
							2024年度	464
							2023年度	376
							2022年度	384
							前年度比	123.4%

■学外講座〔【Toyo Achieve English】英語講座（講師派遣）〕

時期	開講講座名		募集対象	授業時間	開講期間	クラス	受講人数
通年	文京福祉センター 江戸川橋英会話教室	4月期(4～7月)	60歳以上文京区民	90分×14回	2024/4/18～7/29	入門・ブリッジ・ チャレンジ	24
		8月期(8～11月)	60歳以上文京区民	90分×14回	2024/8/5～11/25	入門・ブリッジ・ チャレンジ	26
		12月期(12～3月)	60歳以上文京区民	90分×14回	2024/12/2～ 2025/3/24	入門・ブリッジ・ チャレンジ	25
	文京アカデミア講座 (前期)	日常英会話	一般受講者	90分×8回	2024/5/15～7/4	初級・中級	28
	文京アカデミア講座 (後期)	日常英会話	一般受講者	90分×8回	2024/10/16～12/12	初級・中級	28
	文京アカデミア講座 (後期Ⅱ)	日常英会話	一般受講者	90分×8回	2025/1/22～3/13	初級・中級	27
夏	子どもアカデミア講座	音とリズムで、英 語の色の世界を 楽しもう！	小学校低学年の 文京区民	60分×1回	2024/8/2	初級	20
冬	大学院後期博士課程 英会話講座	アカデミックライティング プレゼン演習/ プレゼン実践	大学院後期博士課程	40分×4回～ 10回	2024/1/9～2/29	初級～上級	18
	赤羽台セブ島研修	セブ島研修事前 英会話講座	赤羽台セブ島 研修参加者	90分×2回	2024/12/18・ 2025/1/15	初級	15
	セブンアンドアイネット メディア	日常英会話	セブンアンドアイネット メディア社員	60分×1回	2024/12/10	初級	7
		日常英会話	セブンアンドアイネット メディア社員	60分×1回	2025/1/16	初級	6
						2024年度	224
						2023年度	153
						2022年度	120
						前年度比	146.4%

■英語資格試験（国際教育センター主催分）

・試験種類、受験料等

資格試験名	試験形態	年間実施回数	会場	受験料	
				学生負担	一般受験時
TOEIC®L&R IP	対面	4回	学内 (白山・川越・赤羽台キャンパス)	4,000円（※1）	7,810円
TOEFL®ITP	対面	5回	学内 (白山キャンパス)	4,900円（※1）	-
IELTSTM	対面	3回	学内 (白山キャンパス)	25,380円(※2)	25,380円(※2)

※1 団体受験時の受験料

※2 受験料補助にて 15,380 円を補助

・受験者数

資格試験名	受験地	受験者数(単位:人)																							計										
		学部生												大学院生										その他											
		文	経済	経営	法	社会	国際地域	国際	情報連携	福祉社会デザイン	健康スポーツ科学	ライフデザイン	理工	総合情報	生命科	食環境科	文	社会	法	経営	理工	経済	国際地域			国際	国際観光	社会福祉学	福祉社会デザイン	ライフデザイン学	生命科	総合情報	食環境科	情報連携	健康スポーツ科学
TOEIC L&R IP	学内	230	204	146	140	257		288	272	39	5	3	25	73	26	21	12					4				1									1,754
TOEFL ITP	学内	12	16	5	5	16		56	21	5			1		1	2	1					1									1			143	
IELTS	学内	8	5	4		21		72	7	1			1	1			1									1					1			129	

各種海外留学奨学金

■JASSO 海外留学支援制度奨学金

年度	枠	タイプ	プログラム名	配分額(円)	奨学金支給割当人数					奨学金支給割当人数					実績額(円)
					人数	指定	甲	乙	丙	人数	指定	甲	乙	丙	
2020	短期研修・研究型	協定派遣タイプA	ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発にかかわるインターンシッププログラム	280,000	4	0	0	4	0	4	0	0	4	0	0
			長期海外インターンシップ	1,200,000	3	3	0	0	0	12	12	0	0	0	0
		協定派遣タイプB	国際学部・国際地域学部 国際地域学科 Student-led Field Study	2,800,000	40	0	0	40	0	40	0	0	40	0	辞退
			法学部ドイツ語学研修(ミュンヘン・バイロイト)	1,440,000	18	0	18	0	0	18	0	18	0	0	辞退
			EU諸国における経済の実態探求並びに異文化理解プログラム	1,360,000	17	0	17	0	0	17	0	17	0	0	0
			学生主体のプロジェクト・フィールドワークにもとづく、「地域づくり」人材育成研修	4,550,000	70	0	0	35	35	70	0	0	35	35	0
			国際観光学研修	1,680,000	21	0	21	0	0	21	0	21	0	0	0
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学留学プログラム	23,150,000	68	2	45	21	0	296	14	201	81	0	0
			ラオス南部コーヒー生産農村への課題解決型スタディツアープログラム	1,260,000	18	0	0	18	0	18	0	0	18	0	0
			国際教育センター海外インターンシップ・ボランティアプログラム	2,430,000	31	0	26	5	0	31	0	26	5	0	0
			グローバル問題発見型のフィールドスタディプログラム:エビをめぐる日本とインドネシアの国際関係	910,000	13	0	0	13	0	13	0	0	13	0	0
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	4,540,000	8	0	6	2	0	59	0	41	18	0	辞退
		協定受入	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	5,600,000	14	0	8	3	3	70	0	42	16	12	辞退
	UMAP枠	協定派遣	USCO(UMAP学生交流オンラインシステム)プログラム	2,230,000	5	0	0	3	2	34	0	0	19	15	辞退
		協定受入	USCO(UMAP学生交流オンラインシステム)プログラム	960,000	3	0	0	1	2	12	0	0	4	8	辞退
		協定受入	USCO(UMAP学生交流オンラインシステム)プログラム	2,880,000	6	0	0	6	0	36	0	0	36	0	辞退
2021	短期研修・研究型	協定派遣タイプA	留学前・中・後 一貫型語学力向上プログラム	30,960,000	66	4	42	20	0	396	24	252	120	0	0
			国際教育センター海外インターンシップ・ボランティアプログラム	2,000,000	25	0	25	0	0	25	0	25	0	0	辞退
		協定派遣タイプB	学生主体のプロジェクト・フィールドワークにもとづく、「地域づくり」人材育成研修	4,550,000	70	0	0	35	35	70	0	0	35	35	0
			国際観光学研修	1,120,000	14	0	14	0	0	14	0	14	0	0	0
			長期海外インターンシップ	1,200,000	3	3	0	0	0	12	12	0	0	0	0
			グローバル問題発見型のフィールドスタディプログラム:エビをめぐる日本とインドネシアの国際関係	910,000	13	0	0	13	0	13	0	0	13	0	辞退
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学留学プログラム	23,150,000	68	2	45	21	0	296	14	201	81	0	0
			ラオス南部コーヒー生産農村への課題解決型スタディツアープログラム	1,050,000	15	0	0	15	0	15	0	0	15	0	0
			EU諸国における経済の実態探求並びに異文化理解プログラム	960,000	12	0	12	0	0	12	0	12	0	0	0
			ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発に係わるインターンシッププログラム	210,000	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	4,540,000	8	0	5	3	0	60	0	34	26	0	770,000
		協定受入	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	3,200,000	6	0	3	2	1	40	0	21	14	5	辞退
2022	短期研修・研究型	協定派遣タイプA	長期留学特派員プログラム(現地情報発信・広報活動)	28,800,000	33	3	10	10	10	396	36	120	120	120	9,870,000
			日韓の架け橋育成! 日韓3+1 高度外国人財育成プログラム	1,680,000	3	0	0	3	0	21	0	0	21	0	1,680,000
		協定派遣タイプB	長期海外インターンシップ	1,200,000	3	3	0	0	0	12	12	0	0	0	350,000
			国際観光学研修	800,000	10	0	10	0	0	10	0	10	0	0	700,000
			ラオス南部コーヒー生産農村への課題解決型スタディツアープログラム	770,000	11	0	0	11	0	11	0	0	11	0	辞退
			EU諸国における経済の実態探求並びに異文化理解プログラム	720,000	9	0	9	0	0	9	0	9	0	0	辞退
			ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発に係わるインターンシッププログラム	210,000	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0
			留学前・中・後 一貫型語学力向上プログラム	22,980,000	47	4	42	1	0	282	24	252	6	0	15,850,000
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学留学プログラム	17,000,000	48	2	45	1	0	209	14	195	0	0	3,620,000
			学生主体のプロジェクト・フィールドワークにもとづく、「地域づくり」人材育成研修	3,410,000	49	0	0	47	2	49	0	0	47	2	490,000
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	7,580,000	14	0	8	6	0	100	0	58	42	0	4,560,000

年度	枠	タイプ	プログラム名	配分額(円)	奨学金支給割当人数					奨学金支給割当人数					実績額(円)
					人数	指定	甲	乙	丙	人数	指定	甲	乙	丙	
		協定受入	大学の世界展開力強化事業 (令和4年度[インド・太平洋])	5,550,000	52	0	26	26	0	74	0	37	37	0	2,240,000
			スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	8,000,000	13	0	6	4	3	100	0	44	30	26	7,360,000
			大学の世界展開力強化事業 (令和4年度[インド・太平洋])	2,880,000	7	0	0	7	0	36	0	0	36	0	2,560,000
2023	短期研修・ 研究型	協定派遣 タイプA	長期留学特派員プログラム (現地情報発信・広報活動)	28,800,000	33	3	10	10	10	396	36	120	120	120	15,270,000
			長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学 留学プログラム	7,440,000	100	0	48	48	4	100	0	48	48	4	1,680,000
			国際教育センター海外インターンシップ・ボランティ アプログラム	920,000	13	0	1	12	0	13	0	1	12	0	700,000
		協定派遣 タイプB	長期海外インターンシップ	1,500,000	3	3	0	0	0	15	15	0	0	0	辞退
			留学前・中・後 一貫型語学力向上プログラム	16,320,000	33	4	29	0	0	198	24	174	0	0	7,150,000
			ベトナム現地企業におけるアプリケーション開発に 係るインターンシッププログラム	210,000	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0	辞退
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	7,650,000	14	0	9	5	0	100	0	65	35	0	5,440,000
			大学の世界展開力強化事業 (令和4年度[インド・太平洋])	13,610,000	46	0	26	20	0	180	0	101	79	0	7,170,000
		協定受入	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	8,000,000	13	0	6	4	3	100	0	44	30	26	7,520,000
			大学の世界展開力強化事業 (令和4年度[インド・太平洋])	8,000,000	10	0	4	6	0	100	0	40	60	0	7,520,000
2024	短期研修・ 研究型	協定派遣 タイプA	長期留学・ボランティアへのステップアップ型語学 留学プログラム	6,000,000	40	0	20	20	0	80	0	40	40	0	3,800,000
		協定派遣 タイプB	長期留学特派員プログラム (現地情報発信・広報活動)	22,320,000	24	3	10	10	1	288	36	120	120	12	9,020,000
			留学前・中・後 一貫型語学力向上プログラム	14,880,000	30	4	26	0	0	180	24	156	0	0	4,580,000
	重点政策枠	協定派遣	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	7,660,000	14	0	9	5	0	100	0	66	34	0	4,120,000
			大学の世界展開力強化事業 (令和4年度[インド・太平洋])	20,520,000	53	0	13	40	0	278	0	106	172	0	6,330,000
		協定受入	スーパーグローバル大学創成支援事業タイプB	7,040,000	11	0	4	4	3	88	0	30	32	26	5,760,000
			大学の世界展開力強化事業 (令和4年度[インド・太平洋])	16,800,000	21	0	11	10	0	210	0	110	100	0	11,840,000

●海外留学支援制度(協定派遣):指定都市 100,000 円,甲地域 80,000 円,乙地域 70,000 円,丙地域 60,000 円

●海外留学支援制度(協定受入):全地域一律 80,000 円

※2024 年度の短期研修・研究型(タイプ A)と重点政策枠は 2025 年度中の継続支給があるため、実績値としては上記の金額となる。

■官民協働海外留学支援制度トビタテ留学 JAPAN～日本代表プログラム～(第 1 期～第 16 期)

年度	期	プログラムタイプ	奨学金支給割当人数					その他(留学準備金等)	実績額(円)
			人数	指定	甲	乙	丙		
2014	第1期	実践活動	11	0	0	11	0	授業料:291,000円、渡航費:100,000円	1,931,000
		交換留学+実践活動	12	0	9	0	3	渡航費:200,000円	2,000,000
		実践活動(国連コースボランティア)	5	0	0	5	0	受入先負担のため支給なし	700,000
2015	第3期	交換留学+実践活動	12	0	12	0	0	渡航費:200,000円	2,120,000
		交換留学+実践活動	12	0	9	0	3	渡航費:200,000円	2,000,000
		実践活動	12	0	0	12	0	渡航費:100,000円	2,020,000
2016	第4期	交換留学+実践活動	11	0	11	0	0	渡航費:200,000円+授業料:300,000円 +事後研修参加費:20,000円	1,780,000
		実践活動	10	0	0	10	0	渡航費:100,000円	1,500,000
		実践活動	11	0	0	11	0	渡航費:100,000円	1,640,000
	第5期	実践活動	4	0	0	0	4	渡航費:100,000円+授業料:207,000円	787,000
2017	第6期	実践活動	3	0	3	0	0	留学準備金:250,000円	730,000
		交換留学+実践活動	12	0	8	0	4	留学準備金:250,000円	2,010,000
	第7期	交換留学+実践活動	14	0	8	0	6	留学準備金:250,000円	2,250,000
2018	第8期	実践活動	9	0	0	0	9	留学準備金:250,000円	1,330,000
		実践活動	12	0	0	0	12	留学準備金:150,000円	1,590,000
		交換留学+実践活動	12	0	9	0	3	留学準備金:250,000円	2,050,000
		実践活動	10	0	0	0	10	留学準備金:150,000円	1,350,000

	第9期	交換留学+実践活動	14	0	8	0	6	留学準備金:250,000円	2,250,000
		休学留学+実践活動	11	0	9	0	2	留学準備金:250,000円 +授業料:300,000円	2,230,000
		交換留学+実践活動	7	0	7	0	0	留学準備金:250,000円	1,370,000
2019	第10期	実践活動	7	0	0	0	7	留学準備金:150,000円	990,000
		実践活動	12	0	0	0	12	留学準備金:150,000円	1,590,000
	第11期	実践活動	7	0	0	0	7	留学準備金:150,000円	990,000
		実践活動	5	0	0	0	5	留学準備金:150,000円	750,000
		交換留学+実践活動	13	0	11	0	2	留学準備金:250,000円	2,250,000
		語学留学+実践活動	12	0	0	0	12	留学準備金:250,000円	1,690,000
2021	第14期	語学留学+実践活動	10	0	0	0	10	渡航準備金:150,000円	1,350,000
		長期留学+実践活動	11	0	11	0	0	渡航準備金:250,000円	910,000
		語学留学+実践活動	11	0	11	0	0	渡航準備金:250,000円	2,010,000
		GINOS長期留学+実践活動	9	0	9	0	0	渡航準備金:250,000円	1,690,000
2023	第15期	長期留学+実践活動	10	0	10	0	0	渡航準備金:250,000円	1,850,000
2024	第16期	語学学習+実践活動	6	0	6	0	0	渡航準備金:350,000円	1,310,000
		実践活動	6	0	6	0	0	渡航準備金:350,000円	1,310,000
		GINOS長期留学+実践活動	7	0	7	0	0	渡航準備金:350,000円	1,470,000

●トビタテ留学 JAPAN 日本代表プログラム:

- ・日本学生支援機構第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生
指定都市 200,000 円,甲地域 160,000 円,乙地域 140,000 円,丙地域 120,000 円
- ・日本学生支援機構第二種奨学金に掲げる家計基準を超える学生(第4期より支援開始)
2016 年度(第4期・第5期)留学先地域を問わず一律 100,000 円
2017 年度(第6期)以降 ” 60,000 円

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2019 年度第 11 期は早期帰国となり、2020 年度は第 12 期が留学中止、第 13 期は採用中止となった。

※2024 年度の派遣学生については、2025 年度中の継続支給があるため、実績値としては上記の金額となる。

■海外留学促進奨学金支給実績

年度	受給者数 / 金額	チャレンジ型	アクティブ型	グローバルリーダー型	トップ大学型	計
2018	受給者数	531名	121名	8名	—	658名
	受給金額	66,241,573円	43,640,000円	9,300,000円	—	119,181,573円
2019	受給者数	428名	127名	8名	—	563名
	受給金額	54,661,864円	44,890,000円	9,900,000円	—	109,451,864円
2020	受給者数	50名	0名	0名	—	50名
	受給金額	5,950,250円	0円	0円	—	5,950,250円
2021	受給者数	156名	0名	10名	—	166名
	受給金額	17,258,296円	0円	8,900,000円	—	26,158,296円
2022	受給者数	294名	84名	8名	1名	387名
	受給金額	45,213,149円	32,480,000円	9,600,000円	3,000,000円	90,293,149円
2023	受給者数	406名	82名	9名	—	497名
	受給金額	62,867,062円	29,230,000円	10,350,000円	—	102,447,062円
2024	受給者数	344名	41名	7名	—	392名
	受給金額	50,064,362円	14,300,000円	7,350,000円	—	71,714,362円

※支給年度ベース(申請年度ベースではない)

■長期留学(旧・交換留学、旧・認定留学)及び協定校語学留学生派遣に係る奨学金支給実績

年度	支給者数 支給金額	交換留学奨学金(※1)			認定留学奨学金			協定校語学留学奨学金			計
		春出発	秋出発 (※2)	計	春出発	秋出発 (※2)	計	春学期	秋学期	計	
2018	支給者数	18名	62名	80名	13名	12名	25名	71名	69名	140名	245名
	支給金額	10,233,000円	37,901,000円	48,134,000円	9,150,000円	6,900,000円	16,050,000円	12,167,500円	12,120,625円	24,288,125円	88,472,125円
2019	支給者数	14名	82名	96名	10名	7名	17名	89名	71名	160名	273名
	支給金額	9,600,000円	41,043,500円	50,643,500円	7,370,000円	3,073,000円	10,443,000円	16,372,500円	13,085,000円	29,457,500円	90,544,000円
2020	支給者数	24名	65名	89名	4名	3名	7名	0名	0名	0名	96名
	支給金額	2,428,000円	12,410,000円	14,838,000円	673,000円	538,000円	1,211,000円	0円	0円	0円	16,049,000円
2021	支給者数	0名	66名	66名(※3)	0名	2名	2名	0名	0名	0名	68名
	支給金額	0円	23,943,500円	23,943,500円(※3)	0円	745,000円	745,000円	0円	0円	0円	24,688,500円
2022	支給者数	12名	126名	138名	3名	7名	10名	28名	47名	75名	223名
	支給金額	7,840,000円	46,414,000円	54,254,000円	2,200,000円	2,520,000円	4,720,000円	5,176,750円	8,587,500円	13,764,250円	72,738,250円
2023	支給者数	19名	134名	153名	4名	4名	8名	42名	38名	80名	234名
	支給金額	6,949,000円	49,550,000円	56,499,000円	1,210,000円	1,420,000円	2,630,000円	7,840,000円	7,102,500円	14,942,500円	74,071,500円
2024	支給者数	24名	137名	162名	0名	2名	2名	24名	22名	46名	209名
	支給金額	8,775,000円	49,599,000円	58,374,000円	0円	780,000円	780,000円	4,495,000円	4,197,500円	8,692,500円	67,846,500円

※1 部局間協定に基づく交換留学への奨学金を含む。

※2 1年間留学の場合、支給額の半額は留学終了後(留学開始年度の翌年度)に給付。そのため、同支給額は給付年度に計上。

※3 新型コロナウイルス感染症により2022年度春学期に留学を延期した学生の渡航前給付分(6名、2,270,000円)を含む。

外国人留学生オンライン利用入試 志願者数等

■タイプ A（英語トラック）入試実施状況

(人)

		志願者数				合格者数				入学手続者数			
		イノベ	地域	情報連携	計	イノベ	地域	情報連携	計	イノベ	地域	情報連携	計
4月入学	2022年度入学	11	2	1	14	6	2	1	9	4	1	1	6
	2023年度入学	17	3		20	8	0		8	5	0		5
	2024年度入学	18(3)	2		20(3)	8(2)	1		9(1)	5(1)	1		6(1)
	2025年度入学	25(8)	4(1)		29(9)	8(2)	1(1)		9(3)	4(2)	0		4(2)
9月入学	2022年度入学	12		0	12	7		0	7	4		0	4
	2023年度入学	18			18	11			11	5			5
	2024年度入学	20(11)			20(11)	9(3)			9(3)	5(3)			5(3)
	2025年度入学	53(26)			53(26)	15(8)			15(8)	12(8)			12(8)
年間合計	2022年度入学	23	2	1	26	13	2	1	16	8	1	1	10
	2023年度入学	35	3		38	19	0		19	10	0		10
	2024年度入学	38(14)	2		40(14)	17(5)	1		18(4)	10(4)	1		11(4)
	2025年度入学	78(34)	4(1)		82(35)	23(10)	1(1)		24(11)	16(10)	0		16(10)

※2022 年度入学までは「外国人留学生渡日前入試」として実施。

※2023 年度入学入試より情報連携学部はタイプ B 入試を実施。

※（ ）は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の対象者数。内数。

※4 月入学入試は 2024 年度入学まで 2 回実施していた。

■タイプ B（日本語トラック）入試実施状況

2022 年度実績

(人)

学部	経済	経営			社会					国際	国際 観光	理工						総合 情報	生命 科学	食環境科	計	
学科等	国際 経済	経営	マーケ ティン グ	会計 F	社会	国際 社会	社会 福祉	メディ ア C	社会 心理	国際 地域	国際 観光	機械工	生体 医工	電気 電子	応用 化学	都市 環境	建築	総合 情報	生命 科学	フードサ イエンス		スポー ツ・食品 機能
志願者数	29	20	8	1	6	7	0	6	3	10	40	4	0	0	2	1	0	11	0	3	2	153
受験者数	29	20	8	1	6	7	0	6	3	10	40	3	0	0	2	1	0	10	0	3	2	151
合格者数	10	6	3	1	2	4	0	3	1	3	13	1	0	0	1	1	0	6	0	3	1	59

※2022 年度入学までは「外国人留学生渡日前入試」として実施。

2023 年度実績

(人)

学部	文学	経済	経営			社会				国際	国際 観光	情報 連携	福祉 社会	健康スポー ツ	理工						総合 情報	生命 科学	食環 境科	計
学科等	国際 文化 C	国際 経済	経営	マーケ ティン グ	会計 F	国際 社会	メデ ィア C	社会 心理	国際 地域	国際 観光	情報 連携	社会 福祉	健康 スポ	栄養	機械工	生体 医工	電気 電子	応用 化学	都市 環境	建築	総合 情報	生命 科学	フード サイエ ンス	
志願者数	3	5	7	6	1	6	4	2	2	9	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	4(1)	0	1	53(1)
受験者数	3	5	7	6	1	2	4	2	1	8	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	4(1)	0	1	47(1)
合格者数	2	3	6	5	1	1	2	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1(1)	0	0	26(1)

※（ ）は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者・認定者数。内数。

2024 年度実績

(人)

学部	文学	経済	経営			社会				国際	国際 観光	情報 連携	福祉 社会	健康スポー ツ	理工						総合 情報	生命 科学	食環 境科	計
学科等	国際 文化 C	国際 経済	経営	マーケ ティン グ	会計 F	国際 社会	メデ ィア C	社会 心理	国際 地域	国際 観光	情報 連携	社会 福祉	健康 スポ	栄養	機械工	生体 医工	電気 電子	応用 化学	都市 環境	建築	総合 情報	生命 科学	フード サイエ ンス	
志願者数	3(1)	3	3	5	1	2	3	0	2	6	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	34(1)
受験者数	3(1)	3	3	5	1	2	3	0	2	6	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	34(1)
合格者数	1(1)	2	2	2	1	1	2	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	17(1)

※（ ）は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者・認定者数。内数。

2025 年度実績

(人)

学部	文学	経済	経営			社会			国際	国際観光	情報連携	福祉社会	健康スポーツ	理工					総合情報	生命科学			食環境科	計		
学科等	国際文化C	国際経済	経営	マーケティング	会計F	国際社会	メディアC	社会心理	国際地域	国際観光	情報連携	社会福祉	健康スポ	栄養	機械工	電気電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学	生体医工	生物資源		食環境	フードサイエンス
志願者数	5	13	5	1	0	1	8	2	2	5	0	1	3	0	2	2	1	0	0	4	1	0	0	0	0	56
受験者数	5	13	5	1	0	1	8	2	2	5	0	1	3	0	2	2	1	0	0	3	1	0	0	0	0	55
合格者数	4	3	2	1	0	0	3	0	1	2	0	1	2	0	2	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	26

■志願者 国別内訳 ※（ ）は、SDGs 留学生アンバサダー奨学金の志願者数。内数。

タイプ A 2023 年 4 月入学者対象入試 (人)

	イノベ	地域	計
中国	14(1)	3(1)	17(2)
アメリカ	1	0	1
韓国	1	0	1
フランス	1(1)	0	1(1)
4カ国	17(2)	3(1)	20(3)

タイプ A 2023 年 9 月入学者対象入試 (人)

	イノベ	情報連携	計
中国	9(1)	0	9(1)
ベトナム	5(5)	0	5(5)
インドネシア	1(1)	0	1(1)
タイ	1	0	1
タジキスタン	1(1)	0	1(1)
香港	1	0	1
6カ国	18(8)	0	18(8)

タイプ B 2023 年 4 月入学者対象入試

(人)

学部	文学	経済	経営			社会			国際	国際観光	情報連携	福祉社会	健康スポーツ		理工							総合情報	生命科学	食環境科	計
学科等	国際文化C	国際経済	経営	マーケティング	会計F	国際社会	メディアC	社会心理	国際地域	国際観光	情報連携	社会福祉	健康スポ	栄養	機械工	生体医工	電気電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学	フードサイエンス		
韓国	3	3	6	6	1	4	2	0	2	7	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4(1)	0	0	40(1)	
中国	0	2	1	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	
香港	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
モンゴル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
合計	3	5	7	6	1	6	4	2	2	9	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	4(1)	0	1	53(1)	

タイプ A 2024 年 4 月入学者対象入試 (人)

	イノベ	地域	計
中国	12	0	12
韓国	2	1	3
バングラデシュ	2(1)	0	2(1)
ベトナム	1(1)	0	1(1)
タイ	1(1)	0	1(1)
フィリピン	0	1	1
6カ国	18(3)	2	20(3)

タイプ A 2024 年 9 月入学者対象入試 (人)

	イノベ	情報連携	計
中国	5(1)	0	5(1)
アメリカ	3	0	3
ベトナム	2(2)	0	2(2)
インド	1(1)	0	1(1)
ウズベキスタン	1(1)	0	1(1)
ケニア	1(1)	0	1(1)
タイ	1(1)	0	1(1)
台湾	1	0	1
ドイツ	1(1)	0	1(1)
ニュージーランド	1	0	1
マダガスカル	1(1)	0	1(1)
ミャンマー	1(1)	0	1(1)
モンゴル	1(1)	0	1(1)
13カ国	20(11)	0	20(11)

タイプ B 2024 年 4 月入学者対象入試

(人)

学部	文学	経済	経営			社会			国際	国際観光	情報連携	福祉社会	健康スポーツ		理工						総合情報	生命科学	食環境科	計
学科等	国際文化 C	国際経済	経営	マーケティング	会計 F	国際社会	メディア C	社会心理	国際地域	国際観光	情報連携	社会福祉	健康スポ	栄養	機械工	生体医工	電気電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学	フードサイエンス	
韓国	1	1	2	4	1	2	2	0	2	4	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	23
中国	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
ミャンマー	1(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	5(1)
香港	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	3(1)	3	3	5	1	2	3	0	2	6	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	34(1)

タイプ A 2025 年 4 月入学者対象入試

(人)

タイプ A 2025 年 9 月入学者対象入試

(人)

	イノベ	地域	計
中国	9	4	13
ミャンマー	3	0	3
韓国	3	0	3
バングラデシュ	2	0	2
アメリカ	1	0	1
インド	1	0	1
タイ	1	0	1
フィリピン	1	0	1
ベトナム	1	0	1
マダガスカル	1	0	1
ロシア	1	0	1
香港	1	0	1
合計	25	4	29

	イノベ	情報連	計
中国	21	0	21
ウズベキスタン	7	0	7
韓国	5	0	5
インドネシア	4	0	4
ベトナム	4	0	1
アメリカ	3	0	1
インド	2	0	1
オーストラリア	1	0	1
タイ	1	0	1
フィリピン	1	0	1
ミャンマー	1	0	1
モンゴル	1	0	1
台湾	1	0	1
香港	1	0	1
合計	53	0	53

タイプ B 2025 年 4 月入学者対象入試

(人)

学部	文学	経済	経営			社会			国際	国際観光	情報連携	福祉社会	健康スポーツ		理工						総合情報	生命科学			食環境科	計
学科等	国際文化 C	国際経済	経営	マーケティング	会計 F	国際社会	メディア C	社会心理	国際地域	国際観光	情報連携	社会福祉	健康スポ	栄養	機械工	電気電子	応用化学	都市環境	建築	総合情報	生命科学	生体医工	生物資源	食環境	フードサイエンス	
韓国	2	9	4	1	0	0	7	2	1	4	0	1	2	0	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	38
中国	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	7
ミャンマー	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5
マレーシア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
ブラジル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ウズベキスタン	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ベトナム	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
香港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	5	13	5	1	0	1	8	2	2	5	0	1	3	0	2	2	1	0	0	4	1	0	0	0	0	56

海外留学フェアおよびリクルーティング実績

	日程	参加形態	対象国・地域	目的	形態	担当者	英語 トラック	日本語 トラック
1	5/11	対面	日本(国内在住 の外国人)	日本留学フェア (EdYou Japan 主催)	現地開催	圓角、堀	○	○
2	8/29	オンライン	ミャンマー	日本留学フェア (岡山大学主催)	ライブ説明会	堀	○	○
3	8/30-9/1	対面	タイ	日本博(ジェイエデュケーショ ン主催)	現地開催	バンコクオフ イススタッフ	○	○
4	9/27-30	対面	インド	日本文化フェア (Mela Mela Japan)	現地開催	会田	○	○
5	10/17-22	対面	ベトナム	日本留学フェア (JASSO 主催)	現地開催	ハッカーズミ ス、岡田	○	
6	11/4-10	対面	ウズベキスタン	日本留学フェア(JICA 主催)	現地開催	魏、堀	○	○
7	11/13-30	オンライン	全世界	Keystone による social media campaign	SNS 広告	-	○	
8	11/20-26	対面	インドネシア	日本留学フェア (JASSO 主催)	現地開催	圓角、会田	○	○
9	12/7	オンライン	全世界	日本留学セミナー (EdYou Japan 主催)	ライブ説明会	堀	○	
10	12/28, 1/20, 1/25	オンライン	全世界	大学説明会 (本学主催)	ライブ説明会	圓角、ハッカ ースミス、堀	○	
11	10/24-28	対面	ラオス・ カンボジア	日本留学フェア(JICA 主催)	現地開催	圓角、 牧野智	○	
12	随時	オンライン	全世界	Keystone のウェブリスティン グ	ポータルサイト	-	○	

国際教育センター運営委員会（審議事項）

【第1回】

2024年4月15日(月) 16:30

1. 海外大学・機関との協定締結について
2. 2024年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
3. 2024年度秋出発(第Ⅲ期募集)長期留学の派遣候補者について
4. 2024年度夏季共創体験型プログラム実施計画について
5. 国際教育センター主催海外派遣プログラムの変更について
6. 2024年度秋学期交換留学生の受入及び受入学部について
7. 国際教育センター教員資格審査委員会の改選案について
8. 2025カリキュラム改訂に向けた語学科目等の単位換算の見直しについて

【第2回】メール会議

2024年4月22日(月)12:00～4月23日(火)10:00

1. 国際教育センター2024年度教員人事について

【第3回】

2024年5月20日(月) 16:30

1. 国際教育センター教員人事について
 - 1-1 2024年9月採用人事(LEAPウィルソン枠)
 - 1-2 2025年4月採用人事(LEAP大橋枠)
2. 国際教育センター紀要編集委員の改選について
3. 2025カリキュラム改訂に向けた語学科目等の単位換算の見直しについて
4. 海外大学・機関との協定締結・更新について
5. 「大学の世界展開力強化事業～インド太平洋地域等との大学間交流形成支援～」における2024年度学生派遣および学生支援経費執行(派遣・受入)について
6. 外国人研究員(受入)について
7. 2025年度春出発(第Ⅰ期募集)長期留学 募

集要項について

8. 国際教育センター主催海外派遣プログラムの変更について
9. 2024年度夏季短期語学セミナー参加者について
10. 2023年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について(5月申請分)
11. 2024年度英語プレゼンテーション・スピーチコンテストの実施について
12. 2024年度秋学期交換留学生(ウクライナ)の受入及び受入学部について

【第4回】メール会議

2024年6月8日(火)15:10

1. 《契約制外国語講師》第2次審査・選考について
2. その他

【第5回】

2024年6月17日(月) 16:30

1. 海外大学・機関との協定締結及び更新について
2. 2025年度カリキュラム改訂への対応について
3. 東洋大学海外留学促進奨学金「グローバルリーダー型」受給者の選抜について
4. 2024年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について(6月申請分)
5. 2024年度夏季協定校等主催短期プログラム参加者について
6. 2024年度夏季「共創体験型プログラム」の参加者について
7. 2025年度春学期留学プログラム(受入)の募集要項について
8. 2024年度春学期交換留学生の受入期間変更について
9. 2024年度ストラスブール大学招聘教員の受入について

10. 外国人研究員の受入について
11. 2025 年度交換研究員(派遣)の選考について
12. 2024 年度日本語プレゼンテーションコンテストの実施について

【第 6 回】

2024 年 7 月 22 日(月)16:30~17:00

1. 海外大学・機関との協定締結及び更新について
2. 留学生による外国語ボランティア制度(案)について
3. 教員人事_書類審査等選考結果および2次審査(案)について

【第 7 回】

2024 年 8 月 3 日(土) 13:00

1. 《契約制外国語講師》第2次審査・選考について
2. その他

【第 8 回】メール会議

2024 年 8 月 27 日(火)~8 月 28 日(水)10:00

1. 外国人研究員の受入について
2. 2024 年度春季短期プログラム実施計画について
3. 2025 年度春出発長期留学(第 I 期募集)の派遣候補者について

【第 9 回】

2024 年 9 月 23 日(月)16:30

1. 2025 年度予算要求について
2. 海外大学・機関との協定締結および更新について
3. 2025 年度カリキュラムにおける新設科目等の概要について
4. 東洋大学外国人研究員受入れに関する内規の一部改正について
5. 用途指定型寄付金(外国人留学生支援)の活用について(国際教育センター運動会)
6. 東洋大学海外留学促進奨学金「トップ大学」型募集要項について
7. 東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について

8. 2024 年度「大学の世界展開力強化事業」対象プログラムについて

【第 10 回】2024 年 9 月 24 日(火)~9 月 25 日(水) 17:00

1. 2025 年度カリキュラム改訂への対応について

【第 11 回】メール会議

2024 年 9 月 30 日(月)~10 月 1 日(火) 10:00

1. 2025 年度非常勤講師の採用について(3 名)

【第 12 回】

2024 年 10 月 21 日(月) 16:30

1. 2025 年度教員採用(非常勤講師)について
2. 海外大学・機関との協定締結および更新について
3. 2025 年度春学期協定校語学留学の派遣候補者について
4. 2024 年度秋学期協定校語学留学途中帰国に伴う奨学金支給について
5. 東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
6. 国際教育センター主催海外派遣プログラムの変更について
7. ウクライナからの研究員の受入について
8. 2024-2025 年度ストラスブール大学への短期訪問研究員の派遣について

【第 13 回】メール会議

2024 年 11 月 12 日(火)~11 月 13 日(水) 10:00

1. ウクライナからの研究員の受入について
2. 2024 年度 English Camp 開催について

【第 14 回】

2024 年 11 月 18 日(月)16:30

1. 2025 年度教員採用(非常勤講師)について
2. 海外大学・機関との協定締結および更新について
3. TGL プログラムの見直しについて
4. 東洋大学留学支援団体の追加について
5. 東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」「アクティブ型」対象プログラムの選定について

6. 2024 年度春季短期留学の参加者について
7. 「大学の世界展開力強化事業～インド太平洋地域等との大学間交流形成支援～」における学生支援経費執行(受入)について
8. 2025 年度秋学期留学プログラム(受入)募集要項について
9. 2024 年度秋学期交換留学生の受入期間変更について
10. 2025 年度春学期交換留学生の受入及び受入学部について
11. 2025 年度交換研究員派遣の辞退と新規派遣者について

【第 15 回】2024 年 12 月 16 日(月) 16:30

1. 海外大学・機関との協定締結および更新について
2. 国際教育センター2025 年度教員人事について
3. 東洋大学海外留学促進奨学金「グローバルリーダー型」受給者の選抜について
4. 2024 年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
5. 東洋大学海外留学促進奨学金「アクティブ型」の取り扱いについて
6. 2024 年度春季協定校等主催短期プログラム参加者について
7. 国際教育センター主催海外派遣プログラムの変更について
8. 留学生就職促進プログラム優秀留学生表彰について
9. 海外からの研究員受入について

【第 16 回】

2025 年 1 月 20 日(月)16:30

1. 国際教育センター規程の一部改正について
2. 国際教育センター関係規程の見直しについて
3. TGL プログラムの見直しについて(各ランク詳細要件)
4. 海外大学・機関との協定締結及び更新について
5. 2025 年度秋出発長期留学(第Ⅱ期募集)の派遣候補者について

6. 海外からの研究員受入れについて

【第 17 回】

2025 年 2 月 17 日(月)16:30

1. 国際教育センター関係規程の一部改正について
2. 海外大学・機関との協定締結および更新について
3. 「協定校交換研究員派遣要領」の廃止及び「東洋大学協定校交換研究員派遣規程」の制定について
4. 2025 年度交換研究員の派遣について
5. 日本学生支援機構(JASSO)2025 年度海外留学支援制度(協定派遣・協定受入)および重点政策枠申請プログラムの採択結果及び奨学金受給者選抜基準について
6. 2025 年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型・アクティブ型」募集要項について
7. 2025 年度夏季短期プログラムの実施計画について

【第 18 回】

2025 年 3 月 17 日(月) 16:30

1. 2024 年度の自己点検・評価活動の実施について
2. 国際教育センター教員資格審査委員会規程等の一部改正について
3. 2026 年度国際教育センター専任教員人事について
4. 海外大学・機関との協定締結および更新について
5. 2026 年度協定校交換研究員派遣候補者の募集について
6. 2025 年度東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」対象プログラムの選定について
7. 2025 年度「大学の世界展開力事業」における海外留学支援制度の適用について
8. 2025 年度秋学期協定校語学留学の派遣候補者について

国際教育センターに係る現行規程一覧

規程	施行日	最終改正日
東洋大学国際交流基金規則	1987(昭和62)年10月28日	2015(平成27)年10月1日
東洋大学学生の留学に関する規程	1990(平成2)年4月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学交換留学生受入に関する規程	1990(平成2)年4月1日	2023(令和5)年3月31日
協定校との文献の交換要領	1991(平成3)年10月1日	2015(平成27)年10月1日
東洋大学国際交流基金細則	1995(平成7)年4月1日	2015(平成27)年10月1日
東洋大学国際交流基金経費支出基準	1995(平成7)年4月1日	2022(令和4)年4月1日
協定校との共同研究実施要領	1995(平成7)年10月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学大学院学生の留学に関する規程	1996(平成8)年4月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学受入交換留学生教育指導要領 (旧:東洋大学交換留学生・学部研究科受入要領)	1998(平成10)年9月26日	2022(令和4)年10月1日
協定校交換研究員派遣要領	1999(平成11)年4月1日	2015(平成27)年10月1日
東洋大学外国人研究員受入れに関する内規	2000(平成12)年4月1日	2024(令和6)年11月1日
東洋大学ISEP交換留学生派遣に伴う費用取扱規程	2005(平成17)年4月1日	2021(令和3)年12月1日
東洋大学留学支援のための英語特別教育科目専門委員会規程 (旧:留学支援のための英語特別教育科目運営委員会要項)	2006(平成18)年4月1日	2019年(令和元)年7月1日
交換留学生のための初修日本語・日本文化科目専門委員会規程 (旧:協定校並びに国際的な学生交換コンソーシアム加盟大学等からの留学生に対する日本語・日本文化教育科目専門委員会規程)	2006(平成18)年4月1日	2021(令和3)年4月1日
東洋大学ISEP交換留学生受入れに伴う宿舍提供及び食費支給基準 (旧:ISEP交換留学生受入要領)	2006(平成18)年7月1日	2022(令和4)年3月1日
東洋大学国際交流宿舍利用細則	2007(平成19)年12月25日	2022(令和4)年11月1日
東洋大学国際交流宿舍管理運営規程 (旧:東洋大学国際会館管理運営規程)	2007(平成19)年12月25日	2022(令和4)年3月1日
東洋大学海外留学促進奨学金規程	2014(平成26)年4月1日	2021(令和3)年12月1日
東洋大学国費外国人留学生の授業料等に関する規程	2015(平成27)年4月1日	2017(平成29)年4月1日
東洋大学国費外国人留学生の授業料等に関する事務取扱要領	2015(平成27)年4月1日	2019年(令和元)年7月1日
東洋大学国際教育センター規程	2015(平成27)年10月1日	2024(令和6)年4月1日
東洋大学スーパーグローバル大学創成支援採択事業外部評価委員会設置要項	2015(平成27)年10月1日	2024(令和6)年4月1日
東洋大学国際教育センター教員資格審査委員会規程	2015(平成27)年11月1日	2024(令和6)年4月1日
東洋大学国際交流宿舍レジデント・アシスタント制度に関する要領	2018(平成30)年4月1日	2022(令和4)年3月1日
東洋大学及び東洋大学大学院学生の休学留学に関する取扱要項	2018(平成30)年4月1日	-
東洋大学授業料徴収型留学生受入経費等取扱規程	2019(令和元)年5月1日	2022(令和4)年3月1日
東洋大学におけるストラスブル大学招聘教員受入要領	2020(令和2)年3月24日	2022(令和4)年3月1日
ウクライナ学生等支援寄付金取扱要領	2022(令和4)年5月1日	2022(令和4)年7月23日
東洋大学におけるウクライナからの研究員受入要領	2022(令和4)年5月16日	2024(令和6)年4月1日
『国際教育センター紀要』編集及び執筆規程	2022(令和4)年7月1日	-
『国際教育センター紀要』投稿規程	2022(令和4)年7月1日	-
『国際教育センター紀要』審査規定ガイドライン	2022(令和4)年7月1日	-
東洋大学国際交流宿舍諸経費事務取扱要領	2022(令和4)年11月1日	-
東洋大学における交換留学生履修要領	2022(令和4)年12月1日	-
東洋大学国際化推進委員会規程	2024(令和6)年4月1日	

2025年3月31日時点

国際教育センター構成員

		年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
		センター名称	国際教育センター				
国際教育センター構成員	第1号	センター長	高橋 一男	高橋 一男	高橋 一男	高橋 一男	荒巻 俊也
	第2号	副センター長	グリーン・スティープン	グリーン・スティープン	小早川 裕子	小早川 裕子	小早川 裕子
			王 学郡	王 学郡	グリーン・スティープン	グリーン・スティープン	グリーン・スティープン
			小早川 裕子	小早川 裕子	董 晶輝	董 晶輝	董 晶輝
	第3号	教務部長	東海林 克彦	東海林 克彦	東海林 克彦	東海林 克彦	多田 英明
	第4号	文学部	朝比奈 美知子	朝比奈 美知子	朝比奈 美知子	朝比奈美知子	朝比奈美知子
		経済学部	田口 賀也	田口 賀也	熊澤 孝昭(4月) 井上 亜依(5月~3月)	井上 亜依	井上 亜依
		経営学部	角田 奈歩	角田 奈歩	上杉 未央	深田 芳史	後藤 亘
		法学部	田中 雅敏	田中 雅敏	田中 雅敏	田中 雅敏	田中 雅敏
		社会学部	長津 一史	井上 美雪	長津 一史	長津 一史	長津 一史
		国際地域学部	芦沢 真五	花田 真吾	久松 佳彰	久松 佳彰	伊地 哲朗
		国際学部					
		国際観光学部	グライアム ロブソン	グライアム ロブソン	グライアム ロブソン	グライアム ロブソン	グライアム ロブソン
		理工学部	吉田 宏予	吉田 宏予	吉田 宏予	吉田 宏予	岩本 典子
		総合情報学部	藤本 貴之	藤本 貴之	藤本 貴之	藤本 貴之	藤本 貴之
		生命科学部	小柴 和子	小柴 和子	伊藤 政博	伊藤 政博	伊藤 政博
		食環境科学部	吉江 由美子	吉江 由美子	吉江 由美子	吉江 由美子	岡田 晋治
		福祉社会デザイン学部				荻野 剛史	志村 健一
		健康スポーツ科学部				水島 淳	水島 淳
		ライフデザイン学部	大木 裕子	内田 塔子	内田 塔子	-	-
		情報連携学部	棕 計人	棕 計人	棕 計人	棕 計人	カン エム ファヒム フェルドウス
	第5号	白山キャンパス研究科委員	安 相景	安 相景	野崎 浩成	野崎 浩成	野崎 浩成
		川越キャンパス研究科委員	花尻 達郎	花尻 達郎	土田 賢省	土田 賢省	藤岡 照高
		朝霞キャンパス研究科委員	大迫 正文	-	-	-	小河 繁彦
		板倉キャンパス研究科委員	長坂 征治	長坂 征治	清水 和哉	清水 和哉	-
		赤羽台キャンパス研究科委員	棕 計人	是枝 喜代治	棕 計人	棕 計人	谷釜 尋徳
	第6号	国際部長	高橋 清隆	高橋 清隆	根岸 哲也	根岸 哲也	根岸 哲也
	第7号	国際教育センター	小早川 裕子	小早川 裕子	小早川 裕子	小早川 裕子	小早川 裕子
			田中 祐輔	牛窪 隆太	牛窪 隆太	牛窪 隆太	牛窪 隆太
			牛窪 隆太	水松 巳奈	水松 巳奈	水松 巳奈	水松 巳奈
			水松 巳奈	陳 秀茵	陳 秀茵	陳 秀茵	陳 秀茵
事務局		国際部国際課					

各種刊行物の発行

■各種刊行物の発刊

名称	言語	対象	刊行時期	内容
TOYO UNIVERSITY 2024-2025 (大学概要・英語版)	英語	海外の高等教育機関	7月	大学概要、研究科、学部学科、留学生宿舍等の紹介
東洋大学国際交流・国際教育プログラム 2025	日本語	本学在学学生 一般	2025年3月	本学留学・国際交流プログラム全般の紹介
TOYO GLOBAL DIAMONDS NEWS LETTER Vol. 20	日本語 英語	大学・附属校の教職員	2025年3月	スーパーグローバル大学創成支援事業における「TOYO・GLOBAL DIAMONDS」構想の取組およびSGUの活動成果の進捗
東洋大学国際教育センター紀要 第3号	日本語 英語	国際交流分野の教育関係者	2025年3月	研究ノート (査読あり)

■刊行物以外の広報物等

名称	言語	対象	掲載時期等	内容
世界展開力強化事業特設サイト	日本語 英語	一般	随時	世界展開力強化事業取組内容・参加大学紹介
留学生就職支援プログラム特設サイト	日本語	一般	随時	留学生就職促進プログラム取組内容紹介
Facebook	英語	一般	随時	本学Webサイト掲載Newsへの誘導、渡日前入試等の告知
Instagram(海外向け) @toyo.uni.international	英語	一般	随時	本学Webサイト掲載Newsへの誘導、渡日前入試等の告知
Instagram(学内向け) @toyo_language_program	日本語	一般	随時	語学講座開催告知や英語向上に資する情報の提供



【2024 年度】国際教育センター年報

2025 年 7 月 20 日発行

発行 東洋大学国際教育センター

(Center for Global Education and Exchange)

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

TEL 03-3945-8172 FAX 03-3942-2489

E-mail ml-intl@toyo.jp

URL <https://www.toyo.ac.jp/academics/international-exchange/>